

米に関するマンスリーレポート (令和7年7月号)



うちの郷土料理
次世代に伝えたい大切な味

東京都 鰻のかば焼き

出典:農林水産省「うちの郷土料理」
詳細情報を裏面で紹介

「米に関するマンスリーレポート（マンレポ）」とは

⇒ 米に関する価格や需給の動向に関するデータを集約・整理し、毎月定期的に公表しています。需要に応じた生産・円滑な米取引に役立てていただくことを目的としています。

【利用上の注意】

1. 原則として毎月中旬公表。公表日の2営業日前までに入手可能なデータを反映しています。
2. 内容については、必要に応じて項目の追加・削除などの変更を行うことがあり得ます。

データはどう読み解けばいいの？

そんなときは、「ここが分からない！マンレポ」をチェック

https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/soukatu/manrepo_kaisetu.html

うちの郷土料理

次世代に伝えたい大切な味

東京都 鰻のかば焼き

主な伝承地域

都内全域

主な使用食材

うなぎ

歴史・由来・関連行事

もともと、江戸前とはうなぎから生まれた言葉であり、大川(今の隅田川)河口付近で獲れた鰻を江戸前鰻と称していたことがはじまりである。江戸前「鰻のかば焼き」は、生きた鰻を割いて串打ちにし、白焼きにして蒸したものにたれをつけて焼く。関東と関西では、調理法が異なり、関東では、鰻を背開きにして骨、内臓を取り、串に刺して白焼きにし、蒸す。そして、炭火でたれをつけながら焼きあげる。関西では、腹開きにして、骨、内臓を取り、串に刺し、蒸さずに炭火でたれをつけながら焼きあげる。

名前の由来には、鰻をぶつ切りにした鰻を、竹串に刺して焼いたものが蒲(がま)の穂に似ていることからという説、焼き上がった際の色や形が「樺の木」に似ているからとする説、いい香りが早く鼻に入るとい意味の「香疾(かばや)」が転じたとする説など、諸説ある。

味つけは醤油の普及とともに、塩から醤油をかけて焼くことが主流となる。その後、醤油、砂糖、みりんを用いたたれを使うようになったことで、鰻のかば焼きは大流行し、江戸っ子たちに愛される料理となった。鰻は万葉集の伴家持の有名な一首からも栄養価が高いことが知られており、夏バテに良いと言われ、土用の丑の日に食べる慣習が江戸時代に行われている。この始まりは、平賀源内の発案という説が有名である。

食習の機会や時季

現代では、土用の丑の日に鰻を食す習慣があるが、本来は冬に向けて脂が乗る秋が旬とされている。脂が乗ると、鰻は黄色みを帯びるようになり、鰻の語源といわれる「胸黄(むなぎ)」に通じる。

飲食方法

白焼きを買った場合、鍋に酒を入れて火にかけ、アルコールを飛ばし、醤油と砂糖を入れ、中火で煮つめてたれを用意する。白焼きにたれをつけて焦げない程度に鰻の両面を焼く。生の鰻を用いる場合は、さばいて串を打ってから白焼きにして、蒸してから、たれにつけて焼き上げる。焼き上がった鰻のかば焼きは、ご飯の上に乗せて食べるのが普遍的な食べ方であるが、元々は、鰻と飯は別々に供されており、うなぎは鰻だけが入っていた。出前などで鰻を温かくいただくために、熱いご飯の上に乗せた鰻丼がその後普及するようになり、一般的になった。

鰻を使った料理には、その他にも、酢の物にしたうなぎ、鰻を玉子焼きでまいたう巻きなどの料理がある。

材料(4人分)

・うなぎ(白焼きされたもの)	4尾	・【たれ】料理酒	5カップ
・【たれ】醤油	1と1/2カップ	・【たれ】砂糖	150g

作り方

- 鍋に酒を入れて火にかけ、アルコールを飛ばす。その後、醤油と砂糖を入れ、中火で10分ほど煮つめる。
- 火にかけたフライパンに1のタレを敷き、うなぎを焼く。表面が焦げない程度に裏返し焼き上げる。

※レシピは地域・家庭によって違いがあります。

出典: 農林水産省「うちの郷土料理」

目次 (令和7年7月号)

特集

- 1 令和7年産水稻の生育状況について(令和7年7月1日報告時点)
- 2 水稻の高温対策について

特集-1

特集-9

1 米の民間在庫情報

各産地の米の民間在庫数量は、年間玄米仕入量500トンの以上の出荷段階（全農、JA等の出荷業者）の在庫量と年間玄米仕入数量4,000トンの以上の販売段階（米卸等の販売業者の在庫量）を対象に調査し、その合計（出荷段階＋販売段階）の数値も合わせて公表しています。

集荷数量が概ね確定する1月以降の在庫数量は、販売に伴って減少していくので、その変化を見ることにより、販売状況を読み取ることができます。

1 民間在庫の推移

農林水産省(農産)HP

<https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/soukatu/aitaikakaku.html>

(1) 全国段階の民間在庫の推移(うるち米)(速報)

在庫-1

Excel

(2) 産地別民間在庫の状況(速報)

在庫-5

Excel

(3) 令和5・6年産の産地別民間在庫の推移(うるち米)(速報)

在庫-6

Excel

2 米の価格情報

相対(あいたい)取引価格

米については、全農等の出荷業者と卸売業者等との間で、年間を通じて「相対取引」が行われています。

このため、農林水産省では、年間の玄米仕入量5,000トンの以上の全国出荷団体等を対象に、指標となる各産地の上位2～3銘柄(令和6年産米:118産地品種銘柄)について、出荷業者と卸売業者等との間で数量と価格が決定された主食用の相対取引契約の価格・数量を毎月調査し、米の取引価格の代表となる指標の一つとして公表しています。

1 相対取引価格・数量

農林水産省(農産)HP

<https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/soukatu/aitaikakaku.html>

(1) 年産別の相対取引価格(速報)

価格-1

(2) 令和6年産米の相対取引価格(速報)

価格-2

(3) 相対取引価格・数量(令和6年産米、産地品種銘柄別、令和7年6月分)(速報)

価格-4

Excel

(4) 相対取引価格(月別・年産平均価格)(令和5・6年産米、産地品種銘柄別)(速報)

価格-6

Excel

2 米取引関係者の判断(米穀機構による調査、令和7年6月分)

米穀安定供給確保支援機構HP

<https://www.komenet.jp/>

価格-8

3 米の契約・販売情報

産地別事前契約数量は、米の播種が始まる前に、契約書や確認書等によりあらかじめ取引されることが決定している数量で、年間玄米仕入量500トン以上の出荷段階（全農等の出荷業者）からの報告を産地別に取りまとめたものです。例えば、仕入(集荷)計画数量に占める事前契約数量の比率が高い産地では、取引数量の多くを播種前に契約し、需要に応じた生産に向けた取組が進められていることがうかがえます。

1 事前契約(播種前契約)の取組状況

(1) 近年の事前契約(播種前契約)数量の推移

契約-1

(2) 令和5・6年産米の産地別事前契約(播種前契約)の取組状況(速報)

契約-2

Excel

2 令和6年産米の産地別契約・販売状況

(累計、うるち米、令和7年5月末現在)(速報)

契約-3

Excel

3 令和6年産備蓄米の政府買入入札結果

農林水産省(農産)HP

<https://www.maff.go.jp/j/seisan/syoryu/kaiire/index.html>

契約-6

4 政府備蓄米の買戻し条件付売渡し

(1) 入札結果

契約-7

(2) 政府備蓄米の買戻し条件付売渡しに係る流通実績

契約-7

5 随意契約による政府備蓄米の売渡し

(1) 受付概要

契約-8

(2) 販売状況

契約-9

6 水田における作付意向について(令和7年度第2回中間的取組状況(令和7年4月末時点))

(1) 令和7年産米等の作付意向

契約-10

(2) 水田における作付意向について(都道府県別)

契約-11

4 消費の動向

- | | |
|--|------|
| 1 米の消費動向(米穀機構による調査) | 消費-1 |
| 米穀安定供給確保支援機構HP https://www.komenet.jp/ | |
| 2 購入数量・支出金額の推移(家計調査) | 消費-4 |
| 総務省統計局HP https://www.stat.go.jp/data/index.html | |
| 3 消費者物価指数の推移 | 消費-6 |
| 4 小売物価統計の推移 | 消費-7 |
| 5 米穀販売事業者における販売数量及び販売価格の動向(速報) | 消費-8 |
| 6 小売価格・販売数量等の推移(POSデータ) | 消費-9 |

5 輸出入の動向

- | | |
|---|--------|
| 1 米・米加工品の輸出実績 | |
| (1) 米・米加工品の輸出実績の推移 | 輸出入-1 |
| (2) 商業用の米の輸出数量及び金額の推移 | 輸出入-2 |
| (3) 2024年の米の輸出実績の主な増加要因 | 輸出入-3 |
| (4) 米菓の輸出数量及び金額の推移 | 輸出入-4 |
| (5) 日本酒(清酒)の輸出数量及び金額の推移 | 輸出入-5 |
| (6) パックご飯等の輸出数量及び金額の推移 | 輸出入-6 |
| (7) 米粉の輸出数量及び金額の推移 | 輸出入-7 |
| (8) 米粉麺等の輸出数量及び金額の推移 | 輸出入-8 |
| 2 米・米加工品の輸出をめぐる状況と対応方向について | 輸出入-9 |
| 3 MA米の輸入数量(輸入先国別及び輸入方式別) | 輸出入-11 |
| 農林水産省(農産)HP https://www.maff.go.jp/j/seisan/boueki/nyusatu/index.html | |
| 4 加工原材料用に係る政府所有MA米の見積合せ結果(令和6年度) | 輸出入-12 |
| 5 SBS輸入米の見積合せ結果(令和7年度) | 輸出入-13 |
| 6 CPTPP・国別枠の見積合せ結果(令和7年度) | 輸出入-14 |

6 主食用米以外の情報

- | | |
|----------------------------------|-------|
| 1 加工用米及び新規需要米等の生産状況 | |
| (1) 加工用米の生産量 | 主食外-1 |
| (2) 新規需要米等の用途別作付・生産状況の推移 | 主食外-1 |
| (3) 令和6年産 都道府県別の生産状況 | 主食外-2 |
| (4) 加工用米及び新規需要米における多収性品種 | 主食外-3 |
| (5) 新規需要米における米粉用向け専用品種 | 主食外-3 |
| 2 米加工品の状況 | |
| (1) 主な米加工品の生産状況 | 主食外-4 |
| (2) 令和3米穀年度における加工原材料用米穀の使用状況(推計) | 主食外-5 |
| (3) 加工原材料用米穀の使用状況(推計)の推移 | 主食外-6 |
| 3 酒造好適米の需給状況 | |
| (1) 日本酒の出荷状況 | 主食外-7 |
| (2) 日本酒原料米の使用状況 | 主食外-7 |
| (3) 酒造好適米の生産量 | 主食外-8 |
| (4) 酒造好適米の需要量 | 主食外-8 |

「米に関するマンスリーレポート」では、米に関する価格や需給の動向に係るデータ・情報をより多くの方に、かつ、より有効に活用していただけるよう、情報の整理方法、提供方法等を見直しました。また、当省ホームページでの公表に際しては、本編・資料編に加え、カテゴリ別にも整理して掲載するとともに一部データ資料については、エクセルによる提供も開始しましたので、ぜひご活用ください。

令和7年産水稻の生育状況について

(令和7年7月1日報告時点)

(北海道～福島県)

都道府県	生育ステージ	対平年遅速	生育概況	問題点等	病虫害発生予察注意報・警報発令状況
北海道	幼穂形成期	早3日	生育は気温が高く日照時間が多かったため、平年よりやや早く進んでいる。	特になし	特になし
青森県	県全体 分けつ後期 ～幼穂形成期	早4日～早3日 (葉数から見た生育進度)	6月30日の調査結果では、草丈は大幅に長く、㎡当たり茎数はかなり少なかった。 <本年(平年差・比)> 草丈 61.1cm (117%) 茎数 392本/㎡ (92%) 葉数 9.6葉 (+0.5葉)	特になし	特になし
	津軽地域 (県西部) 分けつ後期	早3日～早2日 (葉数から見た生育進度)	6月30日の調査結果では、草丈はかなり長く、㎡当たり茎数はかなり少なかった。 <本年(平年差・比)> 草丈 61.0cm (115%) 茎数 408本/㎡ (93%) 葉数 9.5葉 (+0.4葉)	特になし	特になし
	県南地域 (県東部) 分けつ後期 ～幼穂形成期	早6日～早5日 (葉数から見た生育進度)	6月30日の調査結果では、草丈は大幅に長く、㎡当たり茎数はかなり少なかった。 <本年(平年差・比)> 草丈 61.2cm (120%) 茎数 369本/㎡ (91%) 葉数 9.8葉 (+0.8葉)	特になし	特になし
岩手県	分けつ盛期 ～分けつ後期	早1日	6月25日の調査(県平均)では、草丈、葉数、茎数はいずれも平年をやや上回っており、葉色は濃い。 <本年(平年差・比)> 草丈 46.5cm (+3.6cm) 茎数 477本/㎡ (104%) 葉数 8.8葉 (+0.2葉) 葉色(SPAD) 42.7 (+1.4)	特になし	特になし
宮城県	分けつ後期	±0日	古川農業試験場作況ほにおける7月1日調査結果では、草丈は長く(59.1cm、平年比115%)、茎数はやや少なく(596本/㎡、平年比93%)、葉数は平年並み(9.8枚、平年差+0.2)、葉色(GM値)は平年並(40.7、平年差-0.5)。	茎数は平年より少ないが、ひとめぼれの基準範囲内。 葉色の低下がみられるので、生育量・葉色に応じた追肥の呼びかけを行う。 本田及び周辺畦畔での斑点米カメムシ類の発生がやや多いので、水田内雑草及び周辺畦畔の管理を指導している。	令和7年7月2日 防除情報第4号発行(斑点米カメムシ類) ※発生が目立つ病害虫について発表するもの。
秋田県	分けつ盛期	±0日	6月25日の調査(あきたこまち県平均)では、草丈が長く、茎数はやや少なく、葉数や葉色は平年並だった。 <あきたこまち(平年差・比)> ・草丈41.1cm(平年比112%) ・茎数377本/㎡(平年比93%) ・葉数8.8葉(平年差±0.0) ・葉緑素計44.8値(平年比102%)	平年より茎数がやや少ない。	特になし
山形県	分けつ後期	早2日	・平年に比べて草丈は長く、茎数は少なく、葉数、葉色は概ね平年並み。	特になし	斑点米カメムシ類注意報(7月2日発表)
福島県	分けつ後期	早5日～±0日	7月1日の調査(農業総合センター作柄解析試験、コシヒカリ)では、平年に比べ草丈が長く、茎数は平年並～多く、葉色はやや淡い。左記生育遅速は同試験コシヒカリの主稈出葉より。	葉色が淡い傾向にあるため、今後の高温による影響(栄養凋落)が懸念される。	特になし

(茨城県～静岡県)

都道府県	生育ステージ	対平年遅速	生育概況	問題点等	病害虫発生予察注意報・警報発令状況
茨城県	(あきたこまち) 幼穂形成期	早2日～±0日	【4月第6～6月第5半旬】 平均気温：平年差+0.8℃ 積算日照時間：平年比93% 【生育】 ・草丈は高い ・茎数は極く少ない ・葉色はやや濃い	【病害虫発生状況】 出穂前の水田にイネカメムシの飛び込みが散見されている。 【指導状況】 講習会やチラシ等による防除啓発を実施。	特になし
	(コシヒカリ) 幼穂形成期	±0日	【5月第1～6月第6半旬】 平均気温：平年差+0.7℃ 積算日照時間：平年比89% 【生育】 ・草丈はやや長い ・茎数は少ない ・葉色は平年並	特になし	特になし
栃木県	(早植) 田植期～節間伸長期	早6日	平年よりかなり高温に経過していることから、出穂期は早まることが予想される。	気象庁の長期予報において、今後高温で経過する可能性が高いと予報されていることから、高温障害回避のため穂ばらみ期以降の水管理を徹底する。	特になし
	(普通植) 田植期～分けつ期	早3日	早植と同様に平年より出穂期が早まることが予想される。	早植と同様に水管理を徹底する	特になし
群馬県	(平地地早期) 分けつ盛期～幼穂形成期	±0日	薬害、ガス害が散見され、藻類の発生がやや多い。	特になし	特になし
	(中山間早植) 分けつ盛期	±0日	薬害、ガス害が散見され、藻類の発生がやや多い。	特になし	特になし
	(平地地早植) 分けつ前期～分けつ盛期	±0日	薬害、ガス害が散見され、藻類の発生がやや多い。	特になし	特になし
	(平地地普通期) 田植期～分けつ盛期	±0日～遅3日	麦類の収穫が遅れ、二毛作地域で一部田植に遅れが生じている。高温の影響により薬害、ガス害が散見され、藻類の発生がやや多い。	特になし	特になし
埼玉県	(早期栽培) 幼穂形成期	±0日	高温により生育が前進しており、平年に比べ草丈は高く、茎数は多い	特になし	特になし
	(早植栽培) 分けつ盛期～終期	±0日	平年に比べ草丈は高く、茎数は多い	特になし	特になし
	(普通期栽培) 活着期～分けつ前期	±0日	小麦あとは高温の影響を受けて活着に時間がかかっている	麦類の収穫作業の遅延により移植作業が若干遅れ気味である ガス害の発生も多くみられる	特になし
千葉県	幼穂形成期	±0日	いずれの品種も生育が平年並みであり、草丈がやや長く、葉色が「並～やや濃」で推移している。	倒伏や、いもち病・イネカメムシの発生に注意する必要がある。	特になし
東京都	田植期～活着期	±0日	概ね順調	藻類が全体的に発生している	特になし
神奈川県	分けつ前期～分けつ盛期	早2日	生育は概ね順調	特になし	特になし
山梨県	【平地地】 分けつ前期	早1日～±0日	生育は概ね順調である	特になし	特になし
	【中間地】 分けつ後期	早2日～早1日	生育は概ね順調である	特になし	特になし
	【高冷地】 分けつ後期	早2日～早1日	生育は概ね順調である	特になし	特になし
長野県	分けつ盛期～幼穂形成期	早5日～±0日	生育は、移植が早かったほ場でやや進んでおり、全体的には平年並み～5日程度進んだ生育となっている。	高温対策を含めた品質向上のために7月14日に指導者を対象とした研修会を開催する。	特になし
静岡県	【高冷地】 分けつ後期	早1日～±0日	平年と比較して草丈が長く、茎数が多く、葉色が薄い。	特になし	特になし
	【平地：早期】 幼穂形成期～出穂期	早3日～±0日	概ね順調	特になし	特になし
	【平地：普通期】 分けつ前期～幼穂形成期	早7日～±0日	概ね順調	特になし	特になし

(新潟県～三重県)

都道府県	生育ステージ	対平年遅速	生育概況	問題点等	病害虫発生予察注意報・警報発令状況
新潟県	分けつ後期	早2日	6月後半は高温傾向だったため、生育が進んだ。 コシヒカリの草丈は「長い」茎数は「並」葉数の進みは「やや早い」葉色は「並」	特になし	特になし
富山県	分けつ後期	早1日	コシヒカリは、平年に比べ、草丈は長く、茎数は並、葉色はやや淡く、葉齢は0.2葉進んでいる。	特になし	病害虫発生予察注意報第2号 斑点米カメムシ類(7/2)
石川県	分けつ盛期～幼穂形成期	・ゆめみづほ 早4日～早1日 ・コシヒカリ 遅1日	・ゆめみづほ 草丈：平年並み 茎数：平年並み ・コシヒカリ 草丈：平年並み 茎数：平年並み	特になし	令和7年度病害虫発生予報第3号(令和7年6月12日発表) →紋枯病の発生はやや多と予想される →斑点米カメムシ類の発生は多と予想される。 →フタオビコヤガの発生は多と予想される。
福井県	早生 幼穂形成期	早2日	おおむね順調に生育。	特になし	特になし
	中生 分けつ後期	±0日	おおむね順調に生育。	特になし	特になし
岐阜県	平坦部極早期(早生) 穂ばらみ期	早1日	概ね順調	カメムシ類が見られる	特になし
	平坦部早期(早生) 分けつ盛期～幼穂形成期	早2日～±0日	概ね順調	特になし	特になし
	中山間部早期(早生) 分けつ盛期～分けつ後期	±0日	概ね順調	特になし	特になし
	平坦部早期(晩生) 分けつ盛期	±0日	概ね順調	特になし	特になし
	平坦部普通期(晩生) 活着期～分けつ前期	±0日	概ね順調	特になし	特になし
愛知県	早期(分けつ盛期)	早2日	生育診断によると平年より2日早で推移。	特になし	特になし
	早植(分けつ始期)	遅1日	生育診断によると平年より遅1日で推移。	特になし	特になし
	普通期(移植期)	±0日	生育診断によると平年並みで推移。	特になし	特になし
三重県	(早期) 穂ばらみ期～出穂期	早5日～早3日	・4月初旬移植のほ場では、出穂期が平年よりやや早い6月末となった。 ・低温や日照不足により生育が6月1日時点では生育がやや不良であったが、6月中下旬の好天により、概ね平年並みまで回復している。	・6月下旬以降が高温であるため、不稔や未熟粒の発生が懸念される。斑点米カメムシ類の発生も多くなっている。	斑点米カメムシ類の防除啓発として、病害虫防除所が病害虫防除技術情報第2号を発表(6月27日)
	(中山間) 分けつ後期～幼穂形成期	±0日	・6月中下旬の好天により、生育は良好である。	同上	
	(普通期) 分けつ盛期	±0日	・6月中下旬の好天により、生育は良好である。	同上	

(滋賀県～和歌山県)

都道府県	生育ステージ	対平年遅速	生育概況	問題点等	病害虫発生予察注意報・警報発令状況
滋賀県	分けつ後期～幼穂形成期	±0日	・5月後半～6月前半が日照不足で経過し、水稻の生育は平年と比べて、草丈が長く、茎数が少なく徒長気味である。	・今夏も高温になる可能性が高いことから、適切な施肥と水管理を徹底する。	特になし
京都府北部 (丹後農研)	【早植 (5/9移植)】 コシヒカリ 幼穂形成期	早3日	6月第2半旬以降、平年に比べ気温が高かったことから、生育スピードが早く、生育が旺盛になっている。6/9～24に中干しを行った。6/30に幼穂形成期を確認した(平年7/3、平年比3日早い)。 6/28 草丈:63.1cm (平年56.2cm、平年比112%) 茎数:564本/㎡ (平年463本/㎡、平年比122%) SPAD:39.8(昨年33.4) 7/1 葉齢:10.2(平年9.8)	・生育が旺盛でスピードも早い ため、穂肥の量や時期に注意が必要 ・ほ場内でニカメイチュウ、イネツトムシによる被害が出ている	特になし
	【普通植 (5/26移植)】 コシヒカリ 分けつ盛期	早2日	6月第2半旬以降、平年に比べ気温が高かったことから、生育スピードが早く、生育が旺盛になっている。6/20から中干しを行っている。 6/28 草丈:53.8cm (平年48.2cm、平年比112%) 茎数:427本/㎡ (平年447本/㎡、平年比95%) SPAD:42.0(昨年39.8) 7/1 葉齢:9.1(平年8.8)	特になし	特になし
京都府南部 (農林センター栽培技術開発部)	【早植 (5/9移植)】 コシヒカリ 幼穂形成期	早1日	草丈:67.9cm(平年比111%) 茎数:513本/㎡(平年比98%) 主稈出葉:10.4(平年比0.4)	幼穂形成期は平年よりやや早め(早2日)。幼穂の状況を確認して遅れずに穂肥を施用する。	特になし
	【普通植 (5/23)】 コシヒカリ 分けつ後期	早3日	草丈:56.4cm(平年比110%) 茎数:537本/㎡(平年比114%) 主稈出葉:9.4(平年比0.4)	特になし	特になし
	京の輝き 分けつ後期	早4日	草丈:52.6cm(平年比113%) 茎数:683本/㎡(平年比130%) 主稈出葉:9.8(平年比0.5)	特になし	特になし
大阪府	分けつ前期～分けつ後期	±0	全域で田植えが完了。生育速度は概ね平年通り。	特になし	7月の病害虫発生予察情報(水稻):いもち病、ヒメトビウンカが「平年並み～やや多い」、斑点カメムシ類が「やや多い」
兵庫県	(県北部) 分けつ前期～分けつ後期	±0日	概ね順調に生育している。 平年と比較して、草丈は長く茎数は多い。	特になし	特になし
	(県南部) 活着期～分けつ前期	±0日	概ね順調に生育している。 平年と比較して、極早生品種は、草丈がやや短く、茎数は多い。早生品種は、草丈が同等で、茎数が少ない。中生品種は草丈がやや短く、茎数もやや少ない。	特になし	特になし
奈良県	平坦中間 活着期～分けつ盛期	±0	概ね順調	特になし	特になし
	山間 分けつ盛期～幼穂形成期	±0	概ね順調	特になし	特になし
和歌山県	活着期～穂ばらみ期	早3日～±0日	概ね順調 一部地域では6月中旬からの高温により、例年よりも生育が早く進んだ。	一部地域でスクミリンゴガイの被害が多い。	特になし

(鳥取県～高知県)

都道府県	生育ステージ	対平年遅速	生育概況	問題点等	病害虫発生予察注意報・警報発令状況
鳥取県	分けつ後期 ～幼穂形成期	±0日	生育は概ね順調である	特になし	特になし
島根県	分けつ前期 ～幼穂形成期	±0～遅2日	・生育はおおむね順調で、早いところでは、幼穂形成期に入っている。 ・分けつが緩慢なほ場が見られる。 ・田植え作業は概ね終了 ・ガス湧きによる赤枯症状が一部のほ場で見られる。	・イネカメムシは確認されていないが、斑点米カメムシや一部の地域では、イネクロカメムシの発生が確認されている。 ・生産者へ研修等でイネカメムシの情報も併せて注意喚起を行う。	特になし
岡山県	中北部 (早生・ 中生品種) 分けつ前期 ～幼穂形成期	早5日～±0日	概ね順調に生育している。 高温のため生育はやや前進している。	特になし	特になし
	南部 (中生・ 晩生品種) 田植期 ～分けつ盛期	早1日～±0日	概ね順調に生育している。 高温のため生育はやや前進している。	特になし	特になし
広島県	分けつ盛期 ～幼穂形成期	±0日	概ね順調	特になし	特になし
山口県	(中山間) 分けつ盛期 ～後期	±0日	生育は概ね順調	特になし	特になし
	(極早・ 平坦部) 分けつ後期 ～幼穂形成期	±0日	生育は概ね順調		
	(早生・ 平坦部) 分けつ盛期 ～後期	±0日	生育は概ね順調		
	(中生・ 平坦部) 田植期 ～分けつ前期	±0日	生育はやや遅い		
徳島県	(早期) 分けつ後期 ～出穂期	±0日	平年並み	特になし	特になし
	(普通期) 田植期 ～穂ばらみ期	±0日～遅3日	平年並み	特になし	特になし
香川県	(早期) 最高分けつ期 ～幼穂形成期	±0日～遅2日	・草丈：平年並 ・茎数：平年並 ・葉色：平年並	特になし	特になし
	(短期) 分けつ前期 ～最高分けつ期	±0日～遅2日	・草丈：平年並 ・茎数：平年並 ・葉色：平年並	特になし	特になし
	(普通期) 田植期 ～分けつ前期	±0日	・苗質：やや悪～平年並 ・活着：平年並 ・草丈：平年並 ・茎数：平年並 ・葉色：平年並	特になし	特になし
愛媛県	(早期) 分けつ後期 ～減数分裂期	±0日～遅3日	生育は概ね順調	特になし	特になし
	(普通期) 移植期 ～分けつ後期	±0日～遅5日	生育は概ね順調	特になし	特になし
高知県	(早期) 穂ばらみ期 ～糊熟期	早2日	6月の気温が高く、晴天の日が多かったため、概ね順調に生育しており、出穂は全体的に早い傾向にある。	一部で葉いもちの発生がみられるが、大きな被害にはつながらしていない。	特になし
	(普通期) 移植期 ～分けつ盛期	±0日	概ね順調に生育している。	スクミリングガイによる食害が散見される。	特になし

(福岡県～宮崎県)

都道府県	生育ステージ	対平年遅速	生育概況	問題点等	病害虫発生予察注意報・警報発令状況
福岡県	早期 分けつ後期 ～穂ばらみ期	早4日～±0日	「5/15までに田植えをしたほ場」を早期としており、今期は4/3に田植えが始まった。生育はおおむね順調。	イネカメムシ、ミナミアオカメムシが一部で散見。	特になし
	普通期(県北) 田植期 ～幼穂形成期	早3日～±0日	「5/16以降に田植えをしたほ場」を普通期としており、田植えの最盛期は5月下旬から6月中旬。田植え後の活着、生育は概ね順調。	スクミリングガイの食害が一部で散見。	特になし
	普通期(県南) 田植期 ～分けつ後期	±0日～遅2日	「5/16以降に田植えをしたほ場」を普通期としており、田植えの最盛期は6月中下旬。生育は概ね順調。	特になし	特になし
佐賀県	(極早期) 出穂期	早2日	・生育良好。	特になし	特になし
	(早期) 最高分けつ期 ～幼穂形成期	±0日～遅3日	・生育良好。	特になし	特になし
	(普通期) 活着期 ～分けつ前期	±0日～遅5日	・生育良好。 ・麦の収穫時期が例年より遅くなったことに伴い、水稻の移植も例年より数日遅くなっている。	特になし	特になし
長崎県	(早期) 幼穂形成期 ～出穂期	±0日	病害虫等の発生もなく、生育は概ね順調。	・今後、高温、少雨の予報となっており、水不足等が懸念される。 ・イネクロカメムシについて例年よりも発生が多い地域が見られる。	特になし
	(普通期) 活着期 ～分けつ盛期	±0日	全地域で移植終了。5月下旬の早い移植時期のものについては、中干し時期となっている。	・今後、高温、少雨の予報となっており、生育過剰や水不足等が懸念される。 ・イネクロカメムシについて例年よりも発生が多い地域が見られる。	特になし
熊本県	(早期) 分けつ盛期 ～出穂期	早2日～遅3日	概ね良好	特になし	特になし
	(早植え) 分けつ前期 ～分けつ後期	±0	概ね良好	特になし	特になし
	(普通期) 田植期 ～分けつ後期	早3日～遅5日	概ね良好	特になし	特になし
	(晩期) 育苗期～田植期	±0	概ね良好	特になし	特になし
大分県	(早期) 幼穂形成期 ～減数分裂期	±0日	順調に生育している	特になし	特になし
	(普通期・ 中山間) 活着期 ～分けつ盛期	±0日	順調に生育している	特になし	特になし
	(普通期・ 平坦) 田植期 ～分けつ前期	±0日	順調に生育している	特になし	特になし
宮崎県	(早期) 乳熟期	早1日	幼穂形成期以降の気温が高く推移したことから、出穂最盛期は±0～早3日と全地域で平年より早まった。	出穂時期について、早植えは平年より遅れ、遅植えは平年より早まっていることから、収穫期の集中が懸念される。 また、出穂後も高温・多日照が続いており、生育も進んでいることから、高温下での登熟不良や胴割米の発生が懸念される。	特になし
	(普通期) 田植期 ～分けつ盛期	±0日	一部で早い梅雨入りに由来する作業遅れが散見されたが、ほとんどの地域で田植えは順調に進み、活着～分けつ期に移っている。 生育は概ね順調。	スクミリングガイによる食害が散見される。	特になし

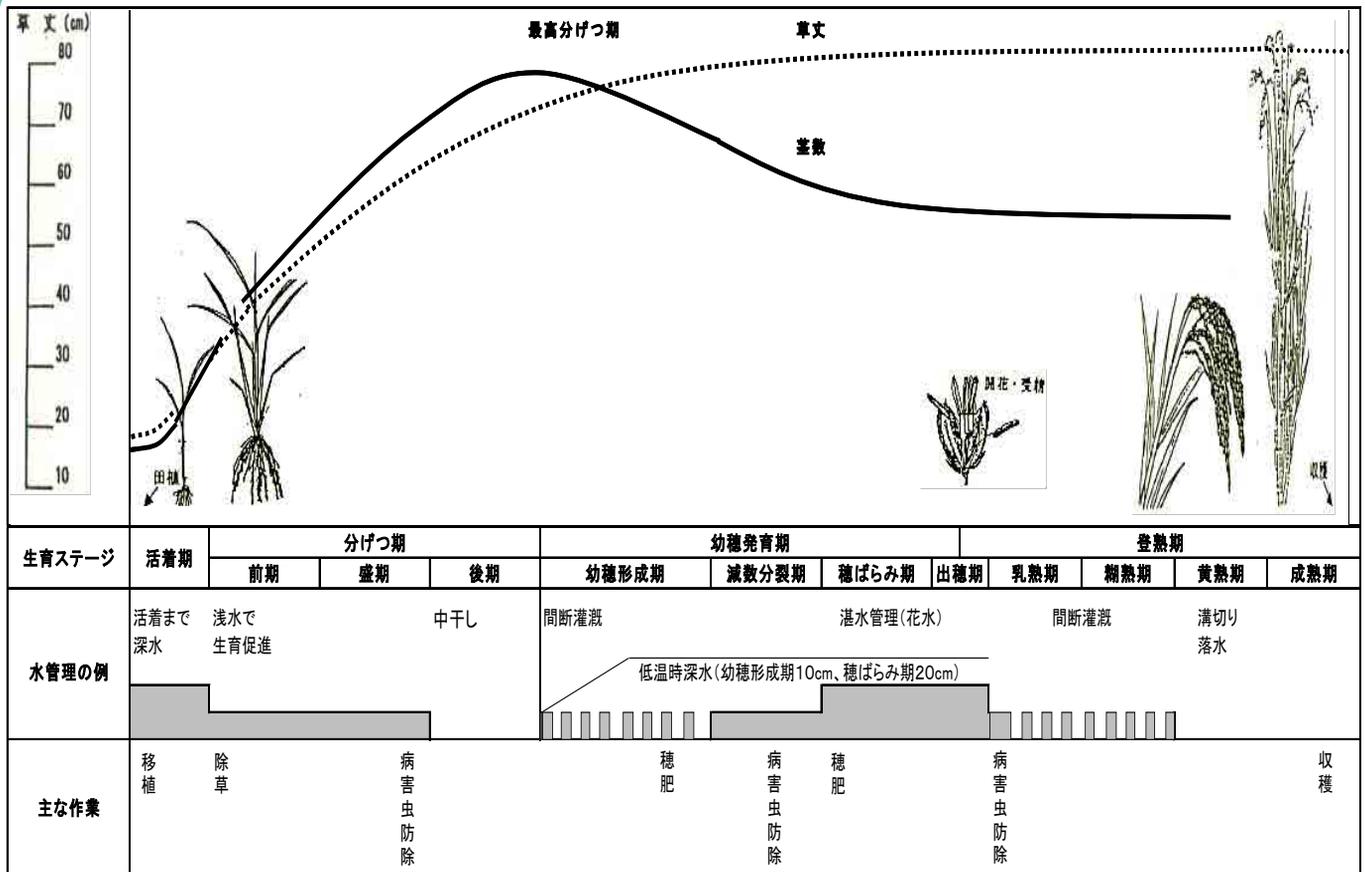
(鹿児島県・沖縄県)

都道府県	生育ステージ	対平年遅速	生育概況	問題点等	病害虫発生予察注意報・警報発令状況
鹿児島県	(早期：薩摩半島(南薩)) 出穂期 ～乳熟期	±0～遅5日	・一部のほ場では糊熟期に入っており、生育はおおむね順調	特になし	特になし
	(早期：大隅) 穂ばらみ期 ～乳熟期	±0日～遅3日	・生育はおおむね平年並みで順調	特になし	特になし
	(早期：離島(熊毛)) 乳熟期 ～糊熟期	遅4日	・出穂盛期は6/17～18で、生育はおおむね順調	特になし	特になし
	(普通期：本土) 田植期 ～分けつ前期	±0日～遅5日	・活着は良好で、生育はおおむね順調	特になし	特になし
沖縄県	乳熟期～収穫期	遅7日	(1期作目) 生育は概ね順調。 一部地域で収穫が始まっている。	・生育初期の低温により、生育ステージに幅がある。 ・一部ほ場でスクミリングガイなど病害虫の被害があるため防除指導中。	特になし

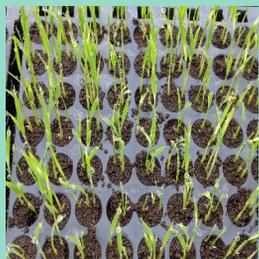
- ※1 本表は、水稻の生育状況の公表についてご協力いただいた各都道府県から農林水産省農産局穀物課が聞き取った内容を記述している。
- ※2 必要に応じて地域の代表的な作型や地帯(早期・普通期、平坦部・中山間、北部・南部など)に区分して記述している。
- ※3 生育ステージの主な区分は、播種期、育苗期、田植期、活着期、分けつ前期、分けつ盛期、分けつ後期、幼穂形成期、減数分裂期、穂ばらみ期、出穂期、乳熟期、糊熟期、黄熟期、成熟期、収穫期。
- ※4 対平年遅速は、本年の生育が平年に比べて進んでいる場合には、「早〇日」、遅れている場合には、「遅〇日」、変わらない場合には、「±〇日」と記述している。
- ※5 生育概況の欄には、生育、登熟の概況を記述している。
- ※6 問題点等の欄には、病害虫及び気象被害等の発生について、その発生地帯(作型)、被害の程度及びそれらに対する技術指導の状況等を記述している。
- ※7 病害虫発生予察注意報・警報発令状況の欄には、当該都道府県において発令された注意報・警報について、発令日と対象病害虫、対象地帯(作型)等を記述している。

生育ステージ用語一覧

生育ステージ	定義
播種期 (はしゆき)	種もみを播く時期
育苗期 (いくびようき)	苗を育てる時期
田植期 (たうえき)	稲の苗を苗代から水田に植え付ける時期
活着期 (かっちゃくき)	植え付けた苗から新根が発生して、それらが伸び始める時期
分けつ前期 (ぶんげつぜんき)	分けつ(茎)が出始める時期
分けつ盛期 (ぶんげつせいき)	分けつが最も盛んに出る時期、この時期以降に発生する分けつは無効化しやすい
分けつ後期 (ぶんげつこうき)	分けつが最も多くなる時期、この時期以降は分けつが減少する
幼穂形成期 (ようすいけいせいき)	幼穂の長さが1～2mm程度となる時期、出穂前24～22日頃に相当
減数分裂期 (げんすうぶんれつき)	幼穂の長さが8cm程度となる時期、出穂前12日頃に相当
穂ばらみ期 (ほばらみき)	茎の中の穂が膨らむ時期
出穂期 (しゅつすいき)	ほ場全体の穂の40～50%が出穂した時期
乳熟期 (にゅうじゅくき)	籾をつぶすとまだ白いでんぷん液の出る時期、出穂後2週間程度
糊熟期 (こじゅくき)	籾がまだ緑色を保ち、指で圧して硬さを感じ始める時期
黄熟期 (おうじゅくき)	玄米は透明度を増すが、まだ多くが緑色を呈する時期、成熟期前1週間位の時期
成熟期 (せいじゅくき)	籾の黄化が全籾数の80～90%以上に達した時期
収穫期 (しゅうかくき)	収穫する時期、籾の含水率が約25%～21%の期間



育苗期



移植期



活着期



分けつ前期



分けつ盛期～後期



出穂期



乳熟期



糊熟期



黄熟期



成熟期



水稻の高温対策について

- ・ 6月は全国的に気温が高く推移しましたが、今後も高い見込みと予想されています。
- ・ 高温環境における水稻への影響を軽減するため、引き続き適切な栽培管理が重要です。

向こう3か月の天候の見通し (7月～9月)

		平均気温（3か月）	降水量（3か月）
北日本	日本海側	低10 並30 高60% 高い見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
東日本	日本海側	低10 並30 高60% 高い見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
西日本	日本海側	低10 並30 高60% 高い見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
沖縄・奄美		低20 並30 高50% 高い見込み	少20 並40 多40% 平年並か多い見込み

気象庁（向こう3か月の天候の見通し）

<https://www.data.jma.go.jp/cpd/longfcst/kaisetsu/?term=P3M>

農業技術の基本指針（高温対策・渇水対策）

高温対策

- ・ 葉色を見ながら生育診断を必ず行い、**適期に適量の穂肥の施用**を行うこと。
- ・ **出穂後の通水管理**、**収穫前の早期落水防止**等の水管理を徹底すること。
- ・ 収穫作業については、高温によって登熟期間が短縮し、収穫適期が通常より早まる可能性があるため、出穂期以降の積算気温や籾の状態に十分注意し、**刈り遅れとにならないよう品種・地帯毎の収穫適期を判定**する。

渇水対策

- ・ 不足が見込まれる場合には**番水**や**用排水の反復利用**等を行い、農業用水の有効活用に努める。

「農業技術の基本指針」

https://www.maff.go.jp/j/kanbo/kihyo03/gityo/g_kihon_sisin/r7sisin.html

「渇水時の対応」

https://www.maff.go.jp/j/nousin/mizu/kurasi_agwater/k_kassui/index.html

1 米の民間在庫情報

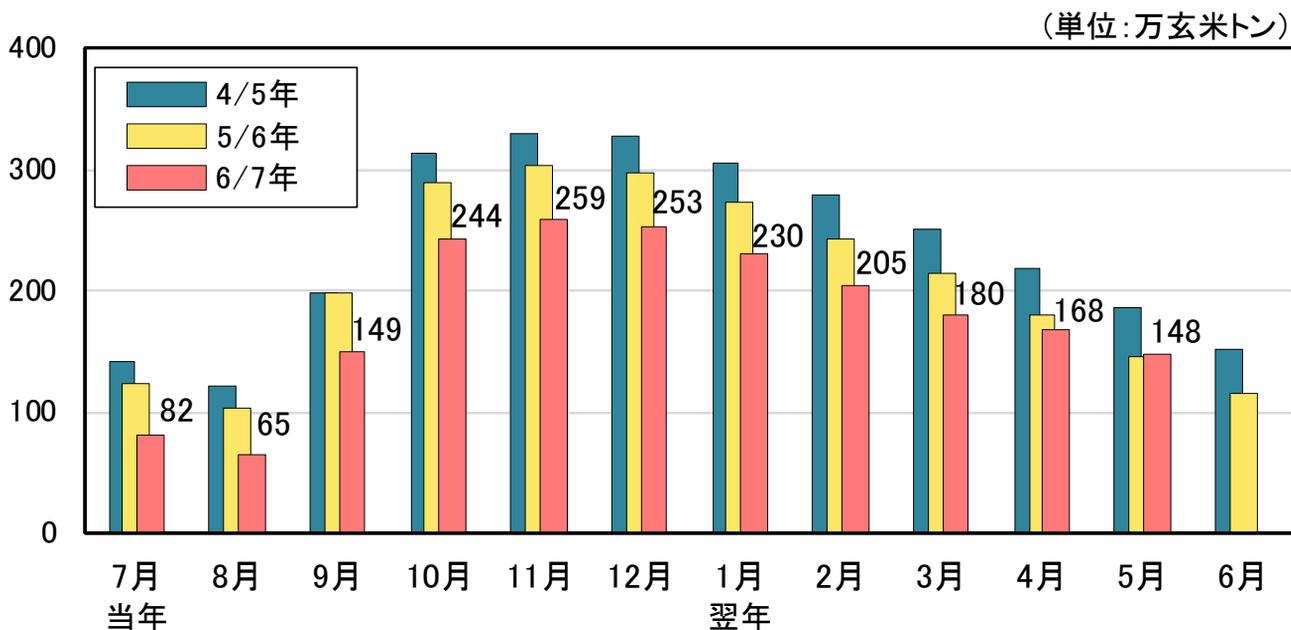
1 民間在庫の推移

(1) 全国段階の民間在庫の推移（うるち米）（速報）

民間在庫の累年データについては、農林水産省ホームページの「農産」の分野別分類「米(稲)・麦・大豆」、品目別分類「米の相対取引価格・数量、契約・販売状況、民間在庫の推移等」から御覧いただけます。
【 <https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/soukatu/aitaikakaku.html> 】

- 令和7年5月末の出荷及び販売段階における民間在庫は、対前年同月差+3万トンの148万トンとなっている。また、流通段階別でみると出荷段階で対前年同月差▲3万トンの109万トン、販売段階で+6万トンの39万トンとなっている。

※ 出荷・販売段階別の在庫量は、「在庫-3、4」を参照。



資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注：1 水稻うるちもみ及び水稻うるち玄米（醸造用玄米を含む。）の月末在庫量（玄米換算）の値である。

2 出荷段階は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の玄米仕入量が500トン以上）である。

3 販売段階は、米穀の販売の事業を行う者（年間の玄米仕入量が4,000トン以上）である。

4 期間については、6/7年であれば、令和6年7月～7年6月である。

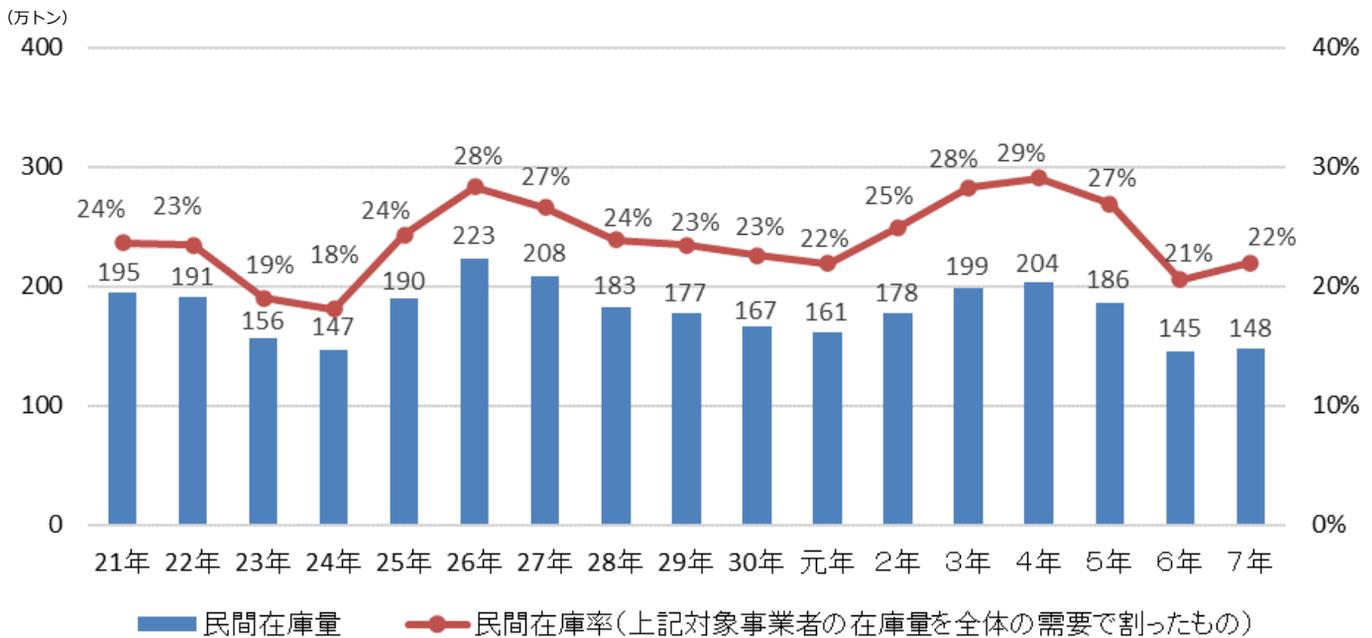
5 令和7年3月以降には、売り渡した政府備蓄米の数量（令和7年5月末時点で19.7万トン）を含む。

【令和7年5月末民間在庫量のポイント】

- 毎月公表している民間在庫量は、①500トン以上の集荷業者、②4,000トン以上の卸売業者が対象。およそ民間の流通在庫全体の75%をカバー(下記参考参照)。
- 令和7年5月末の民間在庫量は、148万トンで前年同月に比べ3万トン増加。(うち売り渡した政府備蓄米の数量は19.7万トン)
- 売り渡した政府備蓄米を除いた在庫量は、128万トンで前年同月に比べ17万トン減少。

※ 在庫率は上記対象事業者の在庫量を全体の需要で割ったもの。

5月末民間在庫量・在庫率



※22年以前は、政府備蓄米の運営を回転備蓄方式で実施していたため、政府備蓄米がこの他に主食用米として販売されている。
 ※令和7年は、売り渡した政府備蓄米の数量(19.7万トン)を含む。

○ 出荷・販売段階別の民間在庫量

	(単位:万トン)	
	6年5月末	7年5月末
出荷段階	112	109
対前年差	▲ 38	▲ 3
販売段階	34	39
対前年差	▲ 3	+6
合計	145	148
対前年差	▲ 40	+3

※出荷段階は玄米仕入数量が500t以上の集荷業者等
 販売段階は玄米仕入数量が4,000t以上の卸売業者等
 ※7年5月末には、売り渡した政府備蓄米の数量(出荷段階は16.4万トン、販売段階は3.3万トン)を含む。

○ 集荷業者の集荷数量

	(単位:万トン)	
	集荷数量	前年比
7年5月末	241.7	95%
6年5月末	255.2	95%
対前年差	▲ 13.5	-

※集荷数量は販売数量が5,000t以上の集荷業者等
 ※7年5月末には、売り渡した政府備蓄米の販売数量等の報告結果(5月分までの確報)の数量14.0万トンを含む。

(参考) 毎月公表している民間在庫量の調査対象の範囲

	出荷段階	販売段階		生産段階
	年間取扱 500t以上	年間取扱 4,000t以上	年間取扱 500~ 4,000t	
うるち米	【毎月調査ベース】 6月末在庫 115万トン → 5月末在庫 148万トン (対前年+3万トン) (6月末 84万トン ↓ 5月末 109万トン (対前年▲3万トン)) (6月末 31万トン ↓ 5月末 39万トン (対前年+6万トン))			
もち米				

【米の基本指針ベース】
 153万トン
 (※6月末のみ調査)

【全国段階の民間在庫の推移(うるち米)】

【出荷＋販売段階】

(単位:万玄米トン)

	当年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	翌年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
30/元年	102	87	151	288	305	301	282	258	227	192	161	131
対前年差	▲6	▲1	▲4	+5	▲10	▲10	▲6	▲5	▲7	▲9	▲5	▲3
30年産米	1	18	103	248	273	277	263	244	216	184	155	126
1年古米(29年産)	97	67	45	37	28	20	16	12	9	7	5	4
元/2年	99	79	161	294	315	318	295	266	233	204	178	154
対前年差	▲3	▲9	+10	+6	+10	+17	+13	+7	+6	+11	+16	+23
元年産米	0	10	115	255	283	294	276	250	221	193	169	146
1年古米(30年産)	95	66	43	34	25	16	12	9	7	5	4	3
2/3年	119	101	190	324	344	342	321	293	265	230	199	173
対前年差	+20	+21	+29	+30	+29	+24	+26	+27	+31	+27	+21	+19
2年産米	0	12	124	266	297	304	291	269	245	214	185	162
1年古米(元年産)	112	84	61	51	40	31	23	17	13	11	9	7
3/4年	138	118	214	330	351	349	326	299	270	238	204	172
対前年差	+19	+17	+24	+6	+6	+7	+5	+6	+6	+7	+5	▲1
3年産米	0	11	129	253	285	293	278	258	236	208	179	149
1年古米(2年産)	129	99	77	68	57	47	39	33	28	23	19	17
4/5年	142	122	199	313	330	328	306	280	251	219	186	153
対前年差	+4	+4	▲15	▲18	▲21	▲21	▲20	▲19	▲20	▲18	▲19	▲18
4年産米	1	12	112	236	263	273	259	240	217	191	163	134
1年古米(3年産)	124	94	71	59	49	40	33	26	21	17	14	11
5/6年	123	104	199	289	303	298	274	244	214	180	145	115
対前年差	▲20	▲18	±0	▲23	▲26	▲31	▲32	▲36	▲37	▲39	▲40	▲38
5年産米	1	14	131	232	254	260	245	221	195	165	133	105
1年古米(4年産)	106	78	56	46	36	27	21	15	13	10	7	5
6/7年	82	65	149	244	259	253	230	205	180	168	148	
対前年差	▲40	▲39	▲51	▲45	▲44	▲45	▲45	▲39	▲35	▲12	+3	
6年産米	1	13	112	213	234	235	216	193	170	155	128	
1年古米(5年産)	74	47	31	23	18	11	7	5	4	9	15	

資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注：1 水稻うるちもみ及び水稻うるち玄米（醸造用玄米を含む。）の月末在庫量（玄米換算）の値である。

2 出荷段階は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の玄米仕入量が500トン以上）である。

3 販売段階は、米穀の販売の事業者を行う者（年間の玄米仕入量が4,000トン以上）である。

4 期間については、6/7年であれば、令和6年7月～7年6月である。

5 年産の特定できない未検査米等を含んでいるため、当該年産米と1年古米の計と一致しない。

6 令和7年3月以降には、売り渡した政府備蓄米の数量（令和7年5月末時点で19.7万トン）を含む（下表を参照）。

(参考)売り渡した政府備蓄米の民間在庫

(単位:万玄米トン)

	7年 3月	4月	5月	6月
出荷＋販売段階	0.2	16.4	19.7	
6年産米	0.1	11.2	6.9	
5年産米	0.1	5.2	12.8	
出荷段階	0.0	14.5	16.4	
6年産米	0.0	9.8	4.8	
5年産米	0.0	4.6	11.6	
販売段階	0.2	2	3.3	
6年産米	0.1	1.3	2.1	
5年産米	0.1	0.6	1.1	

【出荷段階】

(単位: 万玄米トン)

	当年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	翌年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
30/元年	76	63	120	236	252	249	235	215	183	150	127	101
対前年差	▲8	▲3	▲4	+5	▲10	▲8	▲5	▲3	▲4	▲7	▲4	▲2
30年産米	1	14	90	219	240	240	228	211	180	148	125	100
1年古米(29年産)	74	48	30	15	11	7	5	4	3	2	2	1
元/2年	74	55	128	238	257	261	244	219	184	157	138	109
対前年差	▲2	▲8	+8	+2	+5	+13	+9	+4	+1	+7	+11	+8
元年産米	0	7	99	222	246	254	238	214	181	155	136	108
1年古米(30年産)	73	47	28	14	9	6	4	3	2	2	1	1
2/3年	84	70	151	265	285	284	269	245	217	186	162	132
対前年差	+10	+15	+23	+27	+27	+22	+26	+27	+33	+29	+24	+23
2年産米	0	9	108	236	263	268	258	237	211	182	158	129
1年古米(元年産)	82	60	42	28	20	14	10	7	5	4	3	3
3/4年	106	90	178	277	298	296	279	256	226	196	169	139
対前年差	+22	+20	+27	+12	+13	+12	+10	+11	+9	+10	+7	+7
3年産米	0	8	115	227	255	261	249	231	206	179	154	126
1年古米(2年産)	103	80	61	47	40	33	28	24	19	16	14	13
4/5年	116	98	166	262	277	276	259	236	204	176	149	121
対前年差	+10	+8	▲12	▲15	▲21	▲20	▲20	▲20	▲22	▲20	▲20	▲18
4年産米	0	9	97	208	231	239	228	210	185	160	136	110
1年古米(3年産)	103	78	58	44	36	29	24	19	14	11	9	7
5/6年	95	78	161	235	249	246	228	202	171	139	112	84
対前年差	▲21	▲20	▲5	▲27	▲28	▲31	▲31	▲34	▲33	▲36	▲38	▲37
5年産米	0	10	113	200	220	225	212	190	163	134	108	81
1年古米(4年産)	86	61	42	30	24	17	13	10	6	4	3	2
6/7年	58	44	113	187	200	197	180	159	135	126	109	
対前年差	▲38	▲34	▲49	▲49	▲49	▲49	▲49	▲43	▲36	▲14	▲3	
6年産米	0	9	90	172	190	190	175	156	133	119	95	
1年古米(5年産)	55	34	21	12	8	5	3	2	2	6	13	

※本表の注意点は前頁の出荷+販売段階の脚注を参照

【販売段階】

(単位: 万玄米トン)

	当年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	翌年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
30/元年	26	25	31	53	53	53	47	43	44	42	35	30
対前年差	+3	+2	±0	±0	±0	▲1	▲1	▲2	▲4	▲2	▲2	▲1
30年産米	0	4	13	29	33	37	34	33	36	36	30	27
1年古米(29年産)	23	19	16	21	17	13	10	8	6	5	4	3
元/2年	26	24	33	56	58	57	51	47	49	46	40	45
対前年差	±0	▲1	+2	+3	+4	+4	+4	+4	+5	+4	+5	+14
元年産米	0	3	16	32	37	40	38	36	40	38	33	38
1年古米(30年産)	22	18	15	20	15	10	8	6	5	4	3	2
2/3年	35	31	39	59	60	58	52	48	48	44	37	41
対前年差	+10	+7	+6	+3	+2	+1	+1	+1	▲2	▲2	▲3	▲4
2年産米	0	3	15	30	34	36	33	32	34	33	27	33
1年古米(元年産)	30	24	19	23	20	16	13	10	9	7	6	4
3/4年	32	28	36	53	53	53	46	43	44	42	35	32
対前年差	▲3	▲2	▲3	▲5	▲7	▲5	▲6	▲4	▲3	▲2	▲2	▲8
3年産米	0	3	14	26	30	32	29	28	30	30	25	24
1年古米(2年産)	25	20	16	20	16	14	11	9	9	7	5	4
4/5年	26	25	33	50	52	52	47	44	46	43	36	33
対前年差	▲6	▲4	▲3	▲3	▲1	▲1	+1	+1	+2	+2	+1	±0
4年産米	0	3	15	28	32	34	31	31	32	31	26	24
1年古米(3年産)	20	17	13	15	13	11	8	7	8	7	5	4
5/6年	27	26	38	54	54	52	46	42	43	41	34	31
対前年差	+1	+2	+5	+3	+2	±0	±0	▲3	▲3	▲3	▲3	▲2
5年産米	0	4	18	32	34	35	32	31	32	31	26	24
1年古米(4年産)	20	17	14	16	12	10	8	6	6	6	4	3
6/7年	25	21	36	58	59	56	50	46	45	43	39	
対前年差	▲3	▲5	▲2	+4	+5	+4	+4	+4	+1	+2	+6	
6年産米	0	4	23	41	44	44	40	37	37	36	33	
1年古米(5年産)	19	13	9	11	9	6	4	3	2	3	3	

※本表の注意点は前頁の出荷+販売段階の脚注を参照

(2) 産地別民間在庫の状況（速報）

	6年	6年	7年	対前年	対前年	7年	対前月差	対前年	対前年
	4月	5月	4月	同月差	同月比	5月		同月差	同月比
	①	②	③	④=③-①	⑤=③/①	⑥	⑦=⑥-③	⑧=⑥-②	⑨=⑥/②
	(千玄米トン)	(千玄米トン)	(千玄米トン)	(千玄米トン)	(%)	(千玄米トン)	(千玄米トン)	(千玄米トン)	(%)
北海道	178.1	144.2	189.0	+ 11.0	+ 6.2%	160.5	▲ 28.6	+ 16.3	+ 11.3%
青森	81.8	66.8	92.6	+ 10.8	+ 13.2%	101.4	▲ 8.7	+ 34.5	+ 51.7%
岩手	88.8	75.6	67.4	▲ 21.5	▲ 24.2%	58.0	▲ 9.4	▲ 17.6	▲ 23.3%
宮城	112.9	93.1	112.5	▲ 0.4	▲ 0.4%	98.3	▲ 14.2	+ 5.2	+ 5.5%
秋田	124.0	96.4	138.9	+ 14.9	+ 12.1%	123.4	▲ 15.5	+ 27.0	+ 28.0%
山形	118.4	94.9	139.2	+ 20.8	+ 17.6%	120.0	▲ 19.1	+ 25.1	+ 26.5%
福島	111.4	93.7	124.8	+ 13.5	+ 12.1%	120.0	▲ 4.8	+ 26.3	+ 28.0%
茨城	70.3	54.2	46.0	▲ 24.3	▲ 34.6%	37.3	▲ 8.7	▲ 16.9	▲ 31.1%
栃木	104.7	88.4	77.2	▲ 27.5	▲ 26.3%	67.4	▲ 9.8	▲ 21.0	▲ 23.7%
群馬	15.2	12.0	11.7	▲ 3.6	▲ 23.5%	10.0	▲ 1.7	▲ 2.0	▲ 16.6%
埼玉	18.3	13.9	9.9	▲ 8.4	▲ 46.1%	7.5	▲ 2.4	▲ 6.4	▲ 46.2%
千葉	32.3	23.9	26.9	▲ 5.5	▲ 16.9%	21.3	▲ 5.6	▲ 2.6	▲ 10.9%
東京	0.0	0.0	0.0	+ 0.0	-	0.0	0.0	+ 0.0	-
神奈川	1.6	1.2	0.5	▲ 1.1	▲ 68.4%	0.4	▲ 0.1	▲ 0.7	▲ 63.1%
山梨	3.0	2.6	1.9	▲ 1.0	▲ 34.7%	1.7	▲ 0.2	▲ 0.8	▲ 32.1%
長野	46.6	38.2	34.3	▲ 12.3	▲ 26.5%	29.3	▲ 5.0	▲ 8.9	▲ 23.3%
静岡	9.0	6.4	6.7	▲ 2.3	▲ 25.8%	6.9	0.3	+ 0.5	+ 7.8%
新潟	154.2	123.2	164.5	+ 10.3	+ 6.7%	135.9	▲ 28.6	+ 12.8	+ 10.4%
富山	53.6	44.6	55.5	+ 1.9	+ 3.5%	47.8	▲ 7.8	+ 3.1	+ 7.0%
石川	39.9	32.1	30.7	▲ 9.2	▲ 23.0%	29.4	▲ 1.3	▲ 2.6	▲ 8.2%
福井	25.8	19.9	26.5	+ 0.7	+ 2.7%	27.6	1.1	+ 7.8	+ 39.2%
岐阜	21.1	15.7	14.6	▲ 6.5	▲ 30.6%	11.0	▲ 3.6	▲ 4.7	▲ 29.8%
愛知	19.2	15.0	15.6	▲ 3.6	▲ 18.6%	12.9	▲ 2.7	▲ 2.1	▲ 14.1%
三重	18.0	13.1	12.7	▲ 5.3	▲ 29.3%	10.7	▲ 2.0	▲ 2.4	▲ 18.0%
滋賀	28.1	21.9	22.2	▲ 5.9	▲ 20.9%	18.2	▲ 4.0	▲ 3.6	▲ 16.5%
京都	4.7	3.3	4.7	+ 0.0	+ 0.7%	4.0	▲ 0.7	+ 0.7	+ 20.4%
大阪	1.0	0.7	0.4	▲ 0.6	▲ 62.6%	0.3	▲ 0.1	▲ 0.4	▲ 60.8%
兵庫	28.4	23.5	18.5	▲ 9.9	▲ 34.9%	15.8	▲ 2.7	▲ 7.7	▲ 32.8%
奈良	6.3	5.1	3.1	▲ 3.3	▲ 51.5%	2.5	▲ 0.6	▲ 2.7	▲ 51.9%
和歌山	1.2	1.0	0.5	▲ 0.7	▲ 58.2%	0.4	▲ 0.1	▲ 0.5	▲ 55.9%
鳥取	16.1	12.3	18.1	+ 2.0	+ 12.4%	14.7	▲ 3.4	+ 2.4	+ 19.3%
島根	15.7	12.3	12.6	▲ 3.1	▲ 19.8%	10.4	▲ 2.2	▲ 2.0	▲ 15.8%
岡山	27.6	22.2	26.9	▲ 0.7	▲ 2.4%	24.3	▲ 2.7	+ 2.1	+ 9.4%
広島	20.0	15.9	14.6	▲ 5.4	▲ 27.1%	12.1	▲ 2.4	▲ 3.7	▲ 23.4%
山口	19.7	15.5	14.2	▲ 5.5	▲ 27.7%	12.4	▲ 1.8	▲ 3.1	▲ 20.0%
徳島	2.8	2.0	3.1	+ 0.3	+ 11.2%	2.5	▲ 0.6	+ 0.5	+ 23.2%
香川	7.3	6.5	7.2	▲ 0.1	▲ 1.3%	5.8	▲ 1.3	▲ 0.6	▲ 10.0%
愛媛	9.8	7.7	3.6	▲ 6.1	▲ 63.0%	2.9	▲ 0.7	▲ 4.9	▲ 63.0%
高知	4.6	3.7	2.6	▲ 2.1	▲ 44.5%	2.1	▲ 0.4	▲ 1.6	▲ 42.8%
福岡	40.7	30.7	24.1	▲ 16.6	▲ 40.8%	19.8	▲ 4.3	▲ 10.9	▲ 35.6%
佐賀	22.2	17.8	15.2	▲ 6.9	▲ 31.3%	12.5	▲ 2.7	▲ 5.3	▲ 29.7%
長崎	5.7	4.6	4.4	▲ 1.3	▲ 22.7%	3.6	▲ 0.8	▲ 1.0	▲ 21.1%
熊本	28.4	22.4	20.2	▲ 8.2	▲ 28.7%	17.0	▲ 3.3	▲ 5.4	▲ 24.1%
大分	9.8	8.0	7.3	▲ 2.5	▲ 25.8%	6.1	▲ 1.2	▲ 1.9	▲ 23.7%
宮崎	4.2	2.7	3.1	▲ 1.1	▲ 26.1%	2.3	▲ 0.8	▲ 0.4	▲ 15.7%
鹿児島	11.3	8.5	8.8	▲ 2.5	▲ 22.3%	7.7	▲ 1.1	▲ 0.8	▲ 9.1%
沖縄	0.0	0.0	0.0	+ 0.0	+ 21.7%	0.0	0.0	+ 0.0	▲ 95.2%
全国	180万ト	145万ト	168万ト	▲ 12万ト	▲ 6.5%	148万ト	▲ 20万ト	+ 3万ト	+ 2.0%

資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

- 注：1 水稲うるちもみ及び水稲うるち玄米（醸造用玄米を含む。）の月末在庫量（玄米換算）の値である。
 2 出荷段階は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の玄米仕入量が500トン以上）である。
 3 販売段階は、米穀の販売の事業を行う者（年間の玄米仕入量が4,000トン以上）である。
 4 全国欄には産地の特定が出来ない未検査米等を含んでいるため、産地の合計と一致しない。
 5 令和7年3月以降には、売り渡した政府備蓄米の数量（令和7年5月末時点で19.7万トン）を含む。

(3) 令和5・6年産の産地別民間在庫の推移（うるち米）（速報）

（北海道から秋田）

（単位：千玄米トン）

		6年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	7年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	
北海道	出荷+販売段階	80.4	49.2	171.4	286.4	298.4	291.0	271.7	241.3	210.7	189.0	160.5		
	6年産米			137.0	256.2	274.2	275.5	261.4	234.0	205.4	182.5	150.0		
	1年古米(5年産)	76.1	46.8	32.9	29.1	23.3	15.0	9.9	7.0	5.1	6.5	10.4		
	出荷段階	60.2	35.5	130.9	216.7	228.4	218.9	205.9	184.7	160.3	139.1	117.3		
	6年産米			106.0	199.1	215.2	211.6	201.1	181.2	157.8	135.8	110.1		
	1年古米(5年産)	58.6	34.8	24.4	17.3	12.9	7.2	4.7	3.3	2.5	3.3	7.2		
	販売段階	20.1	13.6	40.6	69.7	70.0	72.1	65.8	56.6	50.4	49.9	43.1		
	6年産米			31.0	57.1	59.0	63.9	60.3	52.8	47.6	46.7	39.9		
	1年古米(5年産)	17.5	12.0	8.5	11.8	10.4	7.9	5.3	3.6	2.7	3.2	3.2		
	青森	出荷+販売段階	38.2	23.5	68.1	124.5	130.5	131.8	117.9	102.6	89.2	92.6	101.4	
		6年産米			52.9	111.6	120.9	125.8	114.3	100.7	88.2	89.7	71.2	
		1年古米(5年産)	37.5	23.1	15.0	12.7	9.5	5.9	3.5	1.8	0.9	2.8	30.1	
出荷段階		26.0	15.5	55.8	91.6	95.3	98.5	90.0	77.8	65.2	68.6	79.0		
6年産米				46.0	85.9	91.4	96.3	88.8	77.3	65.2	66.5	49.9		
1年古米(5年産)		25.8	15.4	9.8	5.8	3.9	2.2	1.2	0.5	0.0	2.1	29.1		
販売段階		12.2	8.0	12.3	32.8	35.2	33.3	27.9	24.8	24.1	24.0	22.4		
6年産米				6.9	25.8	29.5	29.5	25.5	23.4	23.1	23.2	21.3		
1年古米(5年産)		11.6	7.7	5.2	6.9	5.5	3.6	2.3	1.3	0.9	0.7	1.0		
岩手		出荷+販売段階	47.0	29.2	38.4	98.9	114.5	123.1	107.8	92.3	76.5	67.4	58.0	
		6年産米			21.4	82.2	99.8	114.8	104.1	89.7	74.6	65.0	53.5	
		1年古米(5年産)	44.3	27.9	16.4	16.3	14.4	8.1	3.5	2.4	1.7	2.3	4.4	
	出荷段階	36.2	22.6	31.2	76.9	88.2	99.4	88.3	74.6	59.7	51.1	43.6		
	6年産米			18.3	70.2	83.1	97.2	87.5	74.1	59.4	50.1	40.8		
	1年古米(5年産)	35.1	22.1	12.7	6.6	5.0	2.2	0.7	0.5	0.3	1.0	2.7		
	販売段階	10.8	6.6	7.2	21.9	26.3	23.7	19.6	17.7	16.8	16.3	14.4		
	6年産米			3.1	12.0	16.7	17.6	16.6	15.6	15.2	14.9	12.7		
	1年古米(5年産)	9.2	5.8	3.6	9.7	9.4	5.9	2.8	1.9	1.5	1.3	1.6		
	宮城	出荷+販売段階	56.1	37.9	67.0	128.6	136.4	139.5	127.6	121.4	111.0	112.5	98.3	
		6年産米			42.5	113.5	127.7	135.3	124.8	119.4	109.7	107.4	92.2	
		1年古米(5年産)	54.4	36.8	23.7	14.6	8.4	4.1	2.7	1.8	1.2	5.0	6.0	
出荷段階		44.1	28.7	53.9	102.9	109.7	115.1	106.3	101.4	90.4	90.8	79.2		
6年産米				36.4	93.5	105.9	113.8	105.4	100.8	90.0	87.4	74.6		
1年古米(5年産)		43.3	28.3	17.3	9.2	3.7	1.4	0.9	0.6	0.4	3.4	4.6		
販売段階		12.1	9.2	13.0	25.7	26.8	24.4	21.3	20.0	20.7	21.6	19.1		
6年産米				6.1	20.0	21.8	21.5	19.4	18.7	19.7	20.0	17.6		
1年古米(5年産)		11.1	8.5	6.4	5.4	4.7	2.7	1.8	1.2	0.9	1.6	1.4		
秋田		出荷+販売段階	44.0	21.8	104.0	206.4	220.5	213.5	196.1	171.1	147.5	138.9	123.4	
		6年産米			91.9	197.0	211.9	207.8	192.1	168.4	145.5	132.8	108.6	
		1年古米(5年産)	41.6	20.2	10.8	8.5	7.9	5.2	3.7	2.5	1.8	6.0	14.7	
	出荷段階	31.7	13.7	90.9	176.3	186.5	178.9	166.4	143.9	117.7	109.1	96.6		
	6年産米			84.0	171.8	182.9	176.8	165.0	143.0	117.0	105.2	83.2		
	1年古米(5年産)	30.7	13.0	6.4	4.2	3.3	2.0	1.3	0.9	0.7	3.9	13.4		
	販売段階	12.3	8.0	13.1	30.0	34.0	34.6	29.7	27.2	29.8	29.8	26.7		
	6年産米			8.0	25.2	29.0	31.0	27.1	25.4	28.6	27.6	25.3		
	1年古米(5年産)	10.9	7.1	4.4	4.3	4.5	3.3	2.3	1.6	1.1	2.0	1.3		

資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

- 注：1 水稲うるちのみ及び水稲うるち玄米（醸造用玄米を含む。）の月末在庫量（玄米換算）の値である。
 2 出荷段階は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の玄米仕入量が500トン以上）である。
 3 販売段階は、米穀の販売の事業を行う者（年間の玄米仕入量が4,000トン以上）である。
 4 令和7年3月以降には、売り渡した政府備蓄米の数量（令和7年5月末時点で19.7万トン）を含む。

(山形から埼玉)

(単位:千玄米トン)

		6年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	7年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
山形	出荷+販売段階	57.2	39.3	67.9	152.7	161.4	168.3	154.2	143.3	128.0	139.2	120.0	
	6年産米		0.0	39.4	126.6	140.4	154.1	144.4	136.3	122.7	122.6	104.9	
	1年古米(5年産)	52.5	35.3	25.2	23.4	18.9	12.9	8.8	6.3	4.6	16.2	14.8	
	出荷段階	44.7	28.3	56.4	125.8	134.7	143.9	133.7	124.8	107.7	118.0	97.8	
	6年産米			36.9	111.7	124.9	138.2	130.0	122.4	106.0	106.0	87.6	
	1年古米(5年産)	43.3	27.1	18.4	13.1	9.1	5.4	3.5	2.2	1.6	12.0	10.2	
	販売段階	12.6	11.0	11.5	26.9	26.7	24.3	20.5	18.5	20.3	21.2	22.3	
	6年産米		0.0	2.5	14.9	15.5	15.9	14.4	13.9	16.7	16.6	17.3	
	1年古米(5年産)	9.1	8.2	6.8	10.3	9.8	7.5	5.3	4.0	3.0	4.2	4.6	
福島	出荷+販売段階	58.9	40.9	54.1	162.0	168.8	169.7	159.3	133.3	118.8	124.8	120.0	
	6年産米		0.0	26.4	141.3	154.8	162.0	155.1	130.7	116.9	116.2	98.8	
	1年古米(5年産)	56.7	39.4	27.0	20.3	13.7	7.4	3.9	2.5	1.8	8.5	21.1	
	出荷段階	41.5	25.4	40.2	128.1	130.2	131.5	124.2	101.4	85.8	91.9	86.5	
	6年産米			23.0	118.9	124.5	129.0	122.8	100.7	85.4	84.6	67.2	
	1年古米(5年産)	40.7	25.0	17.2	9.3	5.7	2.5	1.3	0.7	0.4	7.3	19.3	
	販売段階	17.5	15.5	13.9	33.8	38.6	38.2	35.1	31.9	33.0	32.9	33.6	
	6年産米		0.0	3.4	22.4	30.3	33.0	32.2	30.0	31.5	31.6	31.7	
	1年古米(5年産)	16.0	14.4	9.8	11.0	8.0	4.9	2.6	1.8	1.4	1.2	1.8	
茨城	出荷+販売段階	27.0	36.8	100.3	111.9	105.1	95.0	82.1	68.9	58.1	46.0	37.3	
	6年産米		21.2	90.3	105.0	100.0	91.3	79.1	66.5	56.5	44.4	35.4	
	1年古米(5年産)	19.7	9.7	5.8	4.0	3.1	2.3	1.8	1.4	1.0	1.1	1.4	
	出荷段階	12.5	19.9	60.6	67.8	63.8	57.9	50.3	41.2	32.7	24.2	18.2	
	6年産米		13.5	57.0	65.7	62.4	57.0	49.6	40.7	32.4	23.6	17.3	
	1年古米(5年産)	9.4	4.0	1.8	0.9	0.7	0.4	0.3	0.2	0.2	0.5	0.8	
	販売段階	14.5	16.9	39.7	44.1	41.3	37.1	31.8	27.7	25.4	21.8	19.1	
	6年産米		7.8	33.2	39.2	37.6	34.3	29.5	25.8	24.1	20.8	18.1	
	1年古米(5年産)	10.4	5.8	4.0	3.1	2.5	1.8	1.5	1.2	0.8	0.6	0.6	
栃木	出荷+販売段階	55.6	36.8	90.9	120.1	131.9	125.2	109.6	98.4	85.3	77.2	67.4	
	6年産米		0.3	66.2	98.5	117.3	116.7	104.8	95.6	83.3	73.2	61.3	
	1年古米(5年産)	52.9	35.3	24.0	21.2	14.3	8.3	4.6	2.6	1.9	4.0	6.1	
	出荷段階	42.1	29.4	68.8	81.7	94.3	90.4	79.2	69.0	58.0	52.3	44.6	
	6年産米		0.2	49.3	69.0	86.1	86.1	76.8	67.7	57.1	49.6	40.3	
	1年古米(5年産)	41.0	28.7	19.0	12.4	8.0	4.1	2.2	1.1	0.9	2.7	4.3	
	販売段階	13.5	7.4	22.2	38.4	37.6	34.9	30.4	29.4	27.3	25.0	22.8	
	6年産米		0.1	16.9	29.5	31.2	30.6	28.0	27.9	26.2	23.6	21.0	
	1年古米(5年産)	11.9	6.6	4.9	8.8	6.3	4.2	2.4	1.5	1.0	1.4	1.8	
群馬	出荷+販売段階	6.6	4.6	3.0	2.3	11.2	14.2	15.1	15.6	14.0	11.7	10.0	
	6年産米			0.0	1.2	10.4	13.7	14.8	15.3	13.8	11.5	9.8	
	1年古米(5年産)	6.5	4.5	2.9	1.1	0.8	0.6	0.3	0.3	0.2	0.2	0.2	
	出荷段階	4.9	3.5	2.3	1.2	9.2	11.9	13.0	12.7	11.4	9.3	7.7	
	6年産米			0.0	1.0	9.1	11.9	12.9	12.6	11.4	9.3	7.7	
	1年古米(5年産)	4.9	3.5	2.3	0.2	0.1	0.1	0.0	0.0				
	販売段階	1.7	1.1	0.7	1.1	2.0	2.3	2.1	2.9	2.6	2.3	2.2	
	6年産米			0.0	0.2	1.3	1.8	1.8	2.6	2.4	2.1	2.1	
	1年古米(5年産)	1.6	1.0	0.6	0.9	0.7	0.5	0.3	0.3	0.2	0.2	0.2	
埼玉	出荷+販売段階	7.2	5.3	9.6	14.8	20.1	19.0	16.4	14.2	12.4	9.9	7.5	
	6年産米		0.9	7.3	13.3	19.1	18.4	16.0	14.0	12.3	9.7	7.2	
	1年古米(5年産)	6.1	3.9	2.2	1.3	0.9	0.6	0.4	0.2	0.1	0.1	0.3	
	出荷段階	4.3	2.4	5.7	8.9	13.3	12.7	11.2	9.4	7.3	5.8	3.5	
	6年産米		0.3	4.9	8.4	12.9	12.5	11.0	9.3	7.2	5.8	3.4	
	1年古米(5年産)	3.7	1.9	0.7	0.4	0.3	0.2	0.2	0.1	0.0	0.0	0.1	
	販売段階	2.9	2.8	4.0	5.9	6.8	6.3	5.2	4.7	5.1	4.1	4.0	
	6年産米		0.6	2.4	4.9	6.1	5.8	4.9	4.6	5.0	3.9	3.8	
	1年古米(5年産)	2.4	2.0	1.5	0.9	0.6	0.4	0.3	0.1	0.0	0.1	0.2	

※本表の注意点は「在庫-6」の脚注を参照。

在庫-7

(千葉から静岡)

(単位:千玄米トン)

		6年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	7年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
千葉	出荷+販売段階	8.4	52.5	72.3	63.7	59.1	51.6	44.9	39.4	32.8	26.9	21.3	
	6年産米	0.0	48.0	69.6	61.9	57.6	50.2	43.7	38.4	32.0	26.2	20.1	
	1年古米(5年産)	7.9	4.1	2.4	1.6	1.4	1.3	1.0	0.8	0.7	0.5	1.0	
	出荷段階	2.4	40.4	52.3	46.5	43.5	37.3	32.6	28.2	22.9	18.2	13.4	
	6年産米	0.0	39.7	52.1	46.5	43.5	37.3	32.5	28.2	22.9	18.2	12.8	
	1年古米(5年産)	2.4	0.7	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.6
	販売段階	6.0	12.1	20.0	17.2	15.6	14.3	12.4	11.2	10.0	8.7	7.8	
	6年産米	0.0	8.3	17.5	15.4	14.1	12.8	11.2	10.2	9.1	8.1	7.3	
	1年古米(5年産)	5.6	3.4	2.1	1.6	1.4	1.2	1.0	0.8	0.7	0.5	0.4	
東京	出荷+販売段階	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	6年産米				0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	1年古米(5年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	出荷段階												
	6年産米												
	1年古米(5年産)												
	販売段階	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	6年産米				0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	1年古米(5年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
神奈川	出荷+販売段階	0.7	0.4	0.5	1.8	1.3	1.1	0.9	0.7	0.6	0.5	0.4	
	6年産米			0.4	1.7	1.3	1.1	0.9	0.6	0.6	0.5	0.4	
	1年古米(5年産)	0.7	0.4	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	出荷段階	0.6	0.4	0.4	1.6	1.2	1.0	0.7	0.6	0.5	0.4	0.4	
	6年産米			0.4	1.6	1.2	1.0	0.7	0.6	0.5	0.4	0.4	
	1年古米(5年産)	0.6	0.4	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	販売段階	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.2	0.0	0.0	0.1	0.1	
	6年産米			0.0	0.1	0.1	0.1	0.2	0.0	0.0	0.1	0.1	
	1年古米(5年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0						
山梨	出荷+販売段階	1.9	1.5	2.4	3.7	3.6	3.7	3.2	2.9	2.2	1.9	1.7	
	6年産米			1.2	2.4	2.4	3.2	2.9	2.6	2.0	1.8	1.6	
	1年古米(5年産)	1.9	1.5	1.2	1.2	1.2	0.5	0.3	0.3	0.2	0.2	0.1	
	出荷段階	1.5	1.2	2.1	3.3	3.2	3.2	2.8	2.5	1.9	1.6	1.5	
	6年産米			1.2	2.3	2.2	2.9	2.6	2.4	1.8	1.6	1.4	
	1年古米(5年産)	1.5	1.2	1.0	1.0	1.0	0.4	0.2	0.2	0.1	0.0	0.0	
	販売段階	0.3	0.3	0.3	0.4	0.5	0.4	0.4	0.3	0.3	0.3	0.3	
	6年産米			0.0	0.2	0.3	0.3	0.3	0.2	0.2	0.2	0.2	
	1年古米(5年産)	0.3	0.3	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	
長野	出荷+販売段階	25.3	18.2	29.6	58.3	65.1	58.9	51.4	45.2	39.0	34.3	29.3	
	6年産米		0.0	16.5	46.2	57.8	55.4	49.8	44.0	38.1	33.2	28.5	
	1年古米(5年産)	25.1	18.1	13.1	12.0	7.2	3.5	1.6	1.1	0.9	1.1	0.7	
	出荷段階	21.3	15.7	25.5	48.8	56.9	51.8	45.8	39.8	33.5	28.5	24.4	
	6年産米			14.5	41.3	52.7	50.2	45.3	39.5	33.3	28.0	24.2	
	1年古米(5年産)	21.3	15.7	11.1	7.5	4.3	1.6	0.5	0.3	0.2	0.5	0.2	
	販売段階	3.9	2.5	4.1	9.5	8.2	7.1	5.6	5.3	5.5	5.8	4.9	
	6年産米		0.0	2.0	5.0	5.2	5.3	4.5	4.5	4.8	5.2	4.4	
	1年古米(5年産)	3.8	2.4	2.0	4.5	3.0	1.8	1.1	0.8	0.6	0.6	0.5	
静岡	出荷+販売段階	3.1	5.0	13.8	17.0	16.3	14.8	10.8	9.3	8.3	6.7	6.9	
	6年産米		3.1	12.7	16.4	15.8	14.5	10.5	9.0	8.1	6.5	6.8	
	1年古米(5年産)	3.1	1.8	1.1	0.6	0.5	0.4	0.3	0.3	0.2	0.2	0.1	
	出荷段階	0.6	1.7	7.5	10.6	10.3	9.5	5.8	4.9	4.4	3.5	2.8	
	6年産米		1.4	7.4	10.6	10.3	9.5	5.8	4.9	4.4	3.5	2.8	
	1年古米(5年産)	0.6	0.3	0.1	0.0	0.0							
	販売段階	2.5	3.3	6.3	6.4	6.0	5.4	5.0	4.4	3.9	3.2	4.1	
	6年産米		1.8	5.3	5.7	5.5	5.0	4.7	4.2	3.7	3.0	4.0	
	1年古米(5年産)	2.5	1.6	1.0	0.6	0.5	0.4	0.3	0.3	0.2	0.2	0.1	

※本表の注意点は「在庫-6」の脚注を参照。

(新潟から愛知)

(単位:千玄米トン)

		6年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	7年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	
新潟	出荷+販売段階	68.8	42.4	166.8	257.0	248.8	232.7	207.3	186.7	165.5	164.5	135.9		
	6年産米		0.8	138.0	234.2	231.3	219.6	197.3	178.5	157.9	148.4	116.6		
	1年古米(5年産)	62.8	36.8	25.2	20.0	15.6	12.0	9.1	7.8	7.3	15.9	19.1		
	出荷段階	52.9	32.1	145.1	224.2	216.7	200.8	179.7	161.3	138.3	135.4	109.6		
	6年産米		0.6	122.1	206.4	202.6	190.9	171.7	154.4	132.3	121.8	92.5		
	1年古米(5年産)	47.9	27.4	19.9	15.4	12.5	9.0	7.4	6.7	5.8	13.4	17.1		
	販売段階	16.0	10.4	21.7	32.8	32.1	31.9	27.6	25.4	27.2	29.2	26.3		
	6年産米		0.2	15.9	27.9	28.7	28.7	25.6	24.1	25.6	26.6	24.1		
	1年古米(5年産)	14.9	9.4	5.4	4.6	3.1	2.9	1.8	1.1	1.5	2.5	2.1		
	富山	出荷+販売段階	22.9	17.1	59.5	78.1	80.0	73.8	67.1	60.2	52.4	55.5	47.8	
		6年産米		2.4	48.5	71.6	74.6	70.3	64.6	58.6	51.5	50.7	43.0	
		1年古米(5年産)	22.7	14.6	10.8	6.4	5.3	3.5	2.4	1.6	0.9	4.8	4.8	
出荷段階		17.9	12.3	50.1	65.3	68.1	63.1	57.9	52.6	45.5	47.9	38.9		
6年産米			1.4	43.0	63.2	66.6	62.5	57.4	52.2	45.5	44.1	35.7		
1年古米(5年産)		17.9	10.9	7.2	2.2	1.6	0.6	0.5	0.4	0.0	3.9	3.2		
販売段階		5.0	4.8	9.3	12.7	11.8	10.7	9.1	7.6	7.0	7.6	8.9		
6年産米			1.0	5.6	8.5	8.1	7.8	7.1	6.4	6.0	6.7	7.2		
1年古米(5年産)		4.8	3.7	3.6	4.2	3.7	2.8	1.9	1.1	0.9	0.9	1.6		
石川		出荷+販売段階	18.2	19.7	57.4	64.3	57.5	49.8	43.2	37.8	34.5	30.7	29.4	
		6年産米		7.7	48.3	57.6	52.7	46.8	41.1	36.4	33.4	28.7	23.4	
		1年古米(5年産)	15.6	10.1	7.6	5.8	4.2	2.8	1.8	1.1	0.9	1.9	6.0	
	出荷段階	12.3	14.2	38.5	42.6	37.7	32.7	28.6	24.5	22.1	19.6	19.6		
	6年産米		5.3	31.5	37.7	34.2	30.7	27.3	23.7	21.7	18.2	14.4		
	1年古米(5年産)	11.0	7.9	6.3	4.4	3.3	1.8	1.1	0.7	0.3	1.4	5.2		
	販売段階	5.9	5.5	18.9	21.7	19.7	17.1	14.6	13.3	12.4	11.1	9.9		
	6年産米		2.4	16.9	19.9	18.5	16.1	13.8	12.8	11.7	10.6	9.0		
	1年古米(5年産)	4.6	2.2	1.3	1.4	1.0	0.9	0.6	0.4	0.6	0.5	0.8		
	福井	出荷+販売段階	10.3	13.2	37.6	50.1	46.7	42.5	38.4	33.9	27.7	26.5	27.6	
		6年産米		7.3	33.7	48.4	45.6	41.5	37.6	33.1	27.0	25.3	21.7	
		1年古米(5年産)	10.2	5.9	3.9	1.7	1.1	1.0	0.9	0.8	0.7	1.2	5.9	
出荷段階		6.4	4.8	19.9	31.5	29.9	27.3	24.7	21.4	15.6	14.7	17.1		
6年産米			1.2	17.5	31.5	29.9	27.3	24.7	21.3	15.6	14.2	12.2		
1年古米(5年産)		6.4	3.6	2.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	4.8		
販売段階		3.9	8.3	17.7	18.6	16.8	15.2	13.7	12.5	12.1	11.8	10.6		
6年産米			6.0	16.2	16.9	15.7	14.2	12.8	11.7	11.3	11.1	9.5		
1年古米(5年産)		3.8	2.2	1.5	1.7	1.0	1.0	0.9	0.8	0.7	0.7	1.1		
岐阜		出荷+販売段階	8.0	6.9	7.5	12.7	21.5	22.1	20.0	17.9	16.7	14.6	11.0	
		6年産米		0.7	3.1	9.7	19.4	21.2	19.4	17.5	16.5	14.5	10.5	
		1年古米(5年産)	7.5	5.7	4.0	2.7	1.8	0.8	0.4	0.3	0.1	0.1	0.5	
	出荷段階	5.2	4.5	5.2	8.5	17.6	18.7	17.2	15.2	13.3	11.4	8.2		
	6年産米		0.5	2.4	7.6	16.9	18.4	17.1	15.1	13.2	11.4	8.0		
	1年古米(5年産)	5.0	3.8	2.6	0.8	0.5	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3		
	販売段階	2.8	2.5	2.3	4.3	3.9	3.5	2.8	2.8	3.4	3.2	2.8		
	6年産米		0.2	0.7	2.1	2.5	2.7	2.3	2.4	3.3	3.1	2.5		
	1年古米(5年産)	2.5	1.9	1.4	1.9	1.3	0.6	0.4	0.2	0.1	0.1	0.2		
	愛知	出荷+販売段階	8.8	8.3	11.2	18.7	24.7	25.7	23.0	20.7	18.1	15.6	12.9	
		6年産米		2.3	7.7	16.7	23.3	24.7	22.4	20.2	17.7	15.3	12.6	
		1年古米(5年産)	8.5	5.7	3.2	1.8	1.2	0.8	0.5	0.3	0.3	0.2	0.2	
出荷段階		7.1	6.5	8.6	14.2	19.3	20.4	18.2	16.4	14.3	12.2	10.2		
6年産米			1.8	6.1	13.6	18.8	20.3	18.2	16.4	14.3	12.2	10.2		
1年古米(5年産)		7.1	4.7	2.5	0.6	0.5	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
販売段階		1.7	1.8	2.6	4.5	5.4	5.3	4.8	4.3	3.8	3.4	2.8		
6年産米			0.5	1.6	3.2	4.5	4.5	4.2	3.8	3.4	3.1	2.5		
1年古米(5年産)		1.4	0.9	0.8	1.1	0.7	0.7	0.4	0.3	0.3	0.2	0.2		

※本表の注意点は「在庫-6」の脚注を参照。

		6年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	7年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	
三重	出荷+販売段階	5.3	11.9	25.6	28.9	26.7	22.8	20.2	18.4	15.8	12.7	10.7		
	6年産米		9.0	23.9	27.6	25.7	22.0	19.6	18.0	15.5	12.6	10.4		
	1年古米(5年産)	5.1	2.8	1.7	1.3	1.0	0.7	0.6	0.4	0.3	0.1	0.3		
	出荷段階	2.5	8.3	20.5	23.0	21.4	18.2	16.0	14.7	11.9	9.2	7.6		
	6年産米		7.2	19.8	22.6	21.2	18.0	15.8	14.6	11.9	9.2	7.3		
	1年古米(5年産)	2.5	1.1	0.7	0.4	0.3	0.2	0.1	0.1	0.0		0.2		
	販売段階	2.8	3.6	5.2	5.9	5.3	4.6	4.2	3.8	3.8	3.5	3.1		
	6年産米		1.8	4.1	5.0	4.5	4.0	3.7	3.4	3.5	3.3	3.1		
	1年古米(5年産)	2.5	1.7	1.1	0.9	0.7	0.5	0.4	0.4	0.3	0.1	0.0		
	滋賀	出荷+販売段階	9.5	9.0	37.2	42.9	44.1	36.7	35.1	31.8	27.1	22.2	18.2	
		6年産米		3.9	32.6	39.7	41.4	35.0	33.7	30.6	26.2	21.0	17.2	
		1年古米(5年産)	7.5	3.6	3.6	2.6	2.3	1.6	1.3	1.1	0.9	1.2	1.0	
出荷段階		5.8	6.1	31.4	36.0	37.1	29.9	29.2	26.5	22.3	18.0	14.4		
6年産米			3.3	29.4	34.3	35.9	29.2	28.6	26.0	21.9	17.2	13.8		
1年古米(5年産)		4.9	2.2	1.6	1.4	1.0	0.7	0.5	0.5	0.3	0.8	0.5		
販売段階		3.7	2.8	5.8	6.9	7.0	6.8	5.9	5.3	4.8	4.3	3.9		
6年産米			0.6	3.2	5.4	5.5	5.8	5.1	4.6	4.3	3.8	3.4		
1年古米(5年産)		2.6	1.4	2.1	1.2	1.3	1.0	0.8	0.7	0.5	0.5	0.5		
京都		出荷+販売段階	1.9	1.1	6.2	7.9	7.7	6.9	7.1	6.1	5.4	4.7	4.0	
		6年産米		0.1	5.6	7.6	7.5	6.9	7.1	6.1	5.3	4.7	4.0	
		1年古米(5年産)	1.9	1.0	0.6	0.2	0.2	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	
	出荷段階	1.3	0.8	5.5	6.9	6.9	6.1	6.3	5.4	4.7	4.2	3.5		
	6年産米		0.1	5.1	6.9	6.9	6.1	6.3	5.4	4.7	4.2	3.5		
	1年古米(5年産)	1.3	0.7	0.4	0.0									
	販売段階	0.5	0.3	0.7	1.0	0.8	0.8	0.8	0.7	0.6	0.5	0.5		
	6年産米		0.0	0.5	0.8	0.6	0.8	0.8	0.7	0.6	0.5	0.5		
	1年古米(5年産)	0.5	0.3	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0		
	大阪	出荷+販売段階	0.3	0.2	0.2	0.2	0.4	1.1	0.7	0.5	0.5	0.4	0.3	
		6年産米			0.2	0.2	0.4	1.0	0.7	0.5	0.5	0.4	0.3	
		1年古米(5年産)	0.3	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0						
出荷段階		0.3	0.1	0.2	0.2	0.4	1.0	0.6	0.5	0.4	0.3	0.2		
6年産米				0.2	0.2	0.4	1.0	0.6	0.5	0.4	0.3	0.2		
1年古米(5年産)		0.3	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0							
販売段階		0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0		
6年産米				0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0		
1年古米(5年産)		0.1	0.1	0.0	0.0	0.0								
兵庫		出荷+販売段階	15.9	11.9	19.2	26.4	32.4	31.7	27.3	24.2	21.1	18.5	15.8	
		6年産米		0.3	12.0	22.7	29.8	29.7	25.8	22.8	20.2	17.8	15.2	
		1年古米(5年産)	15.5	11.5	7.1	3.6	2.6	1.9	1.5	1.3	0.8	0.7	0.6	
	出荷段階	13.3	10.3	17.3	23.1	28.8	28.7	24.5	21.7	18.6	16.3	13.7		
	6年産米		0.3	11.1	20.3	27.0	27.3	23.5	20.8	18.1	15.9	13.3		
	1年古米(5年産)	13.1	10.0	6.1	2.7	1.8	1.3	1.0	0.9	0.5	0.4	0.4		
	販売段階	2.6	1.6	1.9	3.3	3.5	3.0	2.8	2.4	2.5	2.2	2.1		
	6年産米		0.0	0.9	2.4	2.8	2.4	2.4	2.0	2.1	1.9	1.9		
	1年古米(5年産)	2.4	1.5	1.0	0.9	0.7	0.6	0.5	0.4	0.3	0.2	0.2		
	奈良	出荷+販売段階	2.7	1.8	1.8	5.1	6.8	6.0	5.2	4.5	3.8	3.1	2.5	
		6年産米			0.7	4.4	6.3	5.7	4.9	4.3	3.6	2.9	2.4	
		1年古米(5年産)	2.5	1.6	1.0	0.6	0.5	0.3	0.3	0.3	0.2	0.1	0.1	
出荷段階		1.9	1.1	1.0	3.7	5.3	4.7	4.1	3.5	2.1	1.7	1.3		
6年産米				0.6	3.7	5.3	4.7	4.1	3.5	2.1	1.7	1.3		
1年古米(5年産)		1.9	1.1	0.5	0.0	0.0								
販売段階		0.8	0.7	0.8	1.4	1.5	1.4	1.1	1.0	1.7	1.4	1.2		
6年産米				0.1	0.7	1.0	1.0	0.8	0.7	1.5	1.2	1.1		
1年古米(5年産)		0.6	0.5	0.6	0.6	0.5	0.3	0.3	0.3	0.2	0.1	0.1		

※本表の注意点は「在庫-6」の脚注を参照。

(和歌山から山口)

(単位:千玄米トン)

		6年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	7年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	
和歌山	出荷+販売段階	0.5	0.3	0.4	1.1	1.0	1.0	0.8	0.7	0.6	0.5	0.4		
	6年産米			0.2	0.9	0.8	0.9	0.7	0.6	0.6	0.5	0.4		
	1年古米(5年産)	0.5	0.3	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0		
	出荷段階	0.3	0.2	0.3	0.8	0.7	0.6	0.5	0.5	0.4	0.3	0.3		
	6年産米			0.1	0.7	0.6	0.6	0.5	0.4	0.4	0.3	0.3		
	1年古米(5年産)	0.3	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	販売段階	0.2	0.1	0.1	0.3	0.2	0.4	0.3	0.3	0.2	0.2	0.2	0.2	
	6年産米			0.1	0.2	0.2	0.3	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.1	
	1年古米(5年産)	0.2	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	鳥取	出荷+販売段階	6.6	4.0	8.7	18.9	20.4	21.5	23.4	22.8	20.7	18.1	14.7	
		6年産米		0.1	6.5	17.3	19.3	20.7	22.9	22.4	20.4	17.7	14.4	
		1年古米(5年産)	6.5	3.9	2.2	1.6	1.1	0.8	0.5	0.4	0.3	0.3	0.3	
出荷段階		4.7	2.8	7.0	16.4	18.1	19.4	20.2	20.0	17.8	15.8	12.5		
6年産米			0.1	5.7	15.5	17.5	19.0	20.0	19.9	17.7	15.5	12.3		
1年古米(5年産)		4.6	2.7	1.3	0.9	0.6	0.4	0.2	0.1	0.1	0.3	0.2		
販売段階		1.9	1.2	1.7	2.5	2.3	2.1	3.2	2.8	2.8	2.3	2.2		
6年産米			0.0	0.8	1.8	1.8	1.7	2.9	2.5	2.6	2.2	2.1		
1年古米(5年産)		1.9	1.2	0.8	0.7	0.5	0.3	0.3	0.3	0.2	0.1	0.1		
島根		出荷+販売段階	5.9	3.9	13.4	19.8	18.8	20.7	19.4	16.9	14.5	12.6	10.4	
		6年産米		0.5	11.3	19.0	18.1	20.4	19.2	16.8	14.4	12.3	10.2	
		1年古米(5年産)	5.5	3.1	1.9	0.7	0.5	0.3	0.2	0.1	0.1	0.3	0.2	
	出荷段階	4.2	2.8	11.4	16.7	15.7	18.1	17.0	14.6	12.3	10.5	8.4		
	6年産米		0.4	9.9	16.4	15.5	18.0	16.9	14.6	12.3	10.3	8.3		
	1年古米(5年産)	4.2	2.4	1.5	0.3	0.2	0.1	0.1	0.0		0.1	0.1		
	販売段階	1.7	1.1	2.0	3.2	3.1	2.6	2.5	2.3	2.2	2.1	1.9		
	6年産米		0.1	1.4	2.6	2.6	2.4	2.3	2.2	2.1	2.0	1.8		
	1年古米(5年産)	1.3	0.7	0.4	0.4	0.3	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1		
	岡山	出荷+販売段階	14.0	9.5	11.4	24.1	31.7	33.8	31.3	31.7	29.8	26.9	24.3	
		6年産米		0.0	5.9	19.6	28.3	31.5	29.4	30.1	28.9	26.2	23.0	
		1年古米(5年産)	13.4	8.9	5.2	4.2	3.1	2.1	1.8	1.5	0.9	0.7	1.2	
出荷段階		10.3	6.8	7.5	17.8	23.8	25.6	23.9	24.9	21.9	19.9	18.1		
6年産米			0.0	4.5	16.2	22.7	24.8	23.2	24.3	21.8	19.8	17.5		
1年古米(5年産)		10.2	6.7	2.9	1.5	1.0	0.8	0.7	0.6	0.1	0.1	0.6		
販売段階		3.7	2.7	4.0	6.3	7.9	8.2	7.3	6.8	7.9	7.1	6.2		
6年産米			0.0	1.4	3.4	5.7	6.7	6.2	5.8	7.1	6.4	5.6		
1年古米(5年産)		3.1	2.2	2.4	2.7	2.1	1.3	1.1	1.0	0.8	0.7	0.6		
広島		出荷+販売段階	8.2	5.1	19.1	32.2	30.8	26.1	22.8	19.9	17.0	14.6	12.1	
		6年産米		0.0	16.2	30.7	29.7	25.1	21.9	19.0	16.2	14.0	11.6	
		1年古米(5年産)	7.7	4.9	2.7	1.3	1.0	0.8	0.8	0.7	0.6	0.5	0.4	
	出荷段階	5.2	2.8	16.2	27.5	26.5	22.3	19.4	16.1	13.1	10.6	8.3		
	6年産米			14.6	27.3	26.4	22.2	19.3	16.1	13.1	10.5	8.3		
	1年古米(5年産)	5.2	2.8	1.5	0.2	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0		
	販売段階	3.0	2.3	2.9	4.7	4.3	3.8	3.4	3.8	3.8	4.0	3.8		
	6年産米		0.0	1.6	3.4	3.3	2.9	2.6	3.0	3.1	3.4	3.3		
	1年古米(5年産)	2.5	2.0	1.2	1.1	0.9	0.7	0.7	0.6	0.6	0.5	0.4		
	山口	出荷+販売段階	8.4	5.6	12.6	23.9	24.2	23.4	20.8	18.7	16.8	14.2	12.4	
		6年産米		0.6	9.6	21.3	22.4	22.4	20.2	18.2	16.5	14.0	12.3	
		1年古米(5年産)	7.9	4.8	3.0	2.6	1.8	0.9	0.6	0.5	0.3	0.2	0.1	
出荷段階		6.8	4.5	11.3	21.2	21.6	21.3	19.4	17.5	15.3	12.9	11.0		
6年産米			0.4	8.8	19.9	20.8	20.9	19.1	17.2	15.1	12.8	11.0		
1年古米(5年産)		6.6	4.0	2.4	1.2	0.8	0.4	0.2	0.2	0.1	0.1	0.0		
販売段階		1.6	1.1	1.4	2.7	2.6	2.0	1.4	1.3	1.6	1.4	1.4		
6年産米			0.2	0.8	1.3	1.6	1.5	1.1	1.0	1.4	1.2	1.3		
1年古米(5年産)		1.4	0.8	0.5	1.3	1.0	0.5	0.3	0.2	0.2	0.1	0.1		

※本表の注意点は「在庫-6」の脚注を参照。

(徳島から佐賀)

(単位:千玄米トン)

		6年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	7年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	
徳島	出荷+販売段階	0.8	5.1	7.4	7.0	6.1	4.9	4.4	3.6	3.1	3.1	2.5		
	6年産米		4.6	7.1	6.7	5.8	4.6	4.2	3.4	2.9	2.5	2.0		
	1年古米(5年産)	0.8	0.4	0.3	0.3	0.3	0.2	0.2	0.2	0.2	0.6	0.5		
	出荷段階	0.0	3.6	5.4	4.7	3.7	2.8	2.4	1.8	1.4	1.7	1.2		
	6年産米		3.6	5.4	4.7	3.7	2.8	2.4	1.8	1.4	1.2	0.9		
	1年古米(5年産)	0.0									0.5	0.3		
徳島	販売段階	0.8	1.4	2.1	2.3	2.4	2.1	2.1	1.8	1.7	1.4	1.3		
	6年産米		1.0	1.7	2.0	2.1	1.8	1.8	1.6	1.5	1.2	1.1		
	1年古米(5年産)	0.8	0.4	0.3	0.3	0.3	0.2	0.2	0.2	0.2	0.1	0.2		
	香川	出荷+販売段階	2.7	1.6	2.5	8.3	13.4	12.4	11.1	9.6	8.3	7.2	5.8	
		6年産米		0.3	1.7	7.9	12.8	12.2	10.9	9.5	8.2	7.1	5.7	
		1年古米(5年産)	2.7	1.3	0.7	0.4	0.6	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	
出荷段階		1.7	0.7	1.5	7.1	12.0	11.0	9.9	8.5	7.2	5.4	4.0		
6年産米			0.1	1.2	7.1	11.9	11.0	9.9	8.5	7.2	5.4	4.0		
1年古米(5年産)		1.7	0.7	0.2	0.0	0.0								
香川	販売段階	1.1	0.9	1.0	1.2	1.5	1.4	1.2	1.1	1.1	1.8	1.9		
	6年産米		0.2	0.5	0.9	0.9	1.3	1.1	1.0	1.0	1.7	1.8		
	1年古米(5年産)	1.0	0.6	0.5	0.3	0.6	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1		
	愛媛	出荷+販売段階	3.8	3.3	4.3	7.8	9.0	7.5	6.5	5.4	4.5	3.6	2.9	
		6年産米		1.4	3.2	7.1	8.3	7.0	6.1	5.1	4.3	3.4	2.7	
		1年古米(5年産)	3.6	1.8	1.1	0.8	0.6	0.5	0.4	0.3	0.2	0.2	0.2	
出荷段階		3.3	3.0	3.8	7.4	8.5	7.1	6.0	5.1	4.0	3.1	2.4		
6年産米			1.3	2.8	6.7	7.9	6.7	5.7	4.8	3.8	2.9	2.3		
1年古米(5年産)		3.2	1.7	1.0	0.7	0.6	0.5	0.4	0.3	0.2	0.2	0.2		
愛媛	販売段階	0.5	0.3	0.5	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.6	0.5	0.4		
	6年産米		0.1	0.3	0.3	0.4	0.4	0.4	0.4	0.5	0.5	0.4		
	1年古米(5年産)	0.4	0.2	0.2	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	高知	出荷+販売段階	2.5	6.8	5.6	6.0	5.5	4.7	4.0	3.5	3.0	2.6	2.1	
		6年産米	0.4	5.3	4.4	5.1	4.6	4.0	3.4	3.0	2.5	2.1	1.7	
		1年古米(5年産)	1.7	1.2	1.0	0.8	0.7	0.6	0.6	0.5	0.5	0.4	0.4	
出荷段階		0.2	2.2	2.0	2.4	2.3	0.4	0.4	0.4	0.1	0.1	0.1		
6年産米		0.2	2.2	2.0	2.4	2.3	0.4	0.4	0.4	0.1	0.1	0.1		
1年古米(5年産)		0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				0.0		
高知	販売段階	2.3	4.6	3.6	3.6	3.1	4.3	3.7	3.2	2.9	2.5	2.0		
	6年産米	0.3	3.1	2.5	2.7	2.3	3.6	3.0	2.6	2.4	2.0	1.6		
	1年古米(5年産)	1.7	1.2	0.9	0.8	0.7	0.6	0.6	0.5	0.5	0.4	0.4		
	福岡	出荷+販売段階	15.4	9.2	15.8	23.7	36.5	41.5	37.1	33.1	29.1	24.1	19.8	
		6年産米		0.9	11.0	20.1	34.5	40.6	36.3	32.5	28.5	23.5	19.3	
		1年古米(5年産)	15.1	8.1	4.6	3.4	2.0	0.8	0.7	0.6	0.5	0.5	0.5	
出荷段階		11.6	6.5	9.6	16.0	29.4	35.2	31.3	27.8	24.2	20.2	16.4		
6年産米			0.4	6.2	14.7	28.7	35.1	31.3	27.8	24.2	20.2	16.4		
1年古米(5年産)		11.5	6.1	3.4	1.3	0.6	0.1	0.1	0.0	0.0				
福岡	販売段階	3.8	2.7	6.2	7.6	7.2	6.3	5.7	5.3	4.9	3.9	3.4		
	6年産米		0.5	4.8	5.4	5.7	5.5	5.0	4.7	4.3	3.4	2.9		
	1年古米(5年産)	3.6	2.0	1.2	2.1	1.3	0.7	0.6	0.5	0.5	0.5	0.5		
	佐賀	出荷+販売段階	10.2	6.7	6.7	18.2	20.5	21.8	22.4	22.1	18.6	15.2	12.5	
		6年産米		0.4	3.6	17.6	20.0	21.6	22.2	22.0	18.5	15.2	12.5	
		1年古米(5年産)	9.7	6.1	3.0	0.4	0.5	0.2	0.2	0.1	0.1	0.0	0.0	
出荷段階		7.8	5.4	5.6	15.9	18.0	19.2	19.9	19.5	16.3	13.1	10.9		
6年産米			0.3	3.2	15.9	18.0	19.2	19.9	19.5	16.3	13.1	10.9		
1年古米(5年産)		7.8	5.1	2.4		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
佐賀	販売段階	2.3	1.3	1.1	2.3	2.5	2.6	2.5	2.5	2.3	2.1	1.7		
	6年産米		0.1	0.4	1.7	2.0	2.4	2.3	2.5	2.2	2.1	1.7		
	1年古米(5年産)	1.9	0.9	0.6	0.4	0.5	0.2	0.2	0.1	0.1	0.0	0.0		

※本表の注意点は「在庫-6」の脚注を参照。

(長崎から沖縄)

(単位:千玄米トン)

		6年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	7年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	
長崎	出荷+販売段階	2.4	1.9	1.9	4.8	6.1	7.1	7.0	6.3	5.4	4.4	3.6		
	6年産米		0.4	1.0	4.5	5.9	6.9	6.8	6.1	5.2	4.4	3.6		
	1年古米(5年産)	2.4	1.5	0.9	0.3	0.2	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1	0.0		
	出荷段階	2.1	1.7	1.6	4.2	5.4	6.5	6.5	5.8	4.9	4.2	3.4		
	6年産米		0.4	0.9	4.1	5.4	6.5	6.4	5.8	4.9	4.1	3.4		
	1年古米(5年産)	2.1	1.3	0.8	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0		
	販売段階	0.3	0.2	0.2	0.6	0.7	0.6	0.5	0.5	0.5	0.3	0.2		
	6年産米		0.0	0.1	0.4	0.6	0.5	0.4	0.4	0.4	0.2	0.2		
	1年古米(5年産)	0.3	0.2	0.1	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0		
	熊本	出荷+販売段階	10.2	7.3	7.7	21.9	29.0	35.3	31.0	28.1	24.6	20.2	17.0	
		6年産米		1.4	4.2	20.1	27.7	34.4	30.2	27.5	24.1	19.8	16.5	
		1年古米(5年産)	9.8	5.6	3.2	1.5	1.0	0.7	0.5	0.3	0.3	0.3	0.2	
出荷段階		6.1	3.4	3.9	12.3	19.3	26.5	23.0	20.2	16.9	13.5	11.2		
6年産米			0.5	2.4	11.8	19.0	26.3	22.8	20.1	16.9	13.4	11.1		
1年古米(5年産)		6.1	3.0	1.5	0.4	0.3	0.2	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0		
販売段階		4.1	3.8	3.8	9.6	9.7	8.8	8.0	8.0	7.7	6.7	5.8		
6年産米			0.9	1.8	8.2	8.7	8.0	7.4	7.5	7.3	6.3	5.4		
1年古米(5年産)		3.8	2.6	1.8	1.1	0.7	0.5	0.4	0.3	0.2	0.2	0.2		
大分		出荷+販売段階	4.1	3.0	3.6	7.9	12.8	12.4	11.2	9.9	8.9	7.3	6.1	
		6年産米		0.4	2.1	7.1	12.2	12.0	10.9	9.6	8.6	7.1	6.0	
		1年古米(5年産)	4.0	2.5	1.4	0.8	0.6	0.4	0.3	0.3	0.3	0.2	0.1	
	出荷段階	2.4	1.6	1.8	4.0	7.7	7.5	6.7	5.8	5.0	4.0	3.3		
	6年産米		0.2	1.2	3.8	7.6	7.4	6.6	5.8	5.0	4.0	3.3		
	1年古米(5年産)	2.4	1.3	0.6	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0		
	販売段階	1.7	1.5	1.8	3.9	5.1	4.9	4.5	4.1	3.9	3.3	2.8		
	6年産米		0.2	0.9	3.3	4.6	4.6	4.2	3.9	3.6	3.1	2.7		
	1年古米(5年産)	1.6	1.2	0.8	0.6	0.4	0.3	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1		
	宮崎	出荷+販売段階	4.8	3.9	2.3	6.7	7.1	6.8	6.4	5.3	4.1	3.1	2.3	
		6年産米	3.9	3.2	1.9	6.6	7.1	6.7	6.4	5.2	4.0	3.1	2.3	
		1年古米(5年産)	0.9	0.6	0.3	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	
出荷段階		2.3	0.8	0.2	3.9	4.3	4.4	4.6	3.7	3.0	2.1	1.5		
6年産米		2.0	0.7	0.2	3.8	4.3	4.4	4.6	3.6	3.0	2.1	1.5		
1年古米(5年産)		0.3	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
販売段階		2.5	3.0	2.1	2.8	2.8	2.3	1.9	1.6	1.0	0.9	0.8		
6年産米		1.9	2.6	1.8	2.7	2.7	2.3	1.8	1.6	1.0	0.9	0.8		
1年古米(5年産)		0.6	0.5	0.3	0.1	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
鹿児島		出荷+販売段階	5.0	4.0	2.6	8.4	11.8	11.8	11.2	11.4	10.6	8.8	7.7	
		6年産米	0.6	1.5	1.0	7.3	10.9	10.9	10.4	10.6	9.8	8.1	7.1	
		1年古米(5年産)	3.6	1.9	1.1	0.8	0.7	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.5	
	出荷段階	3.7	2.5	1.4	6.6	10.0	9.9	9.6	9.8	9.2	7.6	6.7		
	6年産米	0.2	0.5	0.3	5.7	9.1	9.1	8.8	9.1	8.6	7.0	6.2		
	1年古米(5年産)	3.0	1.5	0.6	0.6	0.6	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5		
	販売段階	1.4	1.5	1.2	1.8	1.9	1.9	1.7	1.6	1.3	1.1	1.0		
	6年産米	0.4	0.9	0.7	1.6	1.7	1.8	1.6	1.5	1.3	1.1	0.9		
	1年古米(5年産)	0.6	0.4	0.4	0.2	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0		
	沖縄	出荷+販売段階	0.5	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
		6年産米	0.5	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
		1年古米(5年産)												
出荷段階		0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0					
6年産米		0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0					
1年古米(5年産)														
販売段階		0.2	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
6年産米		0.2	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
1年古米(5年産)														

※本表の注意点は「在庫-6」の脚注を参照。

2 米の価格情報

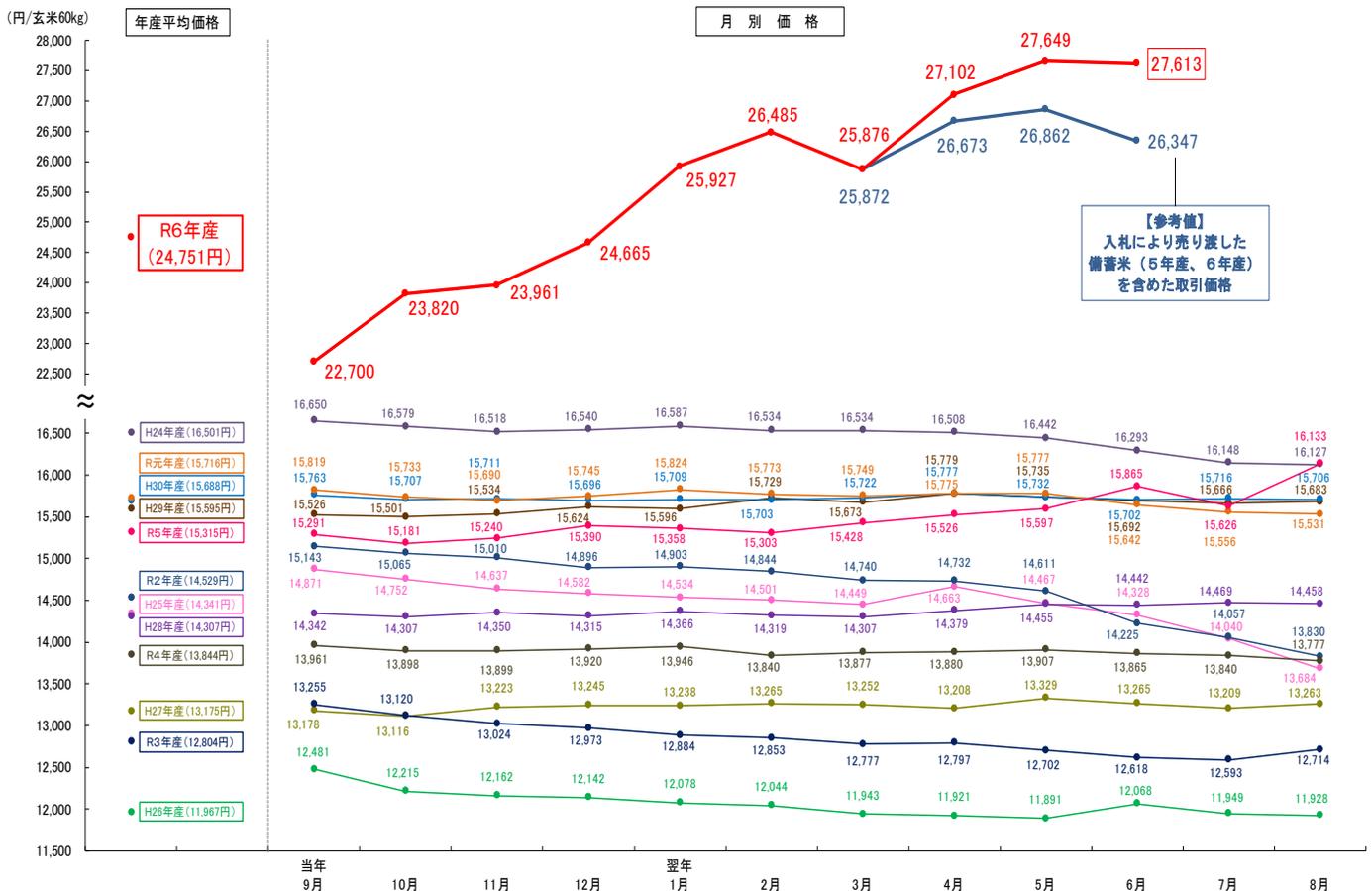
1 相対取引価格・数量

相対取引価格の累年データについては、農林水産省ホームページの「農産」の分野別分類「米(稲)・麦・大豆」、品目別分類「米の相対取引価格・数量、契約・販売状況、民間在庫の推移等」から御覧いただけます。【 <https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/soukatu/aitaikakaku.html> 】

(1) 年産別の相対取引価格(速報)

- 令和6年産米の令和7年6月の相対取引価格は、備蓄米の取引を含む全銘柄平均で27,613円/60kgとなり、対前年同月 +11,748円(+74%)、対前月▲36円(▲0%)。取扱数量は、3.5万トンとなったところ。
- 令和6年産米は、例年より早いペースで取引(契約)が進み、令和7年6月で取引(契約)は終盤となっていることから、6月の取引価格が令和6年産米の取引全体に与える影響は小さい(次ページ参照)。
- なお、令和7年3月以降の米の取引価格の参考として、令和5年産の備蓄米も含めると、26,347円/60kg。
- 令和7年6月までの年産平均価格24,751円/60kgは、出荷業者と卸売業者等の間の取引価格としては、比較可能な平成2年以降で過去最高の価格である。

相対取引価格の推移(税込)(全銘柄平均価格)



資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注1：運賃、包装代、消費税相当額(平成26年3月までは5%、元年9月までは8%、元年10月以降は10%、ただし軽減税率対象は8%)を含む1等米の価格である。

2：グラフ左側の年産平均価格は、当該年産の出回りから翌年10月まで(6年産は出回りから令和7年6月までの速報値)の通年平均価格、右側は月ごとの価格の推移。

3：令和5年産の備蓄米は、政府備蓄米の買戻し条件付売渡しの販売数量等の報告から集計。

(2) 令和6年産米の相対取引価格（速報）

- 令和7年6月の取引数量は3.5万トンと、これまでの令和6年産米の取引数量全体の約2%であるため、6月の取引価格が令和6年産米の取引全体に与える影響は小さい。

令和6年産米の相対取引価格（税込）（全銘柄平均価格）及び相対取引数量の推移



資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

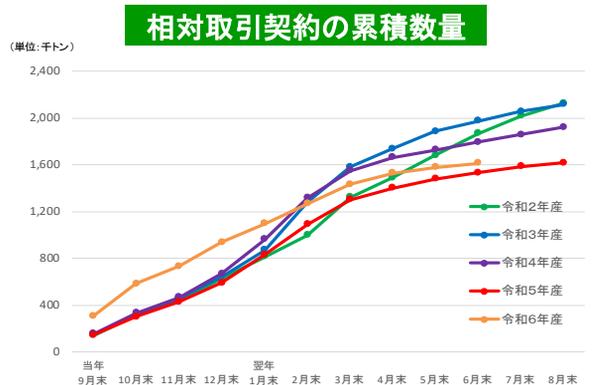
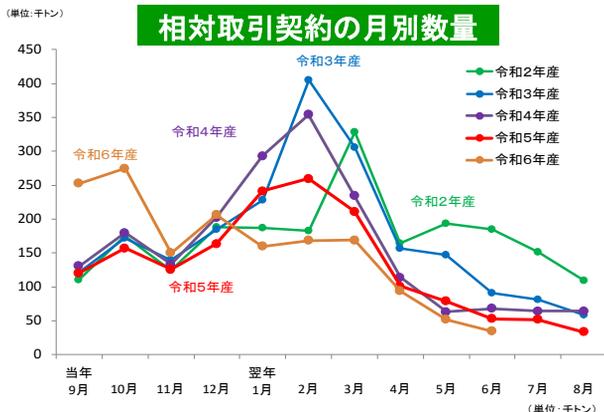
注1：運賃、包装代、消費税相当額を含む1等米の価格である。

注2：グラフ左側の年産平均価格は、出回りから翌年6月までの通年平均価格（速報値）、右側は月ごとの価格の推移。

注3：令和7年3月から6月までには、令和6年産の備蓄米の取引を含む。

(参考1) 相対取引契約数量の推移

- 令和6年産米の令和7年6月の相対取引契約数量は、3.5万トンとなり、出回りからの契約数量は前年同期差+8.1万トンの161.4万トンとなったところ。



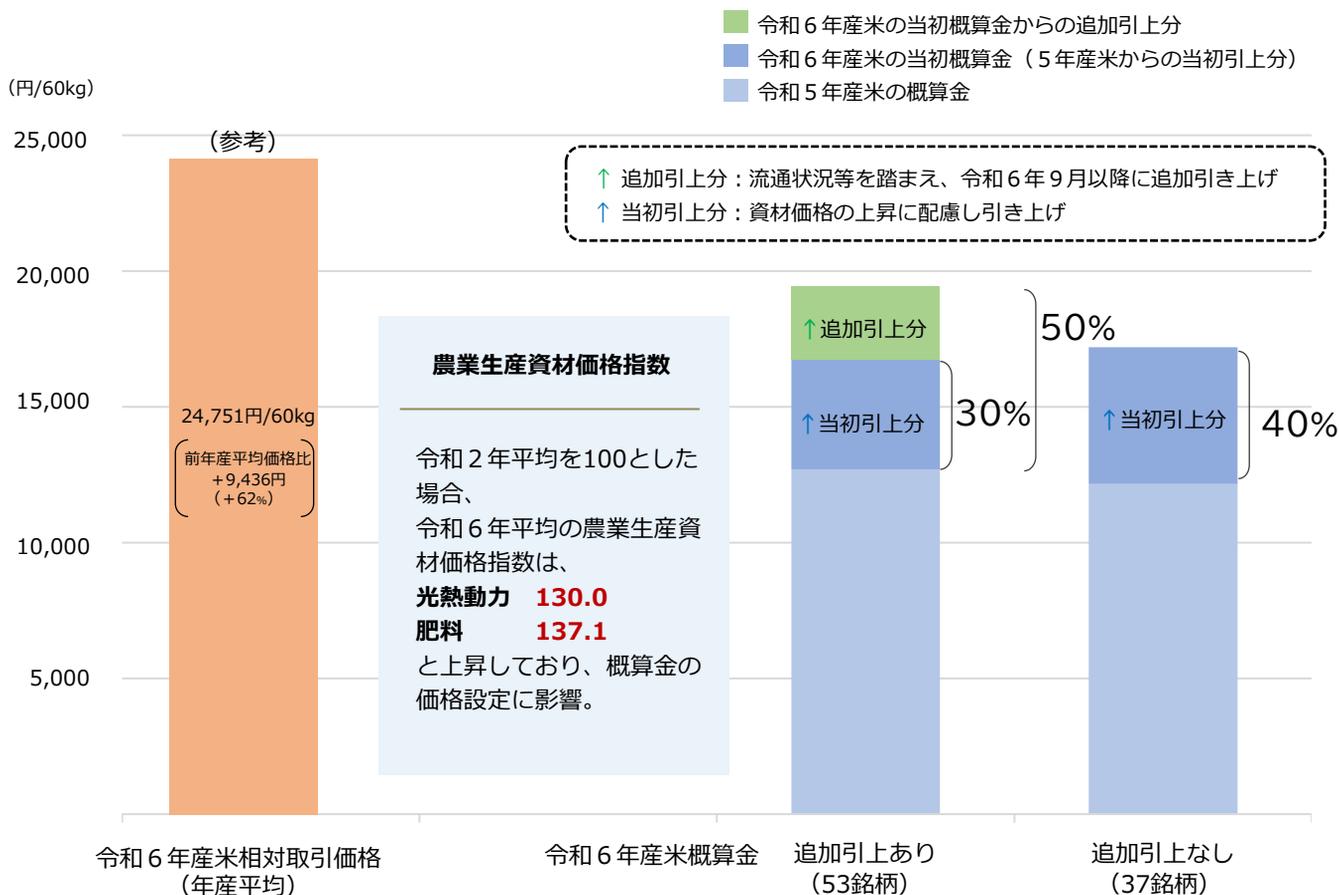
資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注1：報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の直接販売数量が5,000トン以上）である。

注2：相対取引契約数量は、出荷業者と卸売業者等との間で数量と価格が決定された主食用の相対取引契約の数量の合計（6年産は速報値）であり、公表後の契約変更等を含む。

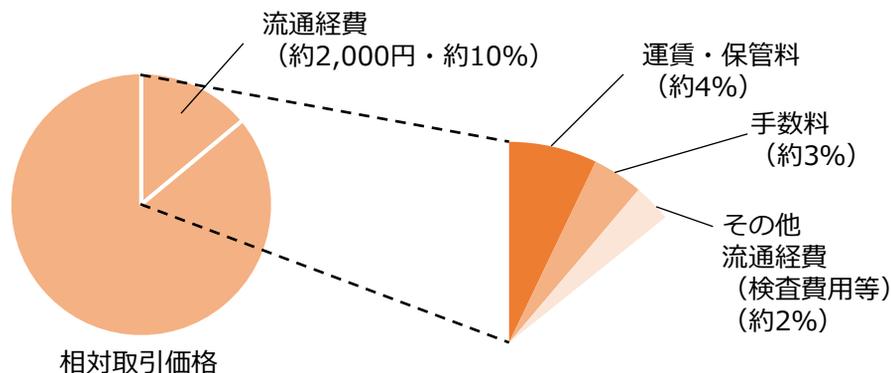
注3：相対取引契約数量の年産計欄は、出回りから生産年の翌年10月までの数量であるため、各月の合計と一致しない。

(参考2) 6年産米の概算金の設定と相対取引価格の状況



※概算金は、業界紙情報及び集荷業者等からの聞き取りによるもの（令和7年1月8日現在）。

米の集荷・流通に関する経費



- 集荷団体が行う米の集荷・流通等に要するコストは、各県・銘柄によって異なるものの、概ね約2,000円/60kg（約10%）と推定される。
- 内訳は、通年供給にかかる保管料、産地から消費地への運賃等が4%、手数料が3%、その他（安全安心にかかるサンプル検査費用、広告宣伝費用他）が2%程度と推定される。

※流通経費は、集荷業者等からの聞き取りにより算出。

(3) 相対取引価格・数量 (令和6年産米、産地品種銘柄別、令和7年6月分) (速報)

相対取引価格・数量 (北海道から三重まで)

(単位: 円/玄米60kg税込、玄米トン)

産地	品種銘柄	6年産米 令和7年6月		月別価格						年産平均価格			取引数量				取引数量 累計		
		価格 ①	数量 ②	6年産米 (7年5月) ③	対前年 同月比		5年産米 (6年6月) ⑤	6年産米 出回り~ 7年6月 ⑦	5年産米 出回り~ 6年10月 対前年比		6年産米 (7年5月) ⑤	対前年 同月比		5年産米 (6年6月) ⑥	6年産米 出回り~ 7年6月 ⑨	5年産米 出回り~ 6年6月 対前年 同月比			
					①/③	①/④			⑦/⑧	②/⑤		②/⑥	⑩			⑨/⑩			
北海道	なまつぼし	27,832	4,301	27,772	100%	176%	15,792	26,943	15,655	172%	6,155	70%	110%	3,903	123,280	118,345	104%		
北海道	ゆめぴりか	24,899	2,795	28,776	87%	154%	16,170	28,034	16,452	170%	4,133	68%	70%	3,975	71,753	68,442	105%		
北海道	きらら397	23,223	751	26,189	89%	152%	15,328	26,519	15,102	176%	830	90%	242%	310	18,489	17,104	108%		
青森	まつしぐら	31,717	1,019	32,020	99%	204%	15,522	26,048	15,220	171%	891	114%	5%	21,073	76,351	62,233	123%		
青森	つがるロマン	-	-	-	-	-	15,990	-	15,421	-	-	-	-	1,089	-	6,501	-		
岩手	ひとめぼれ	23,450	372	25,216	93%	157%	14,890	23,504	15,140	155%	764	49%	32%	1,169	62,883	63,201	99%		
岩手	銀河のしずく	-	-	24,009	-	-	16,817	23,575	15,459	153%	183	-	-	121	14,710	12,502	118%		
岩手	あきたこまち	-	-	-	-	-	-	24,939	15,119	165%	-	-	-	-	5,077	8,176	62%		
宮城	ひとめぼれ	26,135	1,170	24,650	106%	169%	15,503	23,711	15,007	158%	1,032	113%	85%	1,380	112,222	110,728	101%		
宮城	つや姫	-	-	28,191	-	-	-	25,025	15,556	161%	133	-	-	-	12,868	14,352	90%		
宮城	ササニシキ	-	-	-	-	-	-	24,102	15,592	155%	-	-	-	-	7,255	8,494	85%		
秋田	あきたこまち	28,000	4,529	26,940	104%	178%	15,728	25,088	15,317	164%	5,222	87%	137%	3,315	146,516	133,547	110%		
秋田	ひとめぼれ	31,510	179	33,150	95%	-	-	23,003	14,375	160%	175	102%	-	-	17,690	16,402	108%		
秋田	めんこいな	25,775	145	26,929	96%	168%	15,320	23,505	14,213	165%	113	128%	83%	175	8,803	5,482	161%		
山形	はえぬき	27,483	1,689	27,275	101%	181%	15,155	25,659	14,779	174%	2,015	84%	78%	2,178	71,189	49,543	144%		
山形	つや姫	29,766	1,198	29,461	101%	152%	19,570	27,887	18,745	149%	1,168	103%	179%	670	32,878	28,039	117%		
山形	雪若丸	28,716	622	28,231	102%	185%	15,488	26,471	15,497	171%	489	127%	69%	896	16,346	14,030	117%		
福島	コンヒカリ(中通り)	33,680	377	29,624	114%	212%	15,850	26,287	14,959	176%	467	81%	158%	239	25,551	31,762	80%		
福島	コンヒカリ(会津)	32,158	1,138	34,782	92%	205%	15,693	26,200	15,494	169%	539	211%	109%	1,043	23,271	26,337	88%		
福島	コンヒカリ(浜通り)	29,431	147	-	-	193%	15,261	25,946	15,131	171%	-	-	47%	313	3,450	4,321	80%		
福島	ひとめぼれ	31,511	375	30,202	104%	202%	15,633	25,494	14,537	175%	598	63%	60%	623	21,640	18,962	114%		
福島	天のつぶ	29,251	152	30,083	97%	176%	16,602	24,902	14,296	174%	329	46%	28%	549	21,694	13,790	157%		
茨城	コンヒカリ	34,201	136	36,991	92%	183%	18,680	27,726	15,235	182%	180	76%	51%	267	25,050	32,338	77%		
茨城	あきたこまち	-	-	-	-	-	-	26,035	14,726	177%	-	-	-	-	6,506	6,621	98%		
茨城	にじのきらめき	-	-	27,284	-	-	-	26,682	-	-	154	-	-	-	5,268	-	-		
栃木	コンヒカリ	25,675	876	27,223	94%	173%	14,854	25,070	15,152	165%	1,269	69%	29%	3,057	56,163	72,177	78%		
栃木	とちぎの星	26,737	216	26,350	101%	192%	13,951	24,881	14,476	172%	528	41%	97%	222	14,309	10,900	131%		
栃木	あさひの夢	-	-	-	-	-	14,018	24,318	14,145	172%	-	-	-	147	3,749	3,053	123%		
群馬	あさひの夢	26,074	154	25,979	100%	179%	14,580	27,109	15,219	178%	320	48%	92%	167	5,791	5,333	109%		
群馬	ゆめまつり	-	-	-	-	-	-	-	14,976	-	-	-	-	-	-	267	-		
埼玉	彩のきずな	-	-	28,041	-	-	14,756	22,528	14,489	155%	242	-	-	440	2,339	5,398	43%		
埼玉	彩のかがやき	28,182	428	-	-	-	-	25,627	14,333	179%	-	-	-	-	931	3,320	28%		
埼玉	コンヒカリ	-	-	-	-	-	-	24,240	15,055	161%	-	-	-	-	1,445	3,020	48%		
千葉	コンヒカリ	23,882	593	23,852	100%	161%	14,791	24,101	14,611	165%	467	127%	90%	660	21,043	23,938	88%		
千葉	ふさこがね	-	-	22,398	-	-	13,874	23,441	13,742	171%	104	-	-	287	9,716	9,369	104%		
千葉	ふさおとめ	28,503	133	23,110	123%	204%	13,991	23,370	13,985	167%	179	74%	26%	504	8,542	8,949	95%		
山梨	コンヒカリ	19,799	136	19,854	100%	112%	17,712	19,743	17,535	113%	151	90%	95%	143	2,201	2,365	93%		
長野	コンヒカリ	-	-	-	-	-	-	23,040	15,895	145%	-	-	-	-	36,917	48,748	76%		
長野	あきたこまち	-	-	-	-	-	-	22,225	15,127	147%	-	-	-	-	3,880	5,899	66%		
静岡	コンヒカリ	-	-	26,672	-	-	15,925	23,003	15,560	148%	119	-	-	570	1,650	3,804	43%		
静岡	きぬむすめ	-	-	-	-	-	14,608	21,684	14,438	150%	-	-	-	356	302	857	35%		
静岡	にこまる	-	-	-	-	-	-	23,704	14,407	165%	-	-	-	-	105	294	36%		
新潟	コンヒカリ(一般)	28,129	2,593	27,207	103%	-	-	23,378	16,927	138%	4,176	62%	-	-	90,947	17,185	529%		
新潟	コンヒカリ(魚沼)	27,763	643	27,393	101%	134%	20,706	26,022	20,758	125%	631	102%	65%	995	23,490	9,790	240%		
新潟	コンヒカリ(佐渡)	45,490	122	44,585	102%	254%	17,902	23,731	17,441	136%	171	71%	90%	136	11,690	3,278	357%		
新潟	コンヒカリ(岩船)	26,708	211	26,574	101%	-	-	23,122	17,325	133%	220	96%	-	-	11,107	3,119	356%		
新潟	こしいぶき	27,760	953	26,201	106%	182%	15,219	22,613	14,596	155%	1,726	55%	469%	203	31,921	13,940	229%		
富山	コンヒカリ	28,041	457	31,082	90%	176%	15,924	24,848	15,915	156%	3,156	14%	94%	487	39,129	41,527	94%		
富山	てんたかく	25,877	186	29,499	88%	180%	14,405	23,728	14,920	159%	802	23%	113%	165	9,465	6,383	148%		
石川	コンヒカリ	-	-	-	-	-	-	22,663	15,678	145%	-	-	-	-	10,810	12,137	89%		
石川	ゆめみづほ	-	-	-	-	-	-	21,903	14,415	152%	-	-	-	-	6,860	2,604	263%		
福井	コンヒカリ	-	-	-	-	-	-	21,352	15,380	139%	-	-	-	-	14,141	13,603	104%		
福井	ハナエチゼン	-	-	-	-	-	-	21,083	13,881	152%	-	-	-	-	12,351	11,489	108%		
福井	あきさかり	-	-	-	-	-	-	21,128	14,185	149%	-	-	-	-	3,479	3,903	89%		
岐阜	ハツシモ	-	-	27,377	-	-	14,756	25,408	15,087	168%	860	-	-	2,050	3,760	8,679	43%		
岐阜	コンヒカリ	33,518	140	-	-	-	-	24,530	16,144	152%	-	-	-	-	2,893	4,520	64%		
岐阜	ほしじるし	-	-	24,882	-	-	-	24,080	13,929	173%	333	-	-	-	1,518	2,490	61%		
愛知	あいちのかおり	26,475	324	24,684	107%	182%	14,582	23,421	14,479	162%	150	216%	109%	297	2,453	2,829	87%		
愛知	コンヒカリ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
愛知	大地の風	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
三重	コンヒカリ(一般)	-	-	-	-	-	-	23,088	14,716	157%	-	-	-	-	7,225	9,979	72%		
三重	コンヒカリ(伊賀)	-	-	-	-	-	-	23,670	15,085	157%	-	-	-	-	4,348	5,840	74%		
三重	キヌヒカリ	-	-	-	-	-	-	22,312	13,563	165%	-	-	-	-	640	1,013	63%		

注: 本表の注意点は次頁の脚注を参照

相対取引価格・数量（滋賀から鹿児島まで）

(単位:円/玄米60kg税込、玄米トン)

産地	品種銘柄	6年産米 令和7年6月		月別価格				年産平均価格			取引数量				取引数量 累計					
		価格 ①	数量 ②	6年産米 (7年5月)		5年産米 (6年6月)		6年産米 出回り~ 7年6月		5年産米 出回り~ 6年10月	対前年比 ⑦/⑧	6年産米 (7年5月)		対前年 同月比 ②/⑤	対前年 同月比 ②/⑥	5年産米 (6年6月)	6年産米 出回り~ 6年6月		5年産米 出回り~ 6年6月	対前年 同期比 ⑨/⑩
				③	①/③	①/④	④	⑦	⑧	⑤		⑥	⑨				⑩			
滋賀	コシヒカリ	28,339	406	26,844	106%	186%	15,261	23,522	15,271	154%	2,050	20%	27%	1,504	14,518	16,265	89%			
滋賀	キヌヒカリ	31,081	200	31,507	99%	-	-	23,943	13,965	171%	595	34%	-	-	4,806	6,886	70%			
滋賀	みずかみ	31,883	472	-	-	208%	15,236	23,080	14,915	155%	-	-	418%	113	8,085	9,412	86%			
京都	コシヒカリ	-	-	21,172	-	-	-	22,529	15,502	145%	110	-	-	-	3,712	4,497	83%			
京都	キヌヒカリ	-	-	-	-	-	-	19,694	14,057	140%	-	-	-	-	786	1,230	64%			
京都	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	-	20,779	15,970	130%	-	-	-	-	353	1,001	35%			
兵庫	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	23,427	15,492	151%	-	-	-	-	8,435	10,591	80%			
兵庫	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	14,914	22,549	14,074	160%	-	-	-	107	2,067	3,974	52%			
兵庫	キヌヒカリ	-	-	25,272	-	-	-	22,012	13,986	157%	165	-	-	-	2,252	3,328	68%			
奈良	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	14,401	21,610	14,389	150%	-	-	-	655	381	5,551	7%			
鳥取	きぬむすめ	-	-	-	-	-	-	22,247	14,404	154%	-	-	-	-	3,122	3,667	85%			
鳥取	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	21,814	15,005	145%	-	-	-	-	2,002	2,565	78%			
鳥取	ひとめぼれ	-	-	-	-	-	-	21,927	14,243	154%	-	-	-	-	1,746	1,746	100%			
島根	きぬむすめ	-	-	-	-	-	-	19,890	14,117	141%	-	-	-	-	12,139	13,150	92%			
島根	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	20,744	14,978	138%	-	-	-	-	9,326	11,049	84%			
島根	つや姫	-	-	-	-	-	-	20,441	14,743	139%	-	-	-	-	4,761	4,914	97%			
岡山	アケボノ	-	-	-	-	-	-	24,993	13,208	189%	-	-	-	-	4,216	5,046	84%			
岡山	きぬむすめ	-	-	-	-	-	13,861	23,402	13,793	170%	-	-	-	115	7,130	4,922	145%			
岡山	コシヒカリ	-	-	-	-	-	14,805	24,188	14,533	166%	-	-	-	212	5,611	4,213	133%			
広島	コシヒカリ	23,825	354	23,617	100%	163%	14,521	22,244	14,550	153%	284	125%	38%	936	8,178	8,596	95%			
広島	あきさかり	22,615	197	22,101	102%	165%	13,685	20,906	13,857	151%	189	104%	63%	312	3,538	4,229	84%			
広島	あきろまん	23,084	140	-	-	165%	13,975	21,319	13,956	153%	-	-	122%	115	1,783	1,674	107%			
山口	コシヒカリ	-	-	23,048	-	-	14,985	22,574	14,918	151%	122	-	-	169	5,589	7,056	79%			
山口	ひとめぼれ	-	-	-	-	-	14,282	21,999	14,071	156%	-	-	-	266	4,836	6,385	76%			
山口	きぬむすめ	-	-	23,249	-	-	13,992	22,184	14,000	158%	103	-	-	108	5,407	5,949	91%			
徳島	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	23,206	14,137	164%	-	-	-	-	5,221	2,016	259%			
徳島	あきさかり	-	-	-	-	-	-	22,630	13,426	169%	-	-	-	-	1,773	2,258	79%			
香川	コシヒカリ	-	-	-	-	-	15,325	22,515	15,325	147%	-	-	-	539	4,517	5,123	88%			
香川	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	14,569	22,552	14,569	155%	-	-	-	480	2,555	4,577	56%			
香川	あきさかり	-	-	-	-	-	14,245	22,127	14,245	155%	-	-	-	324	2,187	3,749	58%			
愛媛	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	21,308	14,310	149%	-	-	-	-	2,640	3,539	75%			
愛媛	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	-	23,604	13,878	170%	-	-	-	-	491	861	57%			
愛媛	あきたこまち	-	-	-	-	-	-	20,885	13,596	154%	-	-	-	-	311	851	37%			
高知	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	22,339	14,922	150%	-	-	-	-	8,229	6,057	136%			
高知	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	-	21,367	13,634	157%	-	-	-	-	791	1,036	76%			
福岡	夢つくし	26,823	178	26,617	101%	171%	15,693	23,547	15,458	152%	218	82%	43%	414	11,184	15,980	70%			
福岡	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	-	24,499	14,139	173%	-	-	-	-	9,348	12,378	76%			
福岡	元気つくし	26,971	158	26,614	101%	172%	15,717	25,157	15,434	163%	149	106%	79%	201	12,700	15,724	81%			
佐賀	さがびより	22,188	892	22,330	99%	149%	14,887	22,292	14,873	150%	829	108%	42%	2,104	8,199	9,929	83%			
佐賀	夢しずく	21,721	220	22,265	98%	153%	14,241	21,743	14,377	151%	496	44%	21%	1,042	4,382	7,972	55%			
佐賀	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	14,189	-	14,121	-	-	-	-	119	-	1,263	-			
長崎	にこまる	-	-	-	-	-	-	24,175	14,584	166%	-	-	-	-	1,981	4,152	48%			
長崎	なつほのか	-	-	-	-	-	-	23,777	14,209	167%	-	-	-	-	1,218	2,256	54%			
長崎	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	-	23,569	14,331	164%	-	-	-	-	811	1,614	50%			
熊本	ヒノヒカリ	27,367	168	27,423	100%	184%	14,856	25,899	14,821	175%	170	99%	54%	312	1,687	3,595	47%			
熊本	森のくまさん	-	-	-	-	-	-	14,442	-	-	-	-	-	-	-	161	-			
熊本	コシヒカリ	25,523	253	24,768	103%	165%	15,459	24,217	15,242	159%	115	220%	106%	239	2,401	2,355	102%			
大分	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	-	24,252	14,454	168%	-	-	-	-	3,485	5,668	61%			
大分	なつほのか	-	-	-	-	-	-	24,366	-	-	-	-	-	-	1,640	-	-			
大分	ひとめぼれ	-	-	-	-	-	-	24,229	14,574	166%	-	-	-	-	945	1,578	60%			
宮崎	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	22,600	14,582	155%	-	-	-	-	4,405	4,610	96%			
宮崎	ヒノヒカリ	-	-	27,060	-	-	-	27,076	15,219	178%	3,512	-	-	-	6,952	3,488	199%			
鹿児島	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	14,537	29,898	14,763	203%	-	-	-	137	311	1,153	27%			
鹿児島	あきほなみ	-	-	-	-	-	15,268	33,120	15,115	219%	-	-	-	203	247	1,482	17%			
鹿児島	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	21,140	14,670	144%	-	-	-	-	771	1,774	43%			
全銘柄平均価格・合計数量		27,613	34,512	27,649	100%	174%	15,865	24,751	15,315	162%	51,593	67%	52%	66,373	1,614,377	1,532,978	105%			

資料： 農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注： 1 報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の直接販売数量が5,000トン以上）である。

2 産地品種銘柄ごとの価格（①）は、出荷業者と卸売業者等との間で数量と価格が決定された主食用の相対取引契約の価格（運賃、包装代、消費税を含む1等米の価格）を加重平均したものであり、数量（②）は、同契約の数量の合計である。

3 価格に含む消費税は、軽減税率の対象である米穀の品代等は8%、運賃等は10%で算定している。

4 加重平均に際しては、新潟、長野、静岡以東（東日本）の産地品種銘柄については受渡地を東日本としているものを、富山、岐阜、愛知以西（西日本）の産地品種銘柄については受渡地を西日本としているものを対象としている。

5 相対取引価格は、個々の契約内容に応じて設定される大口割引等の割引などが適用された価格であり、実際の引取状況に応じて価格調整（等級及び付加価値等（栽培方法等））が行われることがある。また、算定に当たっては、契約価格に運賃を含めない産地在姿の取引分も対象としている。

6 報告対象産地品種銘柄ごとの年産平均価格は、当該報告対象産地品種銘柄の出回りから当該月までの相対取引数量ウェイトで加重平均により算定している（6年産は速報値）。

7 全銘柄平均価格は、報告対象産地品種銘柄ごとの前年産検査数量ウェイトで加重平均により算定している。

8 「-」は、当該月の相対取引契約がなかったもの又は当該月の相対取引数量が100トン未満であり、価格の公表を行わないもの。また、各年産米の年産平均価格について、令和6年産米は、当該月までの相対取引数量が100トン未満であり、価格の公表を行わないもの。令和5年産米は、当該年産において報告対象としない産地品種銘柄であり、価格の公表を行わないもの。

9 全銘柄平均価格、合計数量欄には公表していない産地品種銘柄分を含んでいるため、産地の合計と一致しない。

10 政府備蓄米を含む。（なお、産地区分のない、福島県産コシヒカリは「コシヒカリ（中通り）」に、新潟県産コシヒカリは「コシヒカリ（一般）」に含めて算定している。）

2 米取引関係者の判断（米穀機構による調査、令和7年6月分）

調査結果は、米穀安定供給確保支援機構の、以下のURLから御覧いただけます。

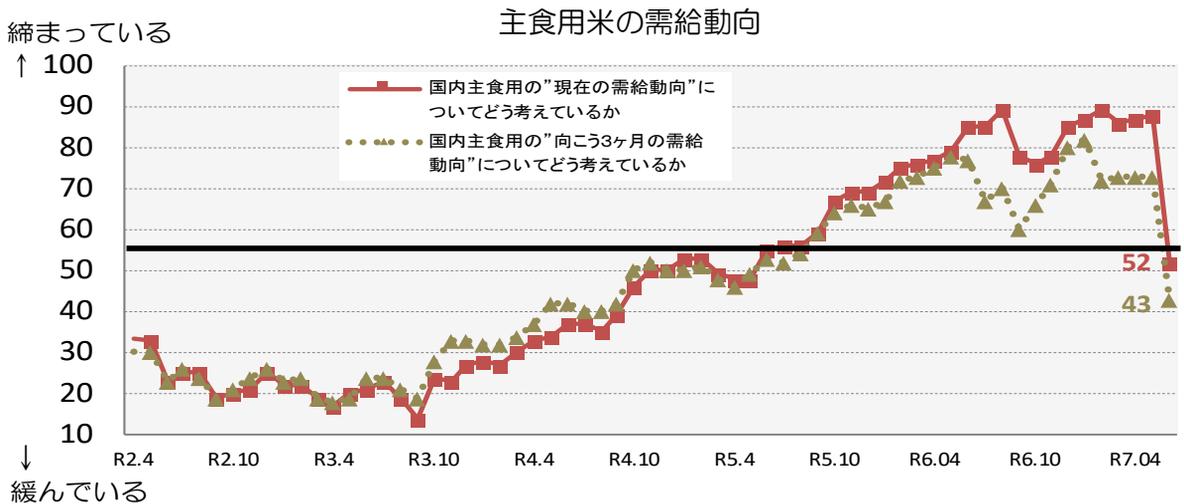
【 <https://www.komenet.jp/> 】

- 米穀機構の米取引関係者の判断に関する調査(令和7年6月分)によると、主食用米の需給動向の現状判断は前回調査と比べて▲36ポイントの「大幅に減少」、見通し(向こう3ヶ月)判断は▲30ポイントの「大幅に減少」。
- 米価水準の現状判断は前回調査と比べて▲10ポイントの「大幅に減少」、見通し(向こう3ヶ月)判断は▲24ポイントの「大幅に減少」。

1. 国内の主食用米の需給及び価格動向に関する判断（全体）

① 主食用米の需給動向

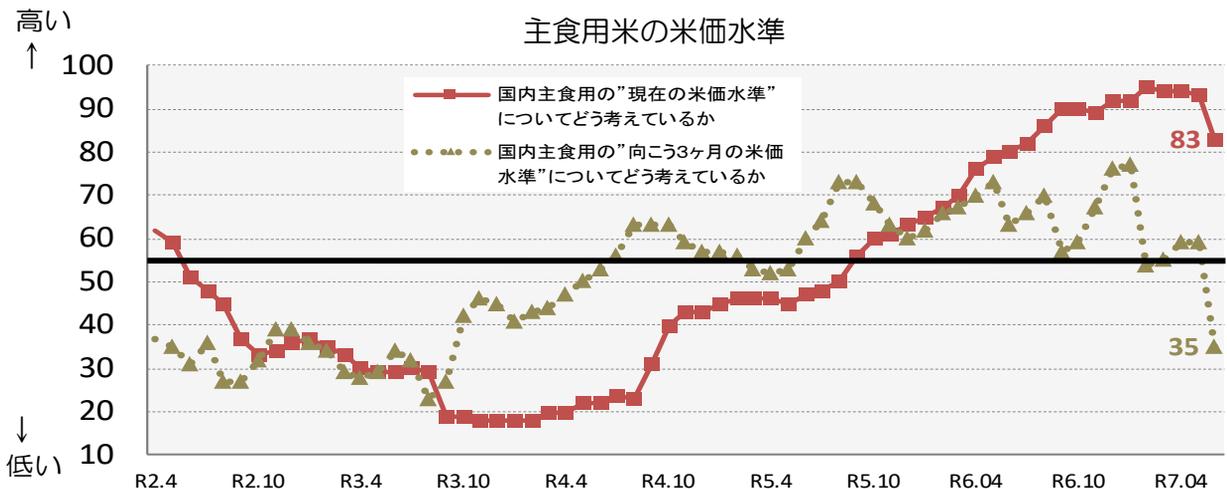
- (ア) 現状判断 D I 前回からの増減 ▲36（今月の数値 52）
 (イ) 見通し判断 D I（向こう3ヶ月） 前回からの増減 ▲30（今月の数値 43）



※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「縮まっている」/「(将来)縮まる」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「緩んでいる」/「(将来)緩む」という見方が前月より強くなった傾向を示します。

② 主食用米の米価水準

- (ア) 現状判断 D I 前回からの増減 ▲10（今月の数値 83）
 (イ) 見通し判断 D I（向こう3ヶ月） 前回からの増減 ▲24（今月の数値 35）



※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「米価水準が高い」/「米価水準が高くなる」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「米価水準が低い」/「米価水準が低くなる」という見方が前月より強くなった傾向を示します。

2. 自社の取引状況に関する判断(業態ごと)

①主食用米の販売数量

※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「増えた」/「(将来)増える」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「減った」/「(将来)減る」という見方が前月より強くなった傾向を示します。

(ア) 今月の販売数量に関する現状判断 D I

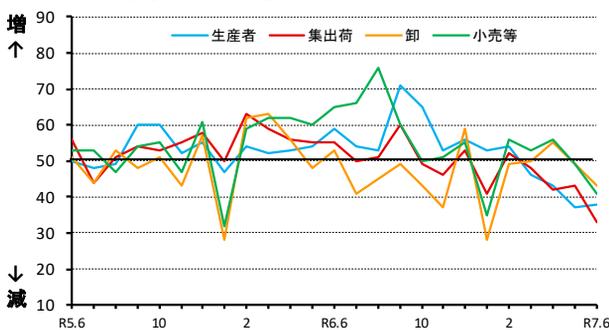
a. 先月との比較

生産者：前回からの増減	+ 1	(今月の数値	3 8)
集出荷：前回からの増減	▲10	(今月の数値	3 3)
卸：前回からの増減	▲6	(今月の数値	4 3)
小売等：前回からの増減	▲8	(今月の数値	4 1)

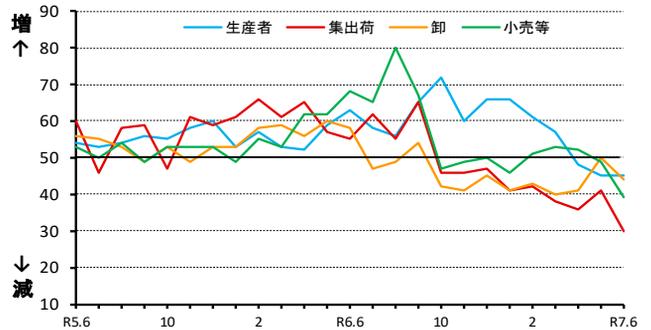
b. 前年同月との比較

生産者：前回からの増減	± 0	(今月の数値	4 5)
集出荷：前回からの増減	▲11	(今月の数値	3 0)
卸：前回からの増減	▲6	(今月の数値	4 4)
小売等：前回からの増減	▲10	(今月の数値	3 9)

①-ア-a 貴社の”今月”の主食用米の”販売数量”について、”先月と比較”するといかがですか。



①-ア-b 貴社の”今月”の主食用米の”販売数量”について、”前年同月と比較”するといかがですか。



(イ) 来月の販売数量に関する見通し D I

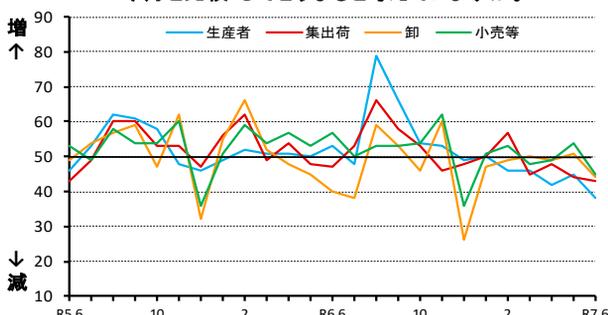
a. 今月との比較

生産者：前回からの増減	▲7	(今月の数値	3 8)
集出荷：前回からの増減	▲1	(今月の数値	4 3)
卸：前回からの増減	▲7	(今月の数値	4 4)
小売等：前回からの増減	▲9	(今月の数値	4 5)

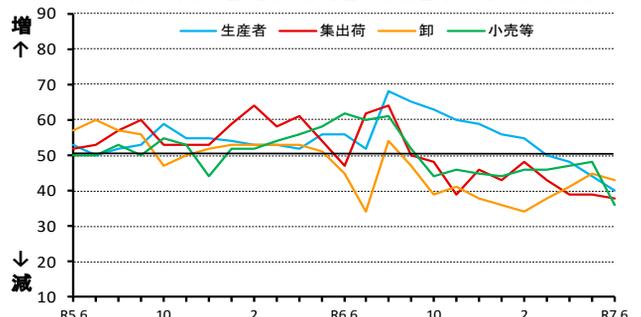
b. 前年同月との比較

生産者：前回からの増減	▲4	(今月の数値	4 0)
集出荷：前回からの増減	▲1	(今月の数値	3 8)
卸：前回からの増減	▲2	(今月の数値	4 3)
小売等：前回からの増減	▲12	(今月の数値	3 6)

①-イ-a 貴社の”来月”の主食用米の”販売数量”について、”今月と比較”してどうなると考えていますか。



①-イ-b 貴社の”来月”の主食用米の”販売数量”について、”前年同月と比較”してどうなると考えていますか。



②主食用米の価格

※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「高くなった」/「(将来)高くなる」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「低くなった」/「(将来)低くなる」という見方が前月より強くなった傾向を示します。

(ア) 今月の価格に関する現状判断 D I

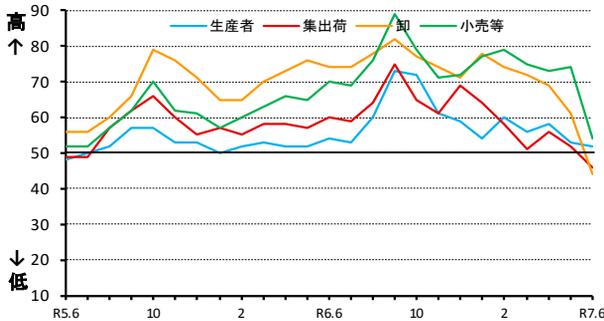
a. 先月との比較

生産者：前回からの増減	▲ 1	(今月の数値	5 2)
集出荷：前回からの増減	▲ 6	(今月の数値	4 6)
卸：前回からの増減	▲ 17	(今月の数値	4 4)
小売等：前回からの増減	▲ 20	(今月の数値	5 4)

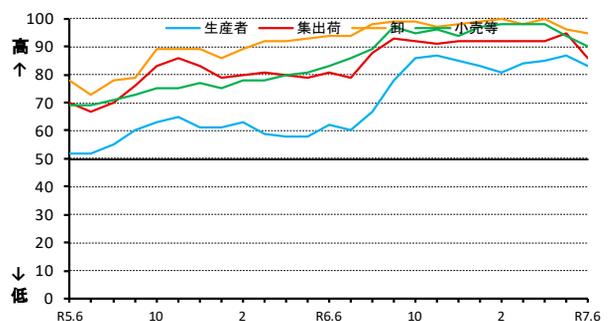
b. 前年同月との比較

生産者：前回からの増減	▲ 4	(今月の数値	8 3)
集出荷：前回からの増減	▲ 9	(今月の数値	8 6)
卸：前回からの増減	▲ 1	(今月の数値	9 5)
小売等：前回からの増減	▲ 4	(今月の数値	9 0)

②-ア-a 貴社の"今月"の主食用米の"価格"について、"先月と比較"するといかがですか。



②-ア-b 貴社の"今月"の主食用米の"価格"について、"前年同月と比較"するといかがですか。



(イ) 来月の価格に関する見通し D I

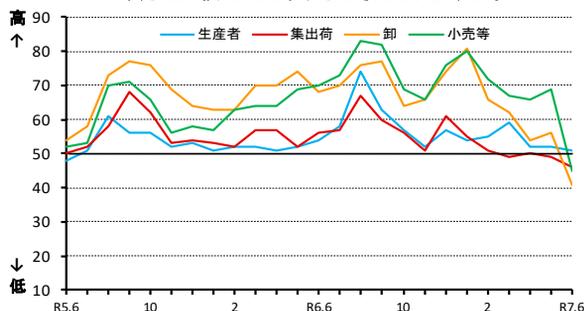
a. 今月との比較

生産者：前回からの増減	▲ 1	(今月の数値	5 1)
集出荷：前回からの増減	▲ 3	(今月の数値	4 6)
卸：前回からの増減	▲ 15	(今月の数値	4 1)
小売等：前回からの増減	▲ 24	(今月の数値	4 5)

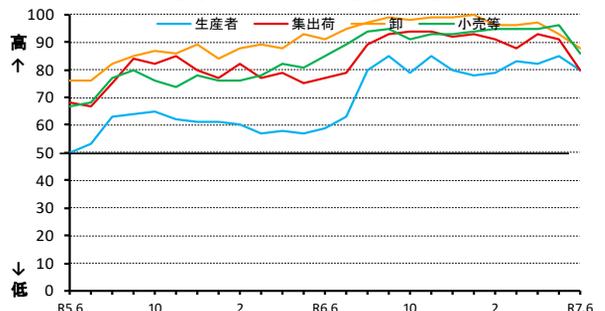
b. 前年同月との比較

生産者：前回からの増減	▲ 5	(今月の数値	8 0)
集出荷：前回からの増減	▲ 11	(今月の数値	8 0)
卸：前回からの増減	▲ 5	(今月の数値	8 8)
小売等：前回からの増減	▲ 10	(今月の数値	8 6)

②-イ-a 貴社の"来月"の主食用米の"価格"について、"今月と比較"してどうなると考えていますか。



②-イ-b 貴社の"来月"の主食用米の"価格"について、"前年同月と比較"してどうなると考えていますか。



③主食用米の在庫量

※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「多くなった」/「(将来)多くなる」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「少なくなった」/「(将来)少なくなる」という見方が前月より強くなった傾向を示します。

(ア) 今月の在庫量に関する現状判断 D I

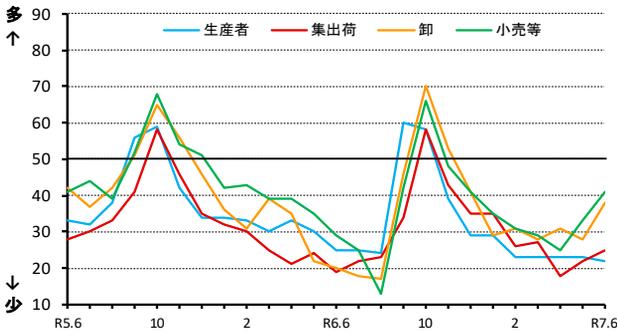
a. 先月との比較

生産者：前回からの増減	▲ 1	(今月の数値	2 2)
集出荷：前回からの増減	+ 3	(今月の数値	2 5)
卸：前回からの増減	+10	(今月の数値	3 8)
小売等：前回からの増減	+ 8	(今月の数値	4 1)

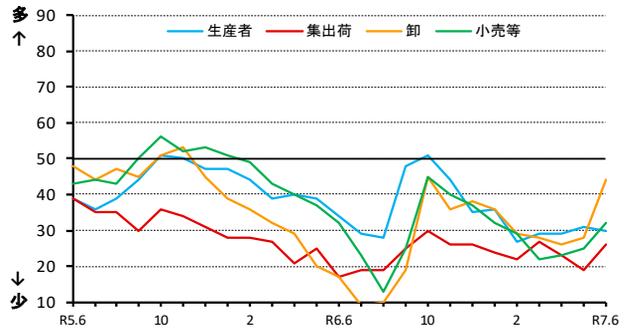
b. 前年同月との比較

生産者：前回からの増減	▲ 1	(今月の数値	3 0)
集出荷：前回からの増減	+ 7	(今月の数値	2 6)
卸：前回からの増減	+16	(今月の数値	4 4)
小売等：前回からの増減	+ 7	(今月の数値	3 2)

③-ア-a 貴社の"今月"の主食用米の"在庫量"について、"先月と比較"するといかがですか。



③-ア-b 貴社の"今月"の主食用米の"在庫量"は、"前年同月と比較"するといかがですか。



(イ) 来月の在庫量に関する見通し D I

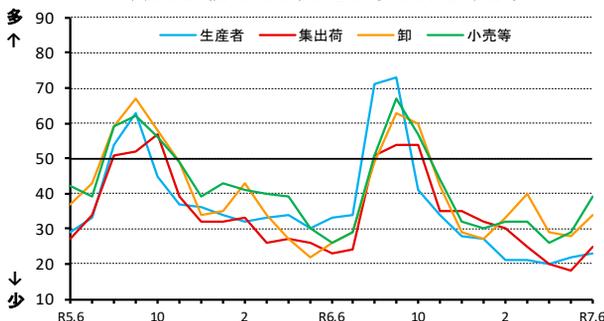
a. 今月との比較

生産者：前回からの増減	+ 1	(今月の数値	2 3)
集出荷：前回からの増減	+ 7	(今月の数値	2 5)
卸：前回からの増減	+ 6	(今月の数値	3 4)
小売等：前回からの増減	+10	(今月の数値	3 9)

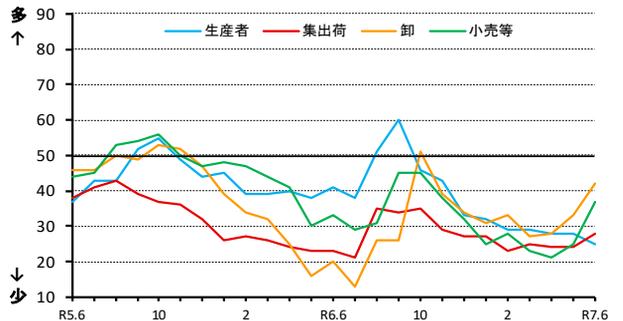
b. 前年同月との比較

生産者：前回からの増減	▲ 3	(今月の数値	2 5)
集出荷：前回からの増減	+ 4	(今月の数値	2 8)
卸：前回からの増減	+ 9	(今月の数値	4 2)
小売等：前回からの増減	+12	(今月の数値	3 7)

③-イ-a 貴社の"来月"の主食用米の"在庫量"について、"今月と比較"してどうなると考えていますか。



③-イ-b 貴社の"来月"の主食用米の"在庫量"について、"前年同月と比較"してどうなると考えていますか。



取引関係者が①及び②の判断を行うに当たり、主に考慮した要因

	作柄	国内の 在庫水準	国の政策	米穀の 調達状況	消費者の 動向	競合商品の 販売動向	その他
R5.6	1%	30%	3%	45%	12%	8%	1%
R5.7	3%	30%	1%	48%	14%	3%	1%
R5.8	11%	26%	3%	44%	8%	3%	5%
R5.9	20%	18%	1%	44%	9%	5%	2%
R5.10	24%	21%	1%	42%	8%	3%	1%
R5.11	22%	19%	1%	44%	10%	4%	0%
R5.12	12%	23%	3%	46%	12%	4%	0%
R6.1	9%	28%	2%	46%	10%	3%	2%
R6.2	9%	27%	1%	51%	8%	4%	0%
R6.3	7%	29%	0%	53%	8%	2%	1%
R6.4	3%	29%	2%	52%	9%	3%	1%
R6.5	6%	30%	1%	55%	4%	2%	1%

	作柄	国内の 在庫水準	国の政策	米穀の 調達状況	消費者の 動向	競合商品の 販売動向	その他
R6.6	5%	34%	1%	49%	7%	3%	1%
R6.7	6%	35%	3%	46%	7%	3%	1%
R6.8	2%	43%	2%	45%	5%	1%	1%
R6.9	6%	24%	1%	52%	11%	3%	2%
R6.10	7%	22%	2%	54%	10%	3%	2%
R6.11	10%	17%	2%	53%	12%	6%	1%
R6.12	3%	26%	2%	57%	7%	3%	1%
R7.1	1%	25%	7%	54%	7%	4%	3%
R7.2	0%	24%	28%	40%	4%	3%	1%
R7.3	3%	32%	17%	42%	2%	2%	1%
R7.4	1%	31%	19%	42%	4%	3%	1%
R7.5	1%	29%	21%	41%	5%	4%	0%
R7.6	1%	18%	49%	26%	5%	1%	1%

《アンケート方法等》

- 調査期間：毎月1日から25日までの取引状況を踏まえて回答
- 調査方法：電子メールを利用したアンケート調査
- 調査対象者：全国の生産者、集出荷業者、卸・小売業者等の180客体

※ 米取引関係者の動向をより適切に反映したものとなるよう、令和5年4月にアンケート対象事業者の一部入替を行いました。

○有効回答数：139客体

- 生産者・・・・・・・・・・27
- 集出荷業者／団体・・・・・・・・23
- 卸売業者（主に主食用米）・・・・27
- 小売業者／中食・外食業者・・・・47
- その他・・・・・・・・・・15

※「その他」は以下の業者です。
 ・米穀の販売の事業を行う者のうち、主に加工原材料の卸売の事業を行う者
 ・加工原材料米穀を使用し、加工食品（酒類を含む）を製造・販売する者

○結果公表：翌月上旬（公表日時は半期ごとにホームページに掲載）

《利用上の注意》

○表示単位未満の端数は四捨五入したため、合計と内訳が一致しないことがあります。

《D I の算出方法》

米の需給動向・価格水準などに関する現状、または先行きに対する5段階の判断（評価）にそれぞれ点数（評価点）を与え、これらを各回答区分の構成比（%）に乗じてD I を算出します。

ただし、D I の推移は、変化の方向性を示すものであり、その変化の大きさ（量感）を表すものではありません。例えば、大幅であろうが小幅であろうが、上昇するといった見方をする者の構成比が同じであれば、同じD I が観測されることに注意が必要です。

（D I の算出例）

問：国内の主食用米の“向こう3ヶ月の米価水準”について、“現時点と比較”してどうなると考えていますか。

	高くなる	やや高くなる	同程度	やや低くなる	低くなる
評価点(A)	+1	+0.75	+0.5	+0.25	0
構成比(B)	17.8	20.0	20.0	22.2	20.0
各DI(C=A×B)	17.8	15	10	5.6	0
DI(合計)	48.4				

3 米の契約・販売情報

1 事前契約（播種前契約）の取組状況

(1) 近年の事前契約（播種前契約）数量の推移

米の事前契約について、農林水産省では需要に応じた生産・販売に繋げていく観点から、「米取引の事前契約研究会」での議論等も踏まえ、「収穫前契約から播種前契約への転換」、「実需と結びついた契約の拡大」を推進しています。

これに伴い、今後の事前契約の取組状況については、従来の「収穫前契約」に代えて、「播種前契約」に関する取組状況を掲載することとします。

【米取引の事前契約研究会ページ】

<https://www.maff.go.jp/j/syoutan/keikaku/soukatu/jizenn.html>

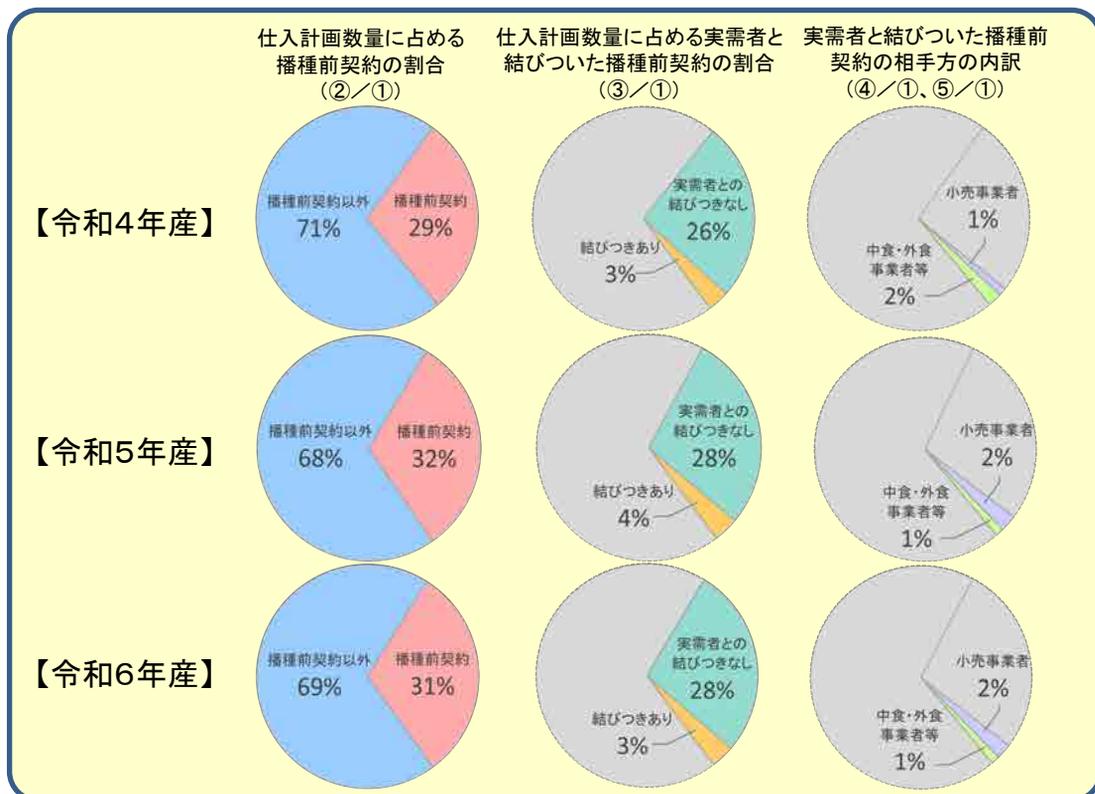
- 事前契約（播種前契約）の取組状況について、一定規模以上の集出荷業者を対象に調査を実施。
- 6年産の仕入計画数量に占める播種前契約（複数年契約を含む）の割合は31%。6年産の仕入計画数量に占める実需者と結びついた播種前契約の割合は3%。

【播種前契約の状況】

(単位:千トン)

年産	仕入計画数量 ①	播種前契約数量 ②	うち実需者との結びつき		
			計 ③	中食・外食等 ④	小売 ⑤
3年産	3,699	1,026 (28%)	184 (5%)	95 (3%)	89 (2%)
4年産	3,451	1,001 (29%)	108 (3%)	69 (2%)	40 (1%)
5年産	3,504	1,115 (32%)	127 (4%)	42 (1%)	85 (2%)
6年産	3,549	1,104 (31%)	123 (3%)	44 (1%)	79 (2%)

【近年の播種前契約の状況】



注1：調査対象は、年間取扱数量500トン以上の集出荷業者。

注2：仕入計画数量は、卸売業者や小売事業者等へ独自に販売を行う米穀の生産年の3月末時点の仕入(集荷)計画数量(見込含む)として調査。

注3：播種前契約数量は、生産年の3月末までに締結した事前契約(確認書等により販売数量が決定しているもの)の数量をいう。

注4：中食・外食等は、小売以外の実需者(学校給食や事業所給食など)との契約を含む。

注5：ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合がある。

(2) 令和5・6年産米の産地別事前契約（播種前契約）の取組状況（速報）

（単位：千玄米トン、％）

	5年産				6年産			
	仕入計画 数量 ①	うち播種前契約		うち 複数年契約 ③	仕入計画 数量 ④	うち播種前契約		うち複数年契約 ⑥
		契約数量 ②	契約比率 ②/①			契約数量（前年差） ⑤	契約比率（前年差） ⑤/④	
北海道	369	164	44%	162	385	176 (+13)	46% (+2%)	176 (+15)
青森	171	36	21%	29	181	41 (+5)	23% (+2%)	34 (+5)
岩手	157	65	41%	65	138	67 (+2)	48% (+7%)	62 (▲2)
宮城	184	143	78%	93	186	125 (▲18)	67% (▲11%)	101 (+8)
秋田	299	142	47%	109	285	130 (▲12)	46% (▲2%)	114 (+5)
山形	242	60	25%	45	244	54 (▲6)	22% (▲3%)	41 (▲4)
福島	172	31	18%	31	194	40 (+9)	21% (+2%)	37 (+6)
茨城	131	33	25%	3	124	26 (▲7)	21% (▲4%)	1 (▲1)
栃木	136	72	53%	59	169	59 (▲13)	35% (▲18%)	59 (+0)
群馬	27	7	24%	-	26	5 (▲1)	20% (▲4%)	- -
埼玉	53	8	15%	1	40	8 (+0)	20% (+5%)	1 (▲0)
千葉	111	15	13%	8	118	10 (▲5)	8% (▲5%)	8 (+0)
東京	-	-	-	-	-	- -	- -	- -
神奈川	3	-	-	-	4	- -	- -	- -
山梨	5	-	-	-	6	- -	- -	- -
長野	87	38	43%	37	95	37 (▲1)	39% (▲5%)	37 (▲1)
静岡	13	-	-	-	13	- -	- -	- -
新潟	369	109	30%	73	347	117 (+7)	34% (+4%)	79 (+6)
富山	100	-	-	-	95	0 -	0% -	0 -
石川	65	11	17%	-	66	17 (+5)	26% (+8%)	- -
福井	51	7	13%	5	49	7 (+0)	15% (+2%)	7 (+2)
岐阜	18	11	63%	5	34	10 (▲1)	30% (▲33%)	3 (▲2)
愛知	43	2	4%	1	48	1 (▲1)	2% (▲2%)	0 (▲1)
三重	45	30	67%	-	44	28 (▲2)	65% (▲3%)	- -
滋賀	46	28	61%	5	59	20 (▲8)	34% (▲27%)	8 (+4)
京都	18	5	28%	1	18	3 (▲1)	19% (▲9%)	1 (▲0)
大阪	3	-	-	-	2	- -	- -	- -
兵庫	60	17	29%	-	37	16 (▲1)	43% (+14%)	- -
奈良	10	-	-	-	10	- -	- -	- -
和歌山	2	-	-	-	3	- -	- -	- -
鳥取	26	2	8%	-	25	0 (▲2)	1% (▲7%)	0 -
島根	33	-	-	-	35	- -	- -	- -
岡山	39	-	-	-	42	1 -	1% -	1 -
広島	36	22	61%	-	40	22 (+0)	55% (▲6%)	- -
山口	41	19	47%	0	40	14 (▲5)	35% (▲12%)	0 (▲0)
徳島	16	4	23%	-	16	- -	- -	- -
香川	20	-	-	-	20	- -	- -	- -
愛媛	16	7	44%	-	16	7 (+0)	44% (+0%)	- -
高知	12	-	-	-	9	- -	- -	- -
福岡	63	1	2%	-	64	31 (+30)	49% (+47%)	- -
佐賀	35	14	39%	12	41	18 (+4)	44% (+5%)	15 (+4)
長崎	10	7	76%	-	10	7 (▲0)	70% (▲5%)	- -
熊本	57	-	-	-	58	- -	- -	- -
大分	20	4	23%	1	22	7 (+3)	33% (+10%)	1 (+0)
宮崎	26	-	-	-	33	- -	- -	- -
鹿児島	21	-	-	-	24	- -	- -	- -
沖縄	1	-	-	-	1	- -	- -	- -
全 国	3,504	1,115	32%	745	3,549	1,104 (▲11)	31% (▲1%)	788 (+44)

資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

- 注：1 報告対象業者は、年間の玄米仕入数量が500トン以上の出荷業者。
 2 仕入計画数量は、卸売業者や小売業者等へ独自に販売を行う米穀の生産年の3月末時点の仕入（集荷）計画数量（見込含む）として調査。
 3 播種前契約は、生産年の3月末までに締結した事前契約（確認書等により販売数量が決定しているもの。）をいう。
 4 複数年契約は、播種前契約のうち、複数年にわたる契約をいう。
 5 ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合がある。
 6 全国欄には産地の特定が出来ない未検査米等を含んでいるため、産地の合計と一致しない。

2 令和6年産米の産地別契約・販売状況

(累計、うるち米、令和7年5月末現在) (速報)

集荷・契約・販売数量(北海道から静岡まで)

(単位:千玄米トン)

	作況 指数	集荷数量 ①	契約数量		販売数量 ③	販売 比率 ③/①	参考: 前年同月比 (5年産の同時期との比較)		
			②	契約 比率 ②/①			集荷数量	契約数量	販売数量
北海道	103	285.3	282.1	99%	190.2	67%	102%	107%	103%
ななつぼし		136.0	134.1	99%	89.8	66%	102%	103%	98%
ゆめぴりか		79.7	79.3	100%	53.2	67%	100%	115%	105%
きらら397		20.7	20.6	100%	11.9	57%	111%	112%	174%
青森	103	120.5	113.9	95%	76.5	64%	108%	108%	111%
まっしぐら		92.2	88.5	96%	58.9	64%	111%	112%	122%
つがるロマン		0.0	0.0	100%	0.0	100%	0%	0%	0%
岩手	106	106.6	101.5	95%	69.1	65%	95%	96%	125%
ひとめぼれ		78.9	74.4	94%	51.2	65%	94%	93%	130%
銀河のしずく		17.9	17.6	99%	11.5	64%	120%	128%	138%
あきたこまち		5.6	5.6	100%	4.0	73%	68%	70%	85%
宮城	107	149.0	143.0	96%	79.1	53%	96%	96%	93%
ひとめぼれ		110.8	107.0	97%	53.7	48%	93%	94%	87%
つや姫		13.4	12.7	95%	7.6	56%	90%	89%	93%
ササニシキ		8.7	8.6	99%	6.1	70%	94%	95%	99%
秋田	102	215.2	265.8	124%	138.6	64%	97%	112%	91%
あきたこまち		167.8	214.8	128%	113.2	67%	92%	108%	87%
ひとめぼれ		18.3	20.3	111%	8.0	44%	108%	116%	91%
めんこいな		10.9	11.9	109%	6.7	61%	167%	185%	135%
山形	97	176.8	157.0	89%	99.7	56%	98%	98%	89%
はえぬぎ		95.1	85.3	90%	49.7	52%	101%	101%	88%
つや姫		39.8	36.3	91%	26.0	65%	96%	91%	85%
雪若丸		23.3	18.5	79%	11.6	50%	106%	109%	107%
福島	102	141.9	128.7	91%	79.4	56%	115%	105%	134%
コシヒカリ(中通り)		36.2	33.5	93%	19.8	55%	93%	85%	92%
コシヒカリ(会津)		25.6	23.5	92%	10.6	41%	88%	81%	101%
コシヒカリ(浜通り)		4.0	3.6	89%	1.9	47%	79%	68%	92%
ひとめぼれ		27.0	22.1	82%	17.1	63%	122%	98%	190%
天のつぶ		34.1	32.1	94%	19.4	57%	199%	186%	183%
茨城	103	58.6	58.8	100%	49.4	84%	92%	92%	105%
コシヒカリ		34.6	34.7	100%	29.7	86%	79%	78%	93%
あきたこまち		7.4	7.4	100%	7.1	96%	101%	102%	107%
にじのきらめき		9.1	9.1	100%	6.8	74%
栃木	101	88.3	81.6	92%	50.4	57%	83%	89%	100%
コシヒカリ		61.7	57.7	94%	38.6	63%	73%	79%	96%
とちぎの星		16.4	15.1	92%	6.9	42%	132%	139%	138%
あさひの夢		4.2	3.8	91%	1.5	36%	120%	146%	126%
群馬	100	13.9	10.2	73%	6.6	47%	81%	74%	75%
あさひの夢		9.5	7.6	80%	4.7	50%	81%	80%	79%
ゆめまつり		0.9	0.5	55%	0.3	31%	60%	43%	47%
埼玉	97	7.7	11.2	146%	6.0	78%	47%	73%	54%
彩のきずな		3.3	4.5	135%	2.5	76%	54%	83%	71%
彩のかがやき		1.3	2.5	202%	0.6	46%	28%	56%	20%
コシヒカリ		1.7	2.8	168%	1.6	94%	52%	91%	65%
千葉	105	56.6	57.5	102%	50.3	89%	102%	103%	105%
コシヒカリ		26.4	26.7	101%	23.3	88%	92%	91%	94%
ふさこがね		14.4	14.5	101%	12.9	90%	141%	140%	147%
ふさおとめ		9.9	9.8	99%	9.2	93%	99%	101%	110%
東京	100	-	-	-	-	-
神奈川	97	2.3	2.1	93%	2.1	93%	66%	85%	85%
山梨	100	4.3	2.9	67%	2.9	67%	78%	85%	85%
コシヒカリ		3.7	2.6	69%	2.6	69%	76%	91%	91%
長野	101	57.0	56.5	99%	35.2	62%	91%	90%	110%
コシヒカリ		45.6	45.2	99%	26.5	58%	90%	90%	109%
あきたこまち		5.2	5.1	99%	4.2	81%	86%	85%	129%
静岡	95	4.8	7.2	151%	3.4	72%	62%	94%	62%
コシヒカリ		3.2	4.5	140%	2.3	73%	70%	98%	61%
きぬむすめ		0.6	1.2	196%	0.5	73%	47%	92%	62%
にこまる		0.3	0.4	150%	0.2	60%	58%	87%	53%

注: 本表の注意点は次々頁の脚注を参照

集荷・契約・販売数量（新潟から広島まで）

（単位：千玄米トン）

	作況 指数	集荷数量 ①	契約数量 ②	契約 比率 ②/①	販売数量 ③	販売 比率 ③/①	参考：前年同月比 (5年産の同時期との比較)		
							集荷数量	契約数量	販売数量
新潟	98	272.2	263.9	97%	183.2	67%	100%	99%	102%
コシヒカリ(一般)		120.8	117.1	97%	80.4	67%	89%	88%	96%
コシヒカリ(魚沼)		31.2	28.3	91%	21.8	70%	96%	93%	95%
コシヒカリ(佐渡)		12.2	12.0	98%	6.6	54%	96%	92%	81%
コシヒカリ(岩船)		10.6	10.6	100%	6.8	64%	95%	93%	82%
こしいぶき		48.0	47.5	99%	34.0	71%	134%	136%	138%
富山	99	78.8	75.9	96%	49.5	63%	101%	98%	107%
コシヒカリ		47.4	45.5	96%	32.5	68%	86%	83%	95%
てんたかく		10.4	10.4	100%	6.9	67%	152%	153%	160%
石川	99	28.0	31.5	112%	17.3	62%	89%	100%	102%
コシヒカリ		10.3	11.1	108%	6.5	63%	69%	74%	87%
ゆめみづほ		7.4	7.5	101%	3.7	50%	167%	176%	162%
福井	102	45.9	45.1	98%	33.7	73%	96%	98%	97%
コシヒカリ		15.7	16.1	103%	11.0	70%	84%	86%	81%
ハナエチゼン		14.0	14.4	103%	11.5	82%	107%	110%	109%
あきさかり		4.3	4.5	104%	2.5	59%	90%	94%	95%
岐阜	100	12.4	12.8	103%	8.9	71%	61%	63%	69%
ハツシモ		4.4	4.0	92%	2.8	64%	49%	45%	57%
コシヒカリ		3.8	3.8	101%	2.7	71%	77%	83%	83%
ほしじるし		1.3	1.8	135%	1.1	84%	59%	67%	67%
愛知	99	27.4	27.4	100%	18.4	67%	83%	83%	84%
あいちのかおり		14.4	14.4	100%	8.9	62%	84%	84%	88%
コシヒカリ		7.1	7.1	100%	5.3	75%	73%	73%	70%
大地の風		1.1	1.1	100%	0.8	71%	115%	115%	120%
三重	98	16.1	21.5	133%	11.8	73%	71%	94%	69%
コシヒカリ(一般)		6.6	11.7	177%	5.2	79%	65%	112%	66%
コシヒカリ(伊賀)		4.3	4.6	106%	3.3	76%	73%	78%	86%
キヌヒカリ		0.6	1.2	201%	0.4	72%	54%	109%	50%
滋賀	100	45.9	45.1	98%	34.9	76%	83%	97%	90%
コシヒカリ		16.5	16.4	99%	12.7	77%	85%	98%	87%
キヌヒカリ		7.3	7.0	96%	5.7	78%	75%	88%	84%
みずかがみ		9.3	8.8	95%	7.4	80%	81%	90%	92%
京都	104	6.7	5.0	75%	4.6	69%	78%	62%	78%
コシヒカリ		3.9	2.6	67%	2.7	71%	81%	57%	81%
キヌヒカリ		0.8	0.7	89%	0.7	82%	59%	62%	67%
ヒノヒカリ		0.8	0.7	89%	0.4	59%	67%	60%	56%
大阪	99	-	-	-	-	-	---	---	---
兵庫	99	17.1	19.4	113%	11.8	69%	70%	89%	81%
コシヒカリ		8.1	9.8	121%	6.8	84%	74%	92%	93%
ヒノヒカリ		2.4	3.0	123%	1.3	55%	53%	85%	60%
キヌヒカリ		2.8	3.1	110%	1.9	68%	81%	105%	81%
奈良	103	6.6	5.3	80%	5.3	80%	66%	83%	83%
ヒノヒカリ		5.5	4.4	79%	4.4	79%	66%	83%	83%
和歌山	102	0.8	0.8	100%	0.6	69%	52%	52%	57%
鳥取	99	23.8	18.7	78%	16.4	69%	95%	89%	89%
きぬむすめ		7.8	5.1	66%	5.7	73%	99%	80%	100%
コシヒカリ		5.3	4.9	93%	4.1	76%	79%	88%	84%
ひとめぼれ		3.6	3.4	92%	2.7	73%	103%	108%	95%
島根	100	28.1	27.9	99%	19.8	70%	89%	90%	90%
きぬむすめ		12.3	12.3	99%	7.7	63%	90%	93%	83%
コシヒカリ		9.3	9.3	100%	7.2	77%	83%	84%	89%
つや姫		4.8	4.7	98%	3.7	76%	94%	93%	116%
岡山	99	34.1	34.1	100%	17.3	51%	93%	111%	83%
アケボノ		5.8	5.8	100%	2.3	40%	84%	92%	61%
きぬむすめ		6.8	6.8	100%	2.9	43%	91%	127%	83%
コシヒカリ		5.1	5.1	100%	3.6	69%	93%	117%	92%
広島	101	26.4	31.1	118%	21.1	80%	80%	94%	88%
コシヒカリ		10.0	12.9	129%	8.3	83%	76%	104%	88%
あきさかり		5.1	6.6	129%	4.1	81%	78%	89%	81%
あきろまん		2.4	2.7	115%	2.0	84%	77%	84%	83%

注：本表の注意点は次頁の脚注を参照

集荷・契約・販売数量(山口から沖縄まで、全国計)

(単位:千玄米ト)

	作況 指数	集荷数量 ①	契約数量 ②	契約 比率 ②/①	販売数量 ③	販売 比率 ③/①	参考:前年同月比 (5年産の同時期との比較)		
							集荷数量	契約数量	販売数量
山口	103	32.1	31.8	99%	21.1	66%	79%	80%	74%
コシヒカリ		7.3	7.2	99%	5.7	78%	70%	71%	74%
ひとめぼれ		7.5	7.5	99%	4.7	63%	73%	75%	66%
きぬむすめ		7.5	7.5	100%	4.7	62%	93%	93%	87%
徳島	100	3.6	3.6	100%	3.0	83%	75%	76%	78%
コシヒカリ		1.4	1.4	100%	1.4	95%	71%	71%	85%
あきさかり		1.8	1.8	100%	1.3	70%	79%	81%	72%
香川	100	16.0	21.0	132%	12.0	75%	82%	100%	82%
コシヒカリ		4.1	6.0	146%	3.8	93%	76%	100%	91%
ヒノヒカリ		4.7	6.0	127%	3.1	65%	89%	100%	82%
あきさかり		3.2	4.0	126%	2.1	68%	81%	100%	71%
愛媛	102	7.2	6.6	92%	5.8	80%	63%	62%	102%
コシヒカリ		2.5	2.4	96%	2.4	94%	65%	64%	102%
ヒノヒカリ		0.8	0.7	89%	0.6	83%	47%	52%	78%
あきたこまち		0.3	0.3	102%	0.2	86%	27%	25%	43%
高知	100	7.7	7.2	93%	7.6	99%	85%	79%	85%
コシヒカリ		5.4	5.4	100%	5.4	100%	86%	86%	86%
ヒノヒカリ		1.0	0.4	38%	0.9	94%	77%	29%	78%
福岡	98	41.3	39.0	94%	28.9	70%	78%	77%	85%
夢つくし		11.9	11.3	94%	9.7	81%	70%	70%	77%
ヒノヒカリ		10.3	9.9	96%	6.5	63%	76%	75%	82%
元気つくし		14.7	13.5	92%	10.0	68%	85%	82%	93%
佐賀	99	30.0	29.9	100%	19.6	65%	85%	85%	93%
さがびより		13.6	13.6	100%	8.1	60%	90%	87%	102%
夢しずく		9.7	9.7	100%	7.1	72%	86%	85%	96%
ヒノヒカリ		3.7	3.7	100%	1.9	51%	69%	69%	61%
長崎	102	6.2	7.1	114%	3.4	55%	64%	74%	57%
にこまる		2.4	3.2	131%	1.3	55%	58%	77%	61%
なつほのか		1.5	1.9	125%	0.6	41%	68%	85%	39%
ヒノヒカリ		0.9	1.0	111%	0.5	59%	55%	61%	64%
熊本	102	24.9	17.0	68%	17.0	68%	79%	80%	80%
ヒノヒカリ		8.0	5.3	66%	5.3	66%	70%	69%	69%
森のくまさん		3.2	2.0	62%	2.0	62%	75%	81%	81%
コシヒカリ		4.7	3.7	78%	3.7	78%	87%	85%	85%
大分	101	9.5	10.7	114%	6.3	67%	69%	104%	70%
ヒノヒカリ		3.8	4.3	114%	2.4	63%	63%	94%	60%
なつほのか		1.7	2.4	143%	1.1	66%
ひとめぼれ		1.3	1.4	109%	0.9	70%	69%	84%	77%
宮崎	97	8.6	8.6	100%	8.1	94%	85%	92%	87%
コシヒカリ		4.4	4.4	100%	4.4	100%	96%	96%	96%
ヒノヒカリ		3.5	3.5	100%	3.0	86%	80%	96%	83%
鹿児島	97	8.4	8.4	100%	7.7	92%	68%	68%	68%
ヒノヒカリ		2.4	2.4	100%	2.1	87%	59%	59%	58%
あきほなみ		1.6	1.6	100%	1.3	78%	52%	52%	49%
コシヒカリ		2.4	2.4	100%	2.4	100%	81%	81%	81%
沖縄	105	1.1	1.1	100%	1.1	100%	94%	94%	94%
全国①	101	2,417	2,398	99%	1,594	66%	95%	98%	98%
参考		前年同月(令和5年産)②	2,552	2,443	96%	1,628	64%		
		前年同月差(①-②)	▲135	▲45	+3%	▲34	+2%		
		備蓄米(令和6年産)	140			89			

資料: 農林水産省「米穀の取引に関する報告」

- 注: 1 報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体(年間の玄米仕入数量が5,000トン以上)、出荷業者(年間の直接販売数量が5,000トン以上)である。
- 2 報告対象米穀は、水稲うるちもみ及び水稲うるち玄米(醸造用玄米を含む。)である。
- 3 集荷数量は、報告対象業者が自ら販売するために集荷した数量である。
- 4 契約数量は、報告対象業者が自ら販売するために契約を締結(確認書等により数量のみが決定した契約を含む。)した数量である。
- 5 販売数量は、集荷数量のうち契約のあと実際に卸売業者等に引き取られた数量である。
- 6 銘柄ごとの集荷数量、契約数量、販売数量は、当該産地の内数として掲載している。
- 7 全国欄には産地の特定が出来ない未検査米等を含んでいるため、産地の合計と一致しない。
- 8 「-」は、集荷数量、契約数量、販売数量に該当がないものである。
- 9 「参考:前年同月比」で、令和6年産又は令和5年産の同時期に数量がなかった場合は、「...」としている。
- 10 売り渡した政府備蓄米の数量を含む。(なお、産地区分のない、福島県産コシヒカリは「コシヒカリ(中通り)」に、新潟県産コシヒカリは「コシヒカリ(一般)」に含めて集計している。)
- 11 (参考)備蓄米(令和6年産)は、売り渡した政府備蓄米の販売数量等の報告結果の3月分から5月分までの数量である。

3 令和6年産備蓄米の政府買入入札結果

令和6年産備蓄米の政府買入入札は、全7回を実施。
買入予定数量205,509トンに対して、172,016トン（83.7%）の落札。

令和6年産備蓄米の買入入札結果

(単位:トン)

産地	買入予定数量 (優先枠) ①	落札数量 ②	落札率 ②/①
北海道	4,686	4,686	100.0%
青森	28,586	24,416	85.4%
岩手	3,415	3,415	100.0%
宮城	11,276	11,276	100.0%
秋田	21,322	14,512	68.1%
山形	20,195	20,195	100.0%
福島	26,313	26,313	100.0%
茨城	1,086	616	56.7%
栃木	6,184	5,773	93.4%
群馬			
埼玉	204	204	100.0%
千葉	662	642	97.0%
東京			
神奈川			
新潟	24,499	24,499	100.0%
富山	11,880	10,261	86.4%
石川	7,841	874	11.1%
福井	4,597	2,500	54.4%
山梨			
長野	1,449	1,352	93.3%
岐阜	423	423	100.0%
静岡	19	19	100.0%
愛知	835	722	86.5%
三重	262	-	0.0%
滋賀	1,327	1,159	87.3%
京都			
大阪			

産地	買入予定数量 (優先枠) ①	落札数量 ②	落札率 ②/①
兵庫			
奈良			
和歌山			
鳥取	389	389	100.0%
島根	126	126	100.0%
岡山	822	191	23.2%
広島	28	28	100.0%
山口			
徳島	933	235	25.2%
香川			
愛媛			
高知	10	10	100.0%
福岡	52	35	67.3%
佐賀	214	-	0.0%
長崎			
熊本	274	-	0.0%
大分	91	91	100.0%
宮崎			
鹿児島			
優先枠計 ①	180,000	154,962	86.1%
一般枠 ②	25,509	17,054	66.9%
合計 (①+②)	205,509	172,016	83.7%
うちCPTPP分		5,509	

(参考) 買入入札結果の推移

(単位:トン)

年産	買入予定数量 ①	落札数量 ②	落札率 ②/①
平成23年産	200,000	67,638	33.8%
平成24年産	200,000	83,390	41.7%
平成25年産	250,000	183,092	73.2%
平成26年産	250,000	250,000	100.0%
平成27年産	250,000	250,000	100.0%
平成28年産	225,000	225,000	100.0%
平成29年産	200,000	197,728	98.9%
平成30年産	200,000	122,949	61.5%
令和元年産	209,140	185,314	88.6%
令和2年産	207,000	207,000	100.0%
令和3年産	207,000	207,000	100.0%
令和4年産	207,000	207,000	100.0%
令和5年産	208,000	201,725	97.0%
令和6年産	205,509	172,016	83.7%

4 政府備蓄米の買戻し条件付売渡し

(1) 入札結果

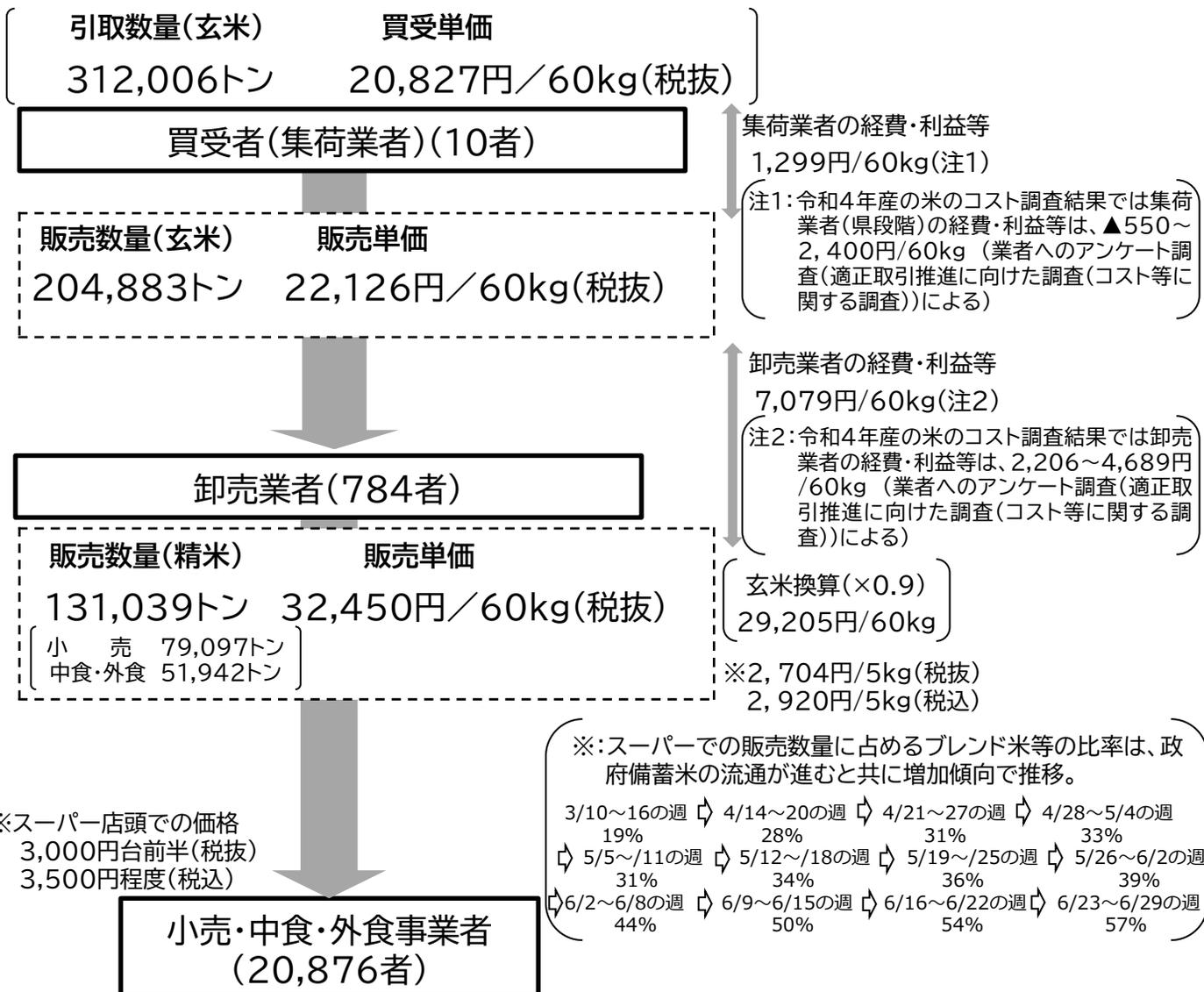
一定期間後に買戻すことを条件として、3回の入札を実施し、約31万トンが落札されています。

回数	実施日	参加者	落札数量	落札価格(※1)
第1回	令和7年3月10日(月)~12日(水)	7事業者	141,796トン	21,217円(税抜き) 22,914円(税込み)
第2回	令和7年3月26日(水)~28日(金)	4事業者	70,336トン	20,722円(税抜き) 22,380円(税込み)
第3回	令和7年4月23日(水)~25日(金)	6事業者	100,164トン	20,302円(税抜き) 21,926円(税込み)
計		10事業者 (※2)	312,296トン	20,812円(税抜き) 22,477円(税込み)

※1：落札された販売区分の加重平均価格であり、容器包装込みの玄米60キログラム当たりの金額

※2：第1回から第3回の合計（ただし、重複を除く）

(2) 政府備蓄米の買戻し条件付売渡しに係る流通実績 (3/17~6/22)



注 事業者数は、異なる買受者から同一の卸売業者、複数の卸売業者から同一の小売・中食・外食事業者への販売もあることから、延べ数としてカウント。販売数量は、実トン。()内の値の販売金額は、60実kg当たりの単価。

5 随意契約による政府備蓄米の売渡し

(1) 受付概要

安価で安定的な米の供給を図る目的で、「随意契約（※）」による売渡しを開始しています。

※随意契約とは、競争入札によらず、任意に特定の契約の相手方を選定して、その者と契約を締結します。契約の性質又は目的が競争を許さない場合等に認められます。

<対象者の条件>

- ① 大手小売業者(年間 10,000 トン以上の取扱数量(見込み含む))
- ② 中小小売業者(年間 1,000 トン以上、10,000 トン未満の取扱数量(見込み含む))
(これらの共同購入を含む)
- ③ 精米能力を有する米穀小売店(これらの共同購入を含む)

※①、②及び③ともに食糧法第47条第2項に規定する届出事業者であること。

<買戻し条件>

買戻しは求めない。

<随意契約の方法>

- 国が提示した売渡価格で販売。
- 8月までに消費者に提供される分を申込み。

受付開始日	対象者	対象米穀	60kg当たり 売渡価格 (税抜き)	備考
令和7年 5月26日～	大手小売業者	30万トン 4年産米:20万トン 3年産米:10万トン	10,700円 (各年産の加重平均) 4年産米:11,010円 3年産米:10,080円	受付終了
令和7年 5月30日～	中小小売業者	3年産米:6万トン	10,080円	受付終了
	米穀小売店	3年産米:2万トン		受付終了
令和7年 6月11日～	大手小売業者	20万トン 3年産米:10万トン 2年産米:10万トン ※このうちの3年産10万トンと中小小売業者向けの残余の約2万トン(令和3年産)を先行して売渡し	3年産米:10,080円 2年産米:9,140円	受付中 (7/15時点)
	中小小売業者			
	米穀小売店			
令和7年 6月20日～	中食・外食(給食等)事業者			

○申込みの確定情報等最新の情報はこちら↓

https://www.maff.go.jp/j/seisan/syoryu/bichiku_zuikai/zuikai.html



(2) 販売状況

- ・ 随意契約により売り渡した政府備蓄米は、販売実績等について隔週・月ごとにとりまとめ、公表しています。
- ・ 7月10日には、6月9日から6月22日期分について下記のとおり公表しました。

(令和7年7月10日公表分)

随意契約による政府備蓄米の売渡しの販売数量等報告結果（隔週の速報）

【買受者：大手・中小小売業者、精米能力を有する米穀小売店】

(6/9～6/22期分)

- ※ 買受金額及び販売金額の「(単価)」の単位は、円/60キログラム(税抜き)とする。
- ※ 買受金額(単価)は、実際に引き渡した備蓄米の年産及び等級間格差を差し引いた加重平均価格であり、国が提示した販売価格と一致しない場合がある。
- ※ 買受数量は、買受資格者から申告のあった数量であり、当該期に国が引き渡した数量と一致しない場合がある。
- ※ 販売実績の「事業者数」は、買受者ごとの報告の積み上げであり、重複して計上される場合がある。
- ※ 5kg詰精米換算(店頭価格)は、報告結果の価格を対象として農林水産省が作成したものである。
- ※ ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

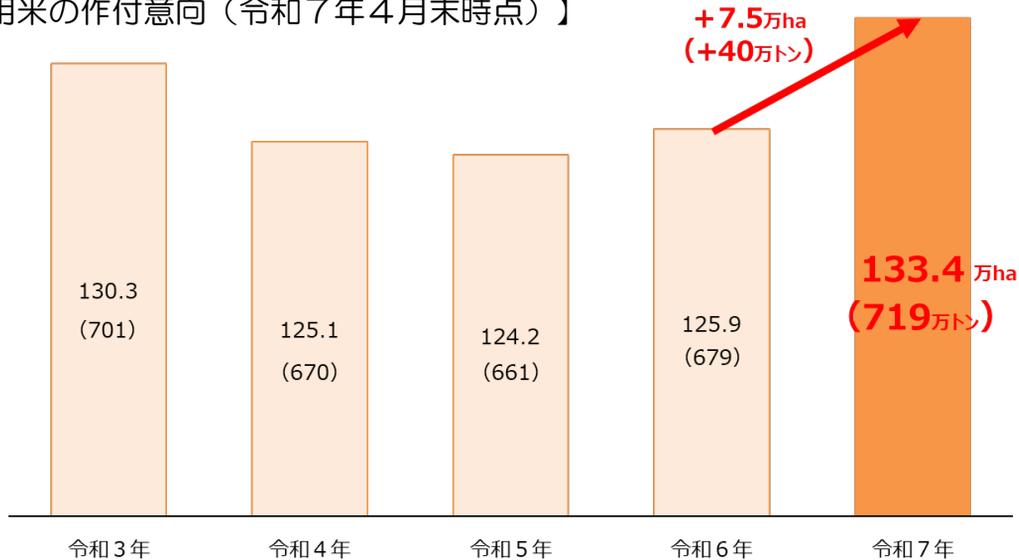
報告期	買受実績			販売実績					
	事業者数 (者)	買受数量 (五米トン)	買受金額 (単価) (千円(税抜き))	事業者数 (者)	販売数量 (実トン)	販売金額 (単価) (千円(税抜き))	5kg詰精米換算(販売価格)		
							最低価格 (円(税抜き))	中央値 (円(税抜き))	最高価格 (円(税抜き))
5/26 ～ 6/8	23	16,130	2,953,599 (10,987)	24	1,945	764,414 (23,576)	1,768	1,963	2,000
6/9 ～ 6/22	63	32,005	5,767,529 (10,812)	114	17,797	6,881,258 (23,200)	1,599	1,965	2,037
6/23 ～ 7/6									
7/7 ～ 7/20									
7/21 ～ 8/3									
8/4 ～ 8/17									
8/18 ～ 8/31									
合計	86	48,135	8,721,128 (10,871)	138	19,742	7,645,672 (23,237)	—	—	—

6 水田における作付意向について (令和7年産第2回中間的取組状況(令和7年4月末時点))

- **主食用米の作付意向が増加**(131.7万ha)。備蓄米(1.7万ha)^(※)と合わせ**133.4万ha(対前年7.5万ha増)**
- 平年単収(539kg/10a)で生産量を計算すると**719万トン(対前年40万トン増)**
- **過去5年で最大の生産面積(増加の伸びも生産量調査を開始した平成16年産以降、最大)**

(※) 備蓄米は、7年産米の入札を当面中止。

【主食用米の作付意向(令和7年4月末時点)】



(1) 令和7年産米等の作付意向 (過去の実績との比較、令和7年4月末時点)

- 農林水産省では、産地・生産者が主体的に作付けを判断し、需要に応じた生産・販売を行うことができるよう、都道府県別の作付意向を聞き取り、公表。過去5年間の各作物の作付推移は、次のとおり。

	(万ha)									
	主食用米	備蓄米	戦略作物						麦	大豆
			加工用米	新規需要米			WCS用稲 (稲発酵 粗飼料用稲)			
			新市場 開拓用米 (輸出用米等)	米粉用米	飼料用米					
R3年産	130.3	3.6	4.8	0.7	0.8	11.6	4.4	10.2	8.5	
R4年産	125.1	3.6	5.0	0.7	0.8	14.2	4.8	10.6	8.9	
R5年産	124.2	3.5	4.9	0.9	0.8	13.4	5.3	10.5	8.8	
R6年産	125.9	3.0	5.0	1.1	0.6	9.9	5.6	10.3	8.4	
R7年産 (4月末時点)	131.7	1.7	4.4	1.1	0.5	6.7	5.3	9.7	7.8	
対前年差	5.8	▲ 1.3	▲ 0.6	0.0	▲ 0.1	▲ 3.2	▲ 0.3	▲ 0.6	▲ 0.6	

注1: 主食用米、戦略作物及び備蓄米の7年産意向は、地方農政局等が4月末時点で都道府県農業再生協議会等に聞き取った面積(麦・大豆は基幹作の面積)。
 2: 主食用米の6年産以前の実績は、統計部公表の主食用作付面積。
 3: 加工用米及び新規需要米(新市場開拓用米、米粉用米、飼料用米及びWCS用稲)の6年産以前の実績は、取組計画認定面積。
 4: 麦・大豆の6年産以前の実績は、地方農政局等が都道府県農業再生協議会等に聞き取った面積(基幹作)。
 5: 備蓄米の6年産以前の実績は、地域農業再生協議会が把握した面積。

(2) 水田における作付意向について（都道府県別） （令和7年産第2回中間的取組状況（令和7年4月末時点））

(千ha)

都道府県	主食用米			備蓄米		戦略作物													
	6年産実績	7年産意向	対前年実績	6年産実績	7年産意向	加工用米	新規需要米								麦		大豆		
							新市場開拓用米 (輸出用米等)		米粉用米		飼料用米		WCS用稲 (稲壳貯蔵飼料用稲)		6年産実績	7年産意向	6年産実績	7年産意向	
	6年産実績	7年産意向	6年産実績	7年産意向	6年産実績	7年産意向	6年産実績	7年産意向	6年産実績	7年産意向	6年産実績	7年産意向							
全国計	125.9万	131.7万		30.0	17.5	50.2	44.4	11.2	10.5	6.3	4.7	98.7	67.2	56.5	53.4	103.1	97.4	84.4	78.4
北海道	83.7	88.2	↗	1.8	1.4	6.8	7.8	2.5	2.8	0.2	0.1	5.3	2.8	2.5	3.0	31.8	29.9	16.5	14.3
青森	37.2	42.1	↗	4.0	1.0	0.7	0.2	0.5	0.4	0.0	0.0	5.4	4.5	0.9	0.8	0.5	0.5	4.8	4.4
岩手	43.1	45.6	↗	0.6	0.6	1.3	0.8	0.4	0.4	0.0	0.0	4.8	3.5	2.5	2.2	3.5	3.3	4.1	3.8
宮城	58.4	61.9	↗	2.2	2.0	0.9	0.9	1.2	1.1	0.1	0.1	7.2	4.7	3.0	2.6	2.2	2.3	9.4	8.9
秋田	72.2	76.0	↗	2.7	2.7	8.4	5.8	0.5	0.5	0.3	0.2	2.5	1.6	1.4	1.2	0.1	0.1	8.5	8.0
山形	52.4	53.9	↗	3.4	3.0	4.3	4.5	0.5	0.5	0.1	0.0	4.7	3.4	1.4	1.3	0.1	0.1	4.5	4.2
福島	56.5	62.4	↗	5.6	2.1	0.4	0.5	0.2	0.1	0.0	0.0	7.0	4.7	1.1	1.0	0.4	0.4	0.9	0.9
茨城	59.9	64.7	↗	0.1	-	1.3	1.0	1.1	0.9	0.1	0.1	10.3	6.1	0.6	0.6	3.9	3.6	0.7	0.6
栃木	49.0	55.7	↗	1.1	-	1.9	2.5	0.1	0.0	0.9	0.3	11.6	6.3	2.3	1.9	7.5	6.7	0.4	0.3
群馬	12.8	13.8	↗	-	-	1.4	0.7	0.0	0.0	0.2	0.2	1.0	0.7	0.6	0.6	2.2	1.8	0.1	0.1
埼玉	28.4	29.0	↗	0.0	0.0	0.1	0.2	0.1	0.0	0.9	0.9	2.1	1.5	0.1	0.1	2.2	2.3	0.4	0.4
千葉	48.3	50.6	↗	0.1	0.1	2.1	1.7	0.0	0.1	0.1	0.1	6.6	4.8	1.3	1.2	0.5	0.5	0.2	0.2
東京	0.1	0.1	→	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川	2.8	2.8	→	-	-	-	-	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
新潟	101.4	107.7	↗	4.7	1.5	6.8	5.7	1.8	1.6	1.4	0.8	2.9	1.7	0.7	0.6	0.2	0.2	3.9	3.4
富山	31.2	32.1	↗	1.8	1.3	1.1	1.3	0.4	0.4	0.3	0.3	1.9	1.7	0.5	0.5	3.3	3.0	3.7	3.7
石川	21.2	21.6	↗	0.2	0.1	0.5	0.6	0.1	0.1	0.2	0.3	0.5	0.2	0.1	0.1	1.2	1.1	1.0	0.9
福井	21.9	22.5	↗	0.7	0.7	0.5	0.5	0.3	0.3	0.1	0.1	1.5	0.9	0.2	0.2	5.2	5.0	0.1	0.1
山梨	4.6	4.6	→	-	-	0.1	0.1	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.1
長野	29.0	29.6	↗	0.2	0.1	0.8	0.6	0.3	0.2	0.0	0.0	0.3	0.2	0.3	0.3	2.5	2.4	0.6	0.6
岐阜	19.6	20.0	↗	0.1	0.1	1.1	1.1	0.1	0.1	0.1	0.1	2.8	2.4	0.3	0.3	3.7	3.7	0.3	0.2
静岡	14.4	14.7	↗	0.0	0.0	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.8	0.5	0.3	0.3	0.3	0.2	0.0	0.0
愛知	25.0	25.3	↗	0.1	0.1	0.6	0.6	0.0	0.0	0.3	0.3	1.3	1.1	0.2	0.2	5.7	5.7	0.1	0.1
三重	24.5	24.7	↗	-	-	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	2.0	1.7	0.3	0.3	7.1	6.9	0.2	0.2
滋賀	27.4	27.8	↗	0.2	0.2	0.5	0.4	0.2	0.2	0.0	0.0	1.5	1.1	0.3	0.3	8.5	8.3	0.5	0.5
京都	13.0	13.1	→	-	-	0.5	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.2	0.2	0.3	0.3	0.3	0.3
大阪	4.3	4.3	→	-	-	0.0	0.0	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
兵庫	32.2	32.5	→	-	-	0.7	0.6	0.2	0.2	0.0	0.0	0.7	0.5	1.0	1.0	2.0	1.9	1.6	1.4
奈良	8.0	7.8	↘	-	-	0.0	0.0	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.0	0.0
和歌山	5.7	5.6	↘	-	-	-	-	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
鳥取	11.6	11.9	↗	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7	0.5	0.4	0.4	0.1	0.1	0.6	0.5
島根	15.7	16.0	↗	0.0	0.0	0.2	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7	0.5	0.8	0.7	0.3	0.2	0.6	0.5
岡山	27.2	27.4	→	0.0	0.0	0.3	0.3	0.2	0.2	0.1	0.1	1.1	0.7	0.5	0.5	1.2	1.2	1.0	0.8
広島	20.1	20.3	↗	0.0	0.0	0.4	0.2	0.1	0.0	0.1	0.1	0.4	0.2	0.7	0.7	0.3	0.3	0.2	0.2
山口	15.8	16.1	↗	-	-	1.0	0.8	0.1	0.1	0.0	0.0	1.0	0.7	0.4	0.4	0.8	0.8	0.7	0.6
徳島	9.8	10.0	↗	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.6	0.4	0.3	0.2	0.1	0.0	0.0	0.0
香川	9.8	9.8	→	-	-	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.1	0.3	0.3	1.2	1.2	0.0	0.0
愛媛	12.7	12.7	→	-	-	0.0	0.1	-	-	0.0	0.0	0.3	0.2	0.3	0.2	0.4	0.4	0.3	0.3
高知	10.1	10.3	↗	0.0	0.0	0.1	0.1	-	-	0.0	0.0	1.0	0.7	0.3	0.3	0.0	0.0	0.1	0.1
福岡	32.2	33.1	↗	0.0	0.0	0.2	0.1	0.0	0.0	0.2	0.2	2.2	1.6	2.3	2.2	1.2	1.1	7.7	7.3
佐賀	22.0	22.2	→	-	-	0.4	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7	0.6	2.3	2.1	1.1	0.2	6.5	6.7
長崎	9.4	9.3	→	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	1.6	1.6	0.1	0.1	0.3	0.2
熊本	28.8	29.4	↗	-	-	0.7	0.7	0.0	0.0	0.2	0.2	1.4	1.3	9.4	9.0	0.8	0.8	2.1	2.0
大分	17.8	18.0	↗	0.0	0.0	0.2	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	1.8	1.4	2.8	2.5	0.7	0.7	1.1	0.9
宮崎	12.4	13.0	↗	-	-	2.1	1.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.9	0.8	7.4	7.1	0.0	0.0	0.2	0.2
鹿児島	15.6	16.6	↗	-	-	1.4	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7	0.5	4.2	3.9	0.1	0.1	0.3	0.3
沖縄	0.6	0.6	↗	-	-	0.0	0.1	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-	-	-

注1：主食用米の6年産実績は、令和7年2月統計部公表の主食用作付面積。
 2：主食用米、戦略作物及び備蓄米の7年産意向は、地方農政局等が4月末時点で都道府県農業再生協議会等に聞き取った面積（麦・大豆は基幹作の面積）。
 3：主食用米の対前年実績は、6年産実績と比較し、「↗：増加傾向」（1%超増加）、「→：前年並み」（増減1%以内）、「↘：減少傾向」（1%超減少）で分類。
 4：加工用米及び新規需要米（新市場開拓用米、米粉用米、飼料用米及びWCS用稲）の6年産実績は、取組計画の認定面積。
 5：麦・大豆の6年産実績は、地方農政局等が都道府県農業再生協議会等に聞き取った面積（基幹作）。
 6：備蓄米の6年産実績は、地域農業再生協議会が把握した面積。
 7：戦略作物及び備蓄米の数値は、6年産実績と比較し、「赤：増加傾向」（1%超増加）、「黒：前年並み」（増減1%以内）、「緑：減少傾向」（1%超減少）で分類。

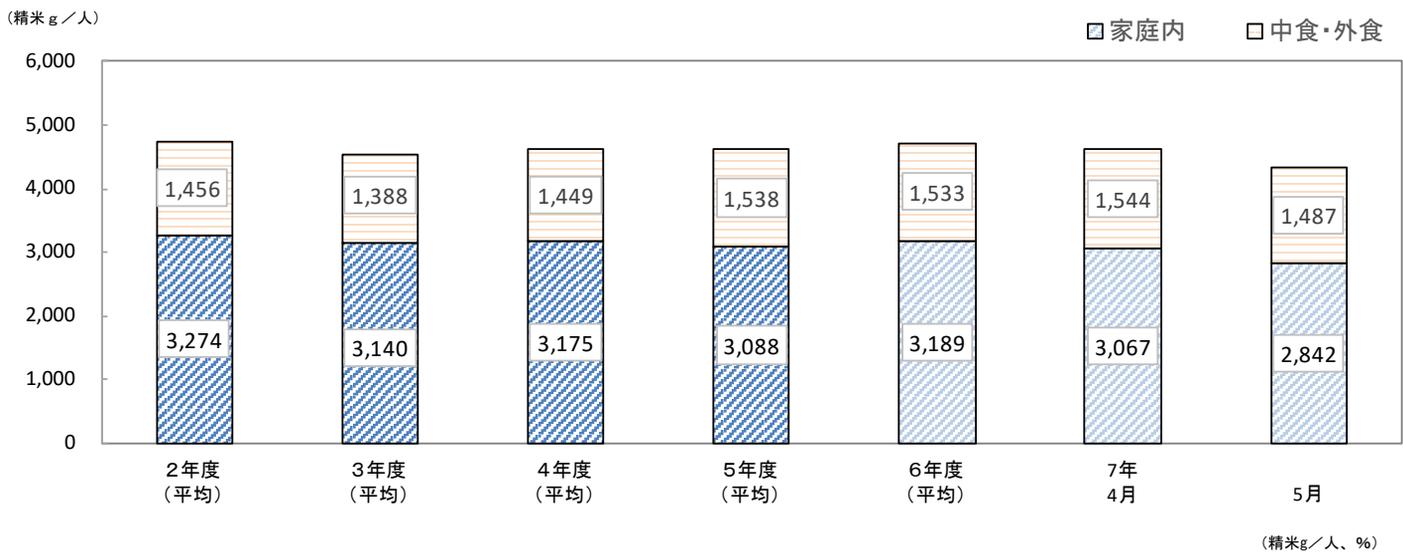
4 消費の動向

1 米の消費動向（米穀機構による調査）

調査結果の概要につきましては、米穀安定供給確保支援機構の、以下のURLから御覧いただけます。
 【 <https://www.komenet.jp/> 】

- 米穀機構が公表している「米の消費動向調査」（令和7年5月分）によると、1人1ヵ月当たりの精米消費量は、対前年同月比▲9.5%。
- このうち、家庭内での消費量は対前年同月比▲13.5%、中食・外食では▲0.9%。

(1) 1人1ヵ月当たり精米消費量



(精米g/人、%)

	精米消費量 (g)					内訳比率 (%)					前年同月比 (%)				
	合計	家庭内		中・外食		合計	家庭内		中・外食		合計	家庭内		中・外食	
		家庭内	中・外食	中食	外食		家庭内	中・外食	中食	外食		家庭内	中・外食	中食	外食
2年度	4,730	3,274	1,456	954	502	100.0	69.2	30.8	20.2	10.6	2.2	5.1	▲3.7	7.8	▲19.9
3年度	4,529	3,140	1,388	906	482	100.0	69.3	30.6	20.0	10.6	▲4.2	▲4.1	▲4.7	▲5.0	▲4.0
4年度	4,625	3,175	1,449	918	531	100.0	68.6	31.3	19.8	11.5	2.1	1.1	4.4	1.3	10.2
5年度	4,626	3,088	1,538	963	574	100.0	66.8	33.2	20.8	12.4	0.0	▲2.7	6.1	4.9	8.1
6年度	4,722	3,189	1,533	929	604	100.0	67.5	32.5	19.7	12.8	2.1	3.3	▲0.3	▲3.5	5.2
令和7年 1月	4,714	3,279	1,434	861	574	100.0	69.6	30.4	18.3	12.2	3.9	8.4	▲5.2	▲11.7	6.9
2月	4,696	3,179	1,517	890	627	100.0	67.7	32.3	19.0	13.4	1.3	3.4	▲3.0	▲4.1	▲1.4
3月	4,348	2,939	1,408	835	574	100.0	67.6	32.4	19.2	13.2	▲1.1	0.9	▲5.1	▲10.3	4.0
令和7年 4月	4,611	3,067	1,544	944	600	100.0	66.5	33.5	20.5	13.0	▲9.4	▲10.8	▲6.7	▲6.3	▲7.3
5月	4,329	2,842	1,487	905	582	100.0	65.7	34.3	20.9	13.4	▲9.5	▲13.5	▲0.9	0.6	▲3.2

出典：米穀安定供給確保支援機構「米の消費動向調査結果」

注1：令和7年5月分の有効調査世帯数は1,779世帯。

注2：令和2～6年度は各年4月から翌年3月までの平均値である。

注3：調査対象世帯の入れ替えや補充による調査結果の補正は行っていないため、調査結果の経年比較等の際には、留意が必要である。

注4：家庭内消費量については、調査当月の月初と月末の精米在庫量及び精米購入数量から把握、中食・外食の消費量については、調査当月の家庭炊飯以外で食べた米飯の数量から推計。

注5：集計に際しては、地域毎に世帯人員構成比が令和2～3年度は平成27年国勢調査、令和4～6年度は令和2年国勢調査「世帯人員構成比」に沿うようウェイトバック集計を実施した上で推計。

注6：四捨五入の関係で合計と内訳が合わない場合がある。

- 精米購入時の動向について、入手経路は「スーパーマーケット」が最も多く、次いで「家族・知人などから無償で入手」、「インターネットショップ」の順となっている。
- 精米購入経路別の購入単価は、「インターネットショップ」が最も高く、次いで、「デパート」、「産地直売所」の順となっている※。
※購入割合が有効調査世帯数の1%に満たない精米購入経路を除いた順である。
- 令和7年5月の家庭内の月末在庫数量は、5.9kgとなっている。

(2) 精米購入時の動向

(ア) 入手経路(複数回答)

(%)

	デパート	スーパーマーケット	ドラッグストア	ディスカウントストア	コンビニエンスストア	生協(店舗・共同購入含む)	農協(店舗・共同購入含む)	米穀専門店	産地直売所	生産者から直接購入	インターネットショップ	家族・知人などから無償で入手	その他	有効調査世帯数
令和2年度	1.5	49.8	5.7	3.9	0.3	7.0	1.1	2.4	1.1	5.0	9.7	15.2	4.1	-
令和3年度	1.6	50.5	6.6	3.9	0.2	6.3	0.8	2.3	1.2	5.5	8.6	15.0	4.3	-
令和4年度	1.2	50.1	5.5	4.8	0.4	6.0	1.0	2.3	1.4	4.6	8.9	15.3	4.4	-
令和5年度	1.4	50.1	6.9	4.4	0.3	5.2	1.0	2.4	1.9	4.8	8.6	15.3	4.6	-
令和6年度	1.1	51.8	8.4	3.6	0.4	5.9	1.3	2.6	1.9	4.8	8.3	14.7	3.1	-
令和7年4月	1.6	54.5	8.1	4.3	0.1	5.3	1.9	3.4	1.8	5.1	8.0	12.8	3.8	-
5月	1.0	55.8	6.2	4.9	0.1	5.6	1.3	3.1	2.3	5.1	7.2	12.6	3.7	-

注：令和2～6年度は各年4月から翌年3月までの平均値である。

(イ) 精米購入経路別の購入単価(複数回答)

(円/kg)

	デパート	スーパーマーケット	ドラッグストア	ディスカウントストア	コンビニエンスストア	生協(店舗・共同購入含む)	農協(店舗・共同購入含む)	米穀専門店	産地直売所	生産者から直接購入	インターネットショップ	有効調査世帯数
令和2年度	533	400	375	347	※547	434	397	477	415	358	492	-
令和3年度	541	373	357	315	※612	412	※417	485	451	358	471	-
令和4年度	505	371	328	313	※466	395	393	468	424	347	437	-
令和5年度	498	400	361	325	※427	414	406	515	435	338	513	-
令和6年度	711	588	555	526	※680	604	521	634	533	400	683	-
令和7年4月	947	828	811	785	※804	786	716	814	717	472	863	-
5月	861	827	812	810	※1216	796	696	788	833	622	940	-

- 注：1 デパート、スーパーマーケット、生協は、実店舗の購入単価であり、インターネットを利用した購入は含まない。
2 購入単価は消費税を除く本体価格である。
3 表中の※付きの単価は、当該経路での購入割合が有効調査世帯数の1%に満たないため参考値とする。
4 令和2～6年度は4月から翌年3月までの平均値である。

(ウ) 家庭内の月末在庫数量

(kg/世帯、%)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	前年比
2年度	月末在庫数量	7.1	6.5	6.6	6.2	6.0	6.3	6.4	6.8	6.7	6.6	6.5	6.4	6.5	4.8
	平均世帯人員	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	-
3年度	月末在庫数量	6.2	6.1	5.8	5.8	5.7	6.2	6.9	7.1	6.9	6.8	6.8	6.7	6.4	▲ 1.5
	平均世帯人員	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.32	2.33	2.32	2.32	2.32	2.32	2.33	-
4年度	月末在庫数量	6.6	6.6	6.4	6.5	6.4	6.3	6.6	6.8	7.0	6.8	6.5	6.6	6.6	3.1
	平均世帯人員	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.22	2.22	2.22	2.22	2.22	2.22	2.22	-
5年度	月末在庫数量	6.0	6.1	6.1	6.0	5.8	5.8	5.9	6.0	6.1	6.0	5.9	5.6	5.9	▲ 10.6
	平均世帯人員	2.21	2.21	2.21	2.21	2.22	2.22	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	-
6年度	月末在庫数量	5.9	5.7	5.9	5.6	5.8	6.0	6.4	6.6	6.9	6.6	6.2	6.1	6.1	3.4
	平均世帯人員	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	-
7年度	月末在庫数量	6.2	5.9											6.1	0.0
	平均世帯人員	2.21	2.21											2.21	-

注：1 地域ごとの世帯人員構成比が令和2～3年度は平成27年国勢調査、令和4～6年度は令和2年国勢調査「世帯人員構成比」に沿うようウェイトバック集計を実施した上で集計した。

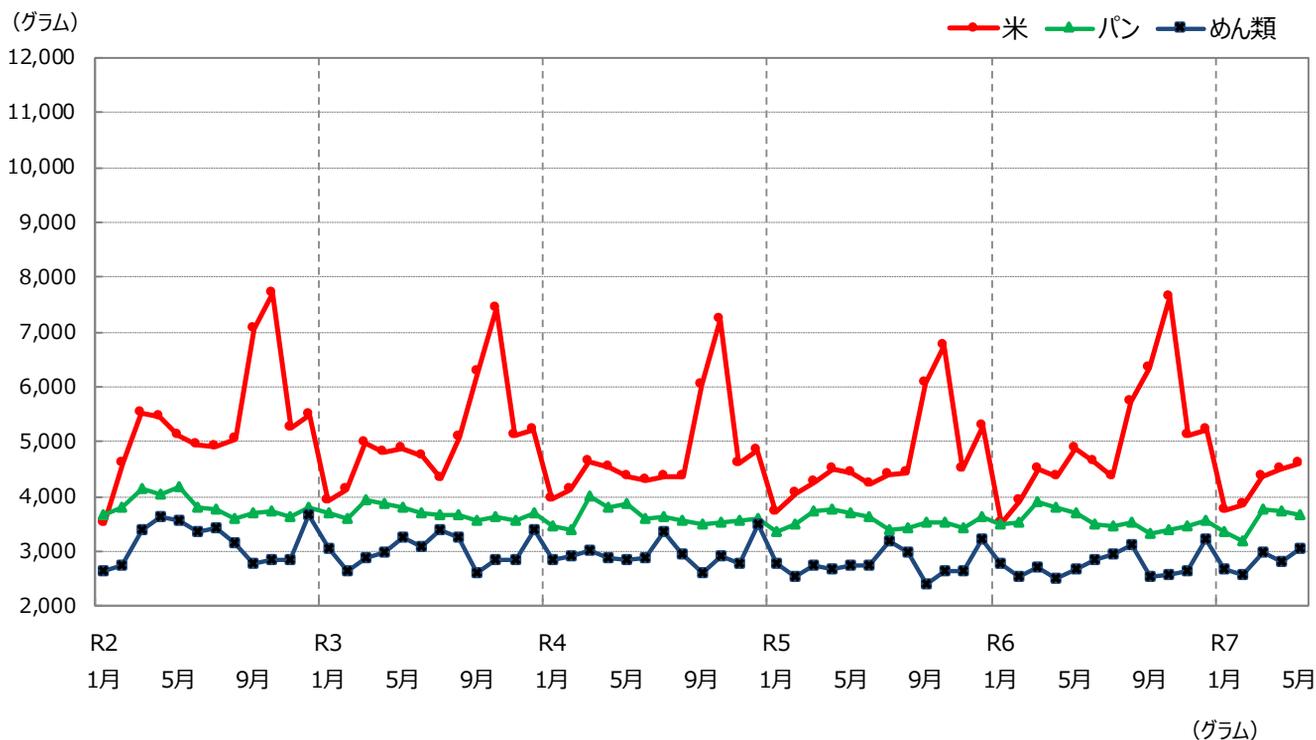
注：2 平均世帯人員は、各月の有効調査世帯の平均人員数である。

2 購入数量・支出金額の推移（家計調査）

家計調査、消費者物価指数、小売物価統計の累年データについては、総務省統計局HPから御覧いただけます。【 <https://www.stat.go.jp/data/index.html> 】

- 総務省が公表している家計調査によると、令和7年5月の米の購入数量は、対前年同月▲5.7%の4.6kg、パンは▲0.7%の3.7kg、めん類は+14.3%の3.1kg。

1世帯当たり1か月間の購入数量の推移

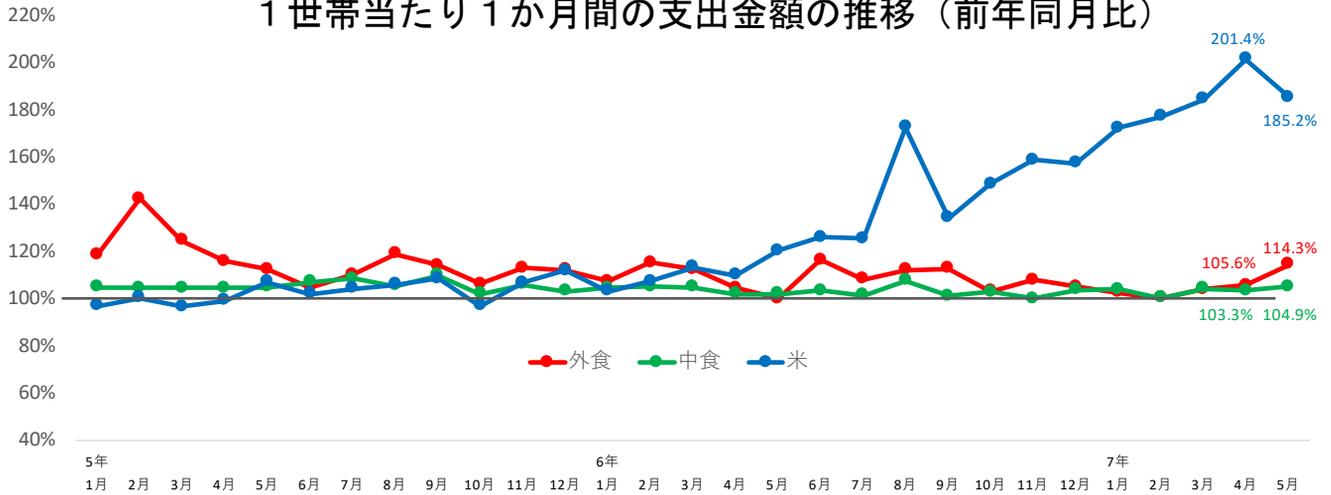


	米		パン		めん類	
	購入数量	前年（同月）比	購入数量	前年（同月）比	購入数量	前年（同月）比
令和2年	64,530	103.7%	45,857	99.7%	38,021	114.6%
3年	60,800	94.2%	44,345	96.7%	36,208	95.2%
4年	57,380	94.4%	43,571	98.3%	35,557	98.2%
5年	56,650	98.7%	42,680	98.0%	33,345	93.8%
6年	60,200	106.3%	42,702	100.1%	33,192	99.5%
令和7年 1月	3,760	106.8%	3,350	95.7%	2,688	96.9%
2月	3,860	98.5%	3,178	89.6%	2,574	100.7%
3月	4,380	97.6%	3,752	96.4%	2,994	110.0%
4月	4,500	102.7%	3,722	97.6%	2,824	112.3%
5月	4,590	94.3%	3,659	99.3%	3,061	114.3%

資料：総務省「家計調査」家計収支編 二人以上の世帯
注1：米は精米ベースである。

- 総務省が公表している家計調査によると、1世帯当たり1か月間の令和7年5月の中食の支出金額は、対前年同月比+4.9%、外食は+14.3%。

1世帯当たり1か月間の支出金額の推移（前年同月比）



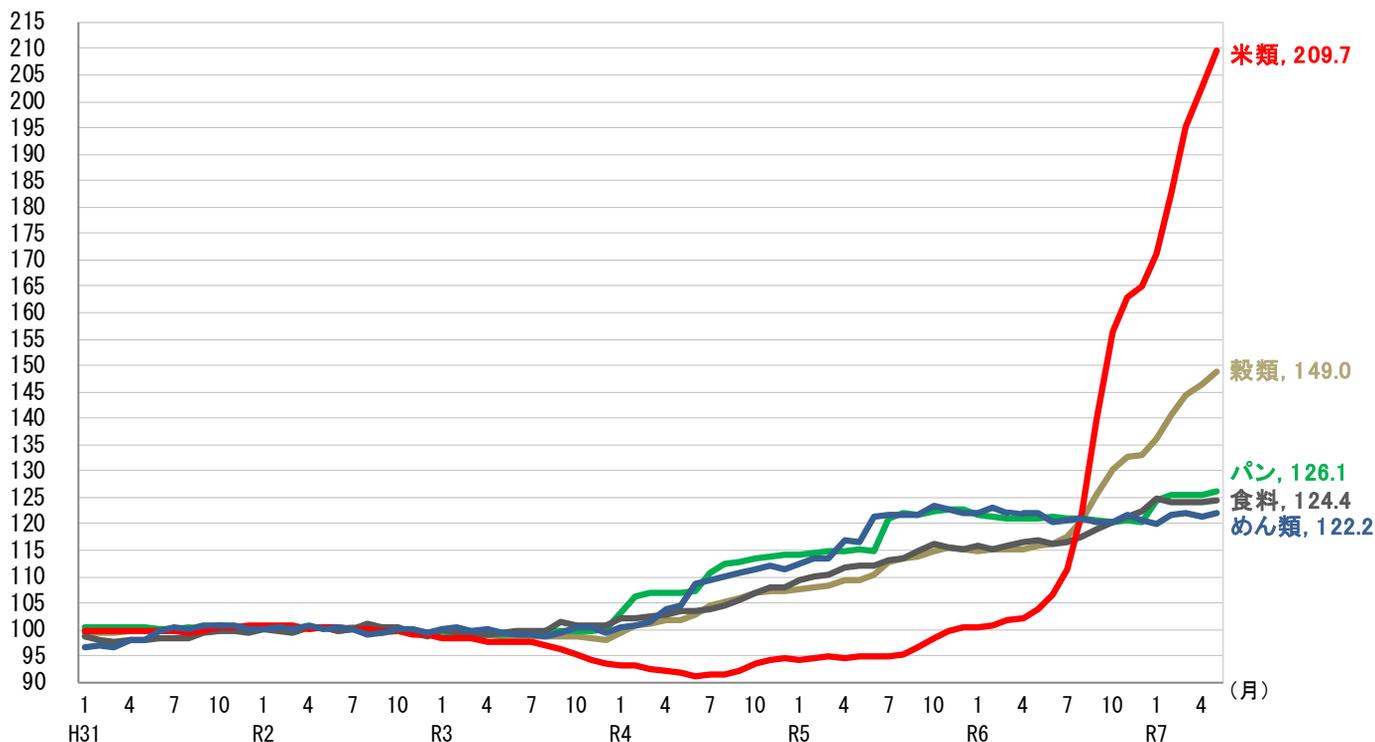
	穀類					中食 (主食的調理食品)						
	米	パン	麺類	他の穀類	弁当	すし(弁当)	おにぎり、その他	調理パン	他の主食的調理食品			
5年1月	102.8%	96.7%	105.5%	104.0%	102.8%	104.8%	105.3%	96.6%	113.2%	106.4%	109.1%	
2月	100.0%	100.1%	102.8%	96.2%	96.7%	104.3%	100.2%	103.6%	116.7%	106.7%	105.0%	
3月	100.3%	96.6%	102.8%	99.4%	100.9%	104.4%	104.3%	103.7%	111.0%	106.5%	102.4%	
4月	102.6%	99.1%	103.1%	103.6%	109.0%	104.3%	99.8%	105.6%	113.9%	110.8%	102.6%	
5月	103.8%	107.1%	102.2%	103.0%	107.0%	104.6%	105.4%	98.3%	118.5%	110.4%	103.2%	
6月	103.3%	102.0%	104.8%	101.3%	107.5%	107.0%	105.9%	106.1%	121.0%	102.2%	106.8%	
7月	104.1%	104.1%	103.0%	106.8%	98.1%	108.4%	108.4%	106.1%	114.2%	105.6%	109.3%	
8月	104.4%	105.9%	103.0%	107.2%	95.2%	105.1%	100.5%	101.2%	121.5%	103.0%	109.0%	
9月	103.8%	108.3%	103.9%	101.2%	91.4%	109.7%	103.7%	116.9%	118.4%	111.4%	107.3%	
10月	100.9%	96.7%	105.0%	102.7%	92.3%	101.8%	98.7%	97.8%	108.0%	102.2%	105.6%	
11月	106.0%	106.6%	106.4%	105.8%	102.6%	105.8%	102.3%	103.7%	108.4%	106.7%	109.6%	
12月	105.9%	111.9%	108.3%	101.3%	99.9%	103.1%	102.2%	99.9%	108.4%	107.8%	104.2%	
6年1月	103.2%	103.0%	105.2%	101.7%	98.1%	104.3%	101.0%	107.0%	103.8%	101.6%	106.2%	
2月	106.8%	107.2%	107.3%	105.7%	107.1%	104.8%	100.3%	102.4%	109.1%	108.5%	109.3%	
3月	108.8%	113.3%	107.2%	108.5%	105.6%	104.7%	96.5%	100.2%	112.5%	101.0%	116.2%	
4月	103.6%	109.8%	103.0%	100.2%	96.9%	101.9%	99.9%	96.4%	104.7%	103.3%	106.8%	
5月	105.7%	120.1%	100.8%	101.8%	100.3%	101.9%	99.2%	100.2%	102.9%	103.9%	104.7%	
6月	109.4%	125.8%	102.0%	107.1%	106.8%	103.3%	102.3%	104.7%	99.8%	106.9%	103.1%	
7月	106.2%	125.3%	101.7%	97.8%	105.2%	101.3%	103.9%	98.5%	101.6%	104.6%	99.7%	
8月	122.4%	172.5%	104.3%	106.1%	124.2%	107.5%	110.8%	106.7%	99.0%	108.1%	107.8%	
9月	110.8%	134.0%	98.7%	100.6%	107.5%	101.1%	103.3%	98.5%	104.4%	104.0%	98.9%	
10月	115.1%	148.7%	98.1%	99.2%	107.1%	102.8%	102.6%	106.0%	103.4%	104.9%	99.9%	
11月	115.1%	158.6%	98.1%	102.5%	105.4%	100.0%	98.2%	99.4%	102.8%	101.1%	100.7%	
12月	114.6%	157.4%	100.2%	101.3%	104.0%	103.7%	101.0%	103.9%	110.5%	100.5%	104.7%	
7年1月	113.8%	172.3%	94.5%	100.2%	104.5%	103.7%	102.6%	103.6%	111.0%	102.1%	103.4%	
2月	117.6%	177.0%	94.2%	104.7%	110.1%	100.2%	102.5%	94.1%	101.8%	99.8%	104.7%	
3月	120.6%	184.4%	96.1%	104.0%	109.7%	104.2%	106.9%	101.1%	104.1%	101.2%	104.9%	
4月	128.9%	201.4%	98.4%	108.6%	121.7%	103.3%	99.5%	105.4%	100.0%	97.8%	108.8%	
5月	127.1%	185.2%	102.5%	107.7%	115.7%	104.9%	102.5%	107.3%	100.9%	97.9%	109.4%	

	外食 (食事代)										
	日本そば・うどん	中華そば	他の麺類外食	すし(外食)	和食	中華食	洋食	焼肉	ハンバーガー	他の主食的調理食品	
5年1月	118.3%	114.1%	137.4%	119.3%	109.2%	117.2%	103.9%	137.3%	119.9%	115.7%	118.1%
2月	142.4%	137.4%	142.5%	142.7%	129.2%	143.9%	135.8%	147.1%	204.6%	97.5%	147.9%
3月	124.6%	127.2%	127.7%	119.5%	115.4%	126.8%	125.6%	127.0%	108.0%	98.6%	132.1%
4月	115.8%	115.4%	130.8%	125.4%	103.8%	110.6%	134.5%	121.8%	127.7%	108.5%	115.7%
5月	112.4%	110.3%	125.1%	106.3%	111.0%	114.4%	110.3%	108.0%	100.5%	100.7%	115.8%
6月	104.7%	111.7%	120.2%	108.9%	100.9%	107.4%	106.3%	106.8%	114.6%	101.3%	99.9%
7月	110.0%	119.7%	122.2%	116.9%	110.0%	112.6%	118.7%	119.0%	119.6%	104.1%	102.4%
8月	118.8%	122.1%	117.0%	134.9%	112.4%	121.8%	119.6%	122.4%	130.8%	100.7%	118.0%
9月	114.0%	105.8%	116.9%	123.5%	112.9%	117.7%	124.0%	121.2%	111.1%	110.2%	111.4%
10月	106.0%	103.5%	107.5%	104.1%	99.6%	108.0%	99.0%	112.9%	98.2%	107.9%	105.5%
11月	113.0%	113.7%	125.8%	113.2%	100.0%	117.1%	117.1%	109.9%	114.5%	107.4%	113.5%
12月	112.0%	111.9%	105.1%	116.9%	110.0%	104.4%	110.8%	117.8%	102.4%	101.3%	119.1%
6年1月	107.3%	118.0%	109.9%	126.0%	93.6%	104.9%	122.5%	98.7%	115.1%	96.5%	112.5%
2月	115.1%	113.2%	116.8%	143.1%	106.6%	119.0%	112.9%	116.1%	131.8%	117.7%	111.4%
3月	112.3%	111.1%	115.9%	127.8%	100.1%	118.9%	104.3%	125.5%	132.2%	124.7%	105.4%
4月	104.3%	114.3%	107.1%	104.2%	102.7%	112.0%	99.1%	103.4%	81.9%	103.6%	104.2%
5月	100.0%	104.7%	103.3%	121.3%	90.5%	109.3%	100.5%	101.2%	85.0%	110.9%	97.5%
6月	116.4%	115.7%	113.3%	118.4%	113.6%	114.4%	116.0%	118.4%	120.0%	135.6%	115.7%
7月	108.0%	100.5%	108.5%	102.1%	100.2%	110.5%	98.7%	102.6%	95.9%	103.5%	115.1%
8月	112.1%	107.4%	105.1%	103.1%	104.8%	116.1%	106.2%	123.2%	104.6%	114.3%	112.3%
9月	112.5%	118.9%	109.7%	115.0%	118.4%	114.7%	107.5%	106.1%	111.0%	116.2%	111.1%
10月	103.1%	107.7%	108.2%	124.3%	107.8%	101.0%	96.3%	106.5%	90.5%	90.6%	103.4%
11月	107.8%	110.7%	103.3%	105.6%	127.8%	104.7%	91.8%	114.6%	100.8%	106.5%	106.0%
12月	104.9%	106.9%	109.1%	104.3%	100.7%	109.5%	96.0%	111.1%	121.8%	97.8%	101.2%
7年1月	102.5%	102.4%	105.6%	98.8%	108.8%	103.6%	99.3%	111.1%	87.8%	108.3%	100.0%
2月	100.3%	104.4%	107.0%	93.3%	99.8%	100.5%	93.7%	115.4%	103.4%	95.8%	96.4%
3月	103.9%	100.8%	113.8%	101.7%	113.3%	105.4%	107.6%	100.9%	99.0%	106.9%	100.4%
4月	105.6%	98.2%	117.6%	122.2%	116.7%	96.4%	101.2%	116.6%	115.5%	99.2%	102.6%
5月	114.3%	111.0%	115.3%	114.2%	119.3%	106.1%	120.5%	131.7%	119.3%	119.1%	111.3%

資料：総務省「家計調査」家計収支編 二人以上の世帯
注1：米は精米ベースである。

3 消費者物価指数の推移

- 総務省が公表している消費者物価指数（令和2年基準）によると、令和7年5月の米類の指数は対前年同月比 +101.7%の209.7ポイント。



(令和2年=100、指数)

	食料		穀類		米類 (うるち米)		うるち米 (コシヒカリ)		パン		めん類	
	対前年 (同月)比	対前年 (同月)比	対前年 (同月)比	対前年 (同月)比	対前年 (同月)比							
令和元年(平均)	98.7	0.4%	99.9	0.9%	99.9	0.2%	100.1	0.9%	100.3	0.9%	99.1	2.2%
2年(平均)	100.0	1.4%	100.0	0.1%	100.0	0.1%	100.0	▲0.1%	100.0	▲0.3%	100.0	1.0%
3年(平均)	100.0	0.0%	98.8	▲1.2%	96.8	▲3.2%	96.7	▲3.3%	99.5	▲0.5%	99.7	▲0.3%
4年(平均)	104.5	4.5%	103.7	5.0%	92.6	▲4.3%	93.3	▲3.5%	109.6	10.1%	107.1	7.4%
5年(平均)	112.9	8.1%	111.5	7.5%	96.1	3.8%	96.3	3.2%	118.4	8.1%	118.9	11.1%
6年(平均)	117.8	4.3%	121.0	8.5%	122.8	27.7%	121.1	25.8%	121.0	2.2%	121.4	2.0%
令和7年 1月	124.7	7.8%	136.1	18.4%	171.3	70.9%	169.4	69.2%	124.3	2.0%	120.0	▲1.7%
2月	124.1	7.6%	140.5	21.9%	182.6	80.9%	180.4	80.1%	125.5	3.4%	121.6	▲1.3%
3月	124.2	7.4%	144.5	25.4%	195.3	92.1%	192.8	91.3%	125.6	3.7%	121.9	▲0.2%
4月	124.0	6.5%	146.6	27.4%	202.8	98.4%	199.7	98.2%	125.6	3.8%	121.3	▲0.5%
5月	124.4	6.5%	149.0	28.7%	209.7	101.7%	207.0	103.0%	126.1	4.2%	122.2	0.1%

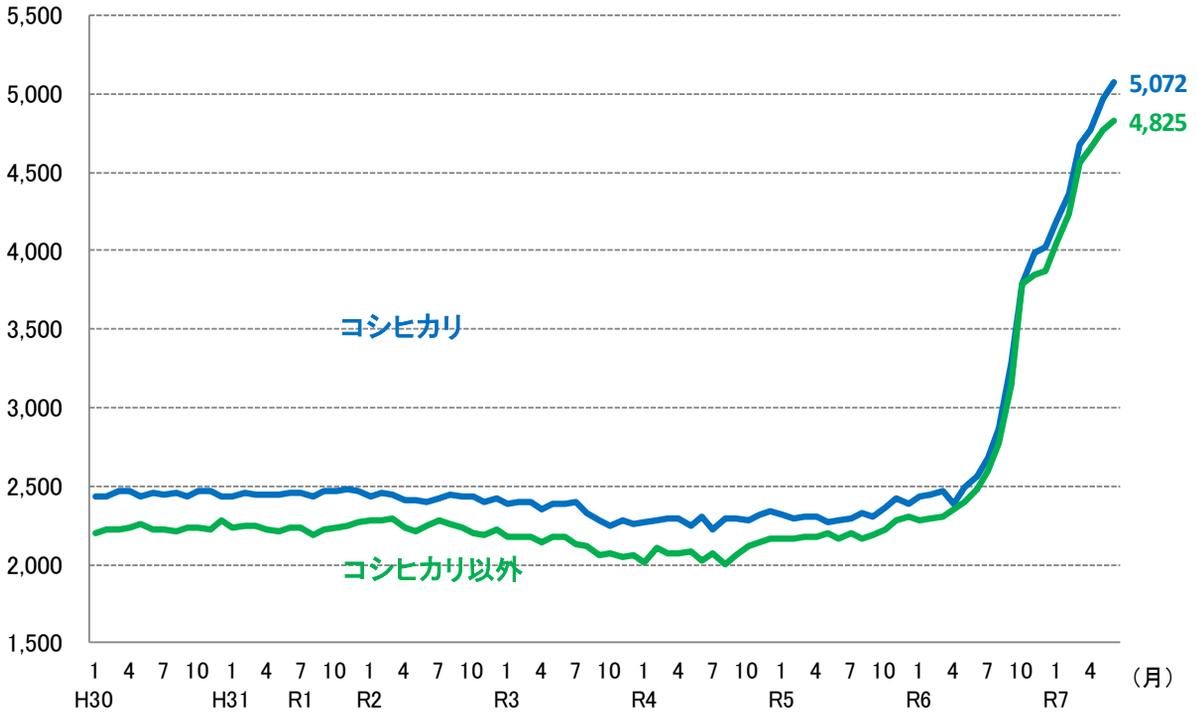
資料：総務省「消費者物価指数」2020年基準、品目別価格指数（全国）

- 注1：食料は、穀類以外にも、魚介類、肉類等を含んでいる。
 注2：穀類は、米類（うるち米）、パン、めん類、他の穀類からなる。
 注3：令和元年～6年のデータは年平均であり、7年は月次データである。

4 小売物価統計の推移

- 総務省が公表している小売物価統計によると、令和7年6月のうるち米の小売価格（5kg当たり）は、コシヒカリで対前年同月比+98.0%の5,072円。
- コシヒカリ以外の銘柄の平均では、対前年同月比+94.3%の4,825円。

(円/5kg、包装・消費税込み)



(円/5kg、包装・消費税込み)

年平均	R1	R2	R3	R4	R5	R6
コシヒカリ	2,456	2,426	2,344	2,288	2,323	2,951
前年比	0.2%	▲1.2%	▲3.4%	▲2.4%	1.5%	27.0%
コシヒカリ以外	2,234	2,246	2,127	2,076	2,203	2,846
前年比	0.1%	0.5%	▲5.3%	▲2.4%	6.1%	29.2%

月次(令和5年)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
コシヒカリ	2,319	2,292	2,306	2,303	2,271	2,283	2,289	2,333	2,310	2,367	2,422	2,386
前年同月比	2.1%	0.2%	0.7%	0.5%	0.8%	▲1.1%	2.8%	1.7%	0.8%	3.6%	4.3%	2.1%
コシヒカリ以外	2,165	2,169	2,177	2,177	2,201	2,171	2,205	2,162	2,188	2,225	2,279	2,311
前年同月比	7.7%	3.1%	5.3%	5.3%	5.5%	7.5%	6.4%	7.9%	6.2%	5.3%	6.3%	6.9%

月次(令和6年)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
コシヒカリ	2,440	2,441	2,470	2,384	2,490	2,561	2,683	2,871	3,285	3,787	3,985	4,018
前年同月比	5.2%	6.5%	7.1%	3.5%	9.6%	12.2%	17.2%	23.1%	42.2%	60.0%	64.5%	68.4%
コシヒカリ以外	2,283	2,300	2,306	2,347	2,403	2,483	2,602	2,772	3,152	3,792	3,843	3,868
前年同月比	5.5%	6.0%	5.9%	7.8%	9.2%	14.4%	18.0%	28.2%	44.1%	70.4%	68.6%	67.4%

月次(令和7年)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
コシヒカリ	4,185	4,363	4,679	4,770	4,970	5,072						
前年同月比	71.5%	78.7%	89.4%	100.1%	99.6%	98.0%						
コシヒカリ以外	4,051	4,239	4,557	4,654	4,769	4,825						
前年同月比	77.4%	84.3%	97.6%	98.3%	98.5%	94.3%						

資料：総務省「小売物価統計」動向編

注：東京都区部における精米価格である（7日以内の特売分を除く）。

5 米穀販売事業者における販売数量及び販売価格の動向（速報）

- 米穀販売事業者における令和7年5月の販売数量は、対前年同月比で小売事業者向けが93%、中食・外食事業者等向けが90%で、全体としては92%となっている。
- なお、新型コロナウイルス感染症の影響により、各月ごとの消費動向に大きな変動が生じているが、令和元年5月の販売数量と比較すると99%となる。
- 前年同月を基準にした令和7年5月の販売価格の値動きは、小売事業者向け185.3、中食・外食事業者等向け173.9。

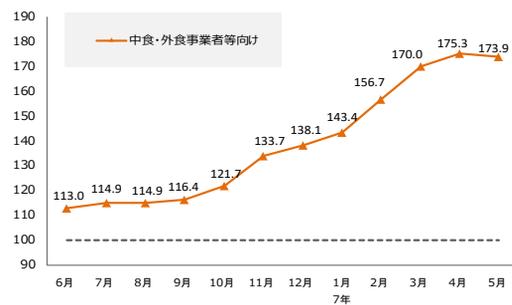
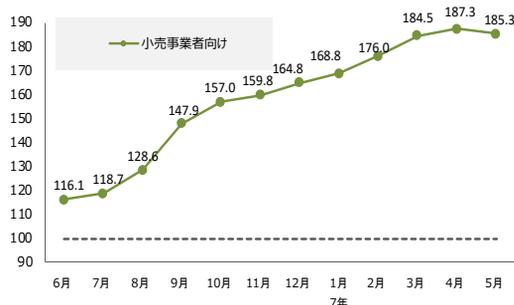
1 販売数量の動向（前年同月比）

	6年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	6年1月 ～12月計
小売事業者向け	106%	108%	107%	108%	106%	114%	104%	100%	86%	85%	93%	92%	101%	
(※令和元年との比較)	(110%)	(111%)	(108%)	(109%)	(114%)	(116%)	(104%)	(107%)	(87%)	(86%)	(97%)	(99%)	(104%)	
中食・外食事業者等向け	103%	106%	100%	99%	103%	98%	99%	100%	97%	100%	100%	101%	100%	
(※令和元年との比較)	(96%)	(100%)	(95%)	(94%)	(102%)	(97%)	(97%)	(97%)	(98%)	(100%)	(100%)	(99%)	(98%)	
販売数量計	105%	107%	104%	104%	105%	107%	102%	100%	91%	92%	96%	96%	101%	
(※令和元年との比較)	(103%)	(106%)	(102%)	(102%)	(108%)	(107%)	(100%)	(102%)	(92%)	(93%)	(98%)	(99%)	(101%)	

	7年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	7年1月 ～12月計
小売事業者向け	94%	89%	86%	92%	93%									
(※令和元年との比較)	(104%)	(99%)	(94%)	(100%)	(106%)									
中食・外食事業者等向け	101%	95%	98%	97%	90%									
(※令和元年との比較)	(96%)	(96%)	(93%)	(91%)	(92%)									
販売数量計	97%	92%	91%	94%	92%									
(※令和元年との比較)	(100%)	(98%)	(93%)	(96%)	(99%)									

※令和2年2月以降、新型コロナウイルス感染症の影響により、各月ごとの消費動向に大きな変動が生じていることから、参考として令和元年（4月までは平成31年）の同月との比較をした値を記載。

2 販売価格の動向（前年同月の価格を基準にした値動き）



資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注1：報告対象業者は、年間玄米仕入数量50,000トンの以上の販売事業者である。

注2：上記の数値については、報告対象者が販売している精米の全体の価格・数量の動向を指数化したものであり、個別の取引や産地銘柄毎の動向を表すものではない。

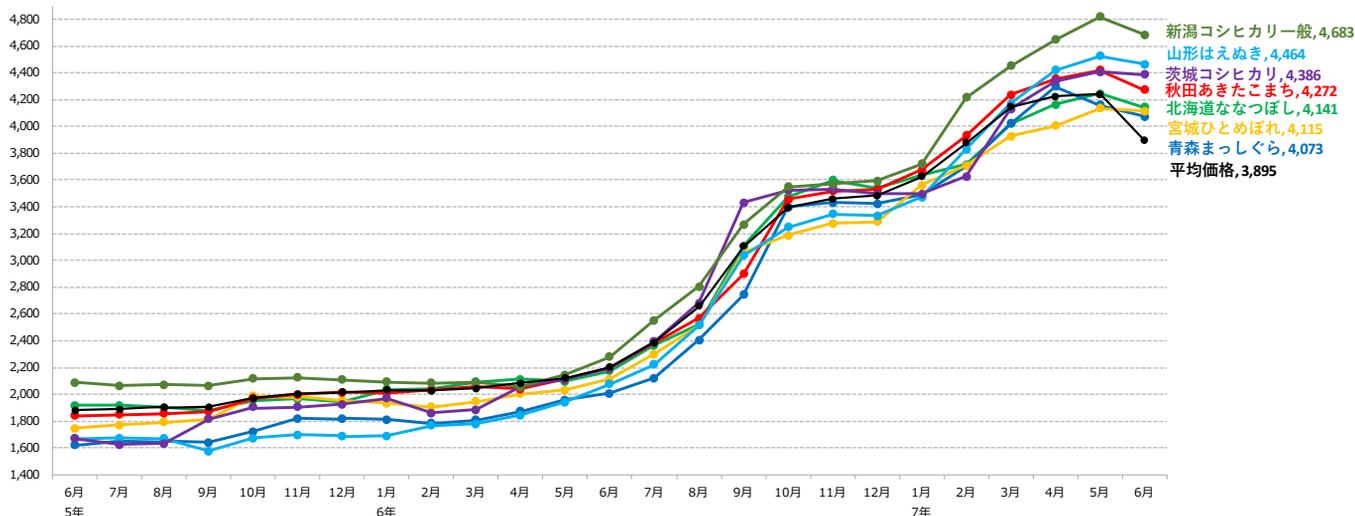
注3：令和7年3月以降には、売り渡した政府備蓄米を含む。

注4：速報値であるため、公表後の数値修正が生じる場合がある。

6 小売価格・販売数量等の推移（POSデータ）

- 令和7年6月の小売価格(POSデータ)の平均価格(5kg当たり)は、対前月差▲343円(▲8.1%)、対前年同月差+1,694円(+77.0%)の3,895円。

円/5kg袋販売時換算(税込)



資料：(株)KSP-SPが提供するPOSデータに基づいて農林水産省が作成

注1：(株)KSP-SPが提供するPOSデータは、全国約1,000店舗のスーパー、生協等から購入したデータに基づくものである。

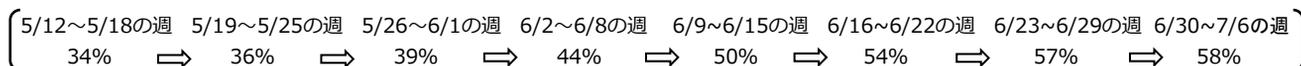
注2：POSデータは、データ提供企業から遅れて報告されるものもあるため、時点によって集計結果に若干のずれが生じることがあり、今後、修正されることもある。

注3：POSデータの提供店舗数は、変動があることに留意が必要である。

注4：全POS取引平均価格は、POSデータで把握できる全ての精米の販売について5kg袋販売時に換算した上で加重平均を行った価格である。

注5：価格に含む消費税は8%である。

- 令和7年6月30日の週の販売数量は対前年同期+34.0%。
- 販売数量に占めるブレンド米等の比率は、政府備蓄米の流通が進むとともに増加傾向で推移。



直近の販売状況(対前年同期)
令和7年6月30日～7月6日 +34.0%

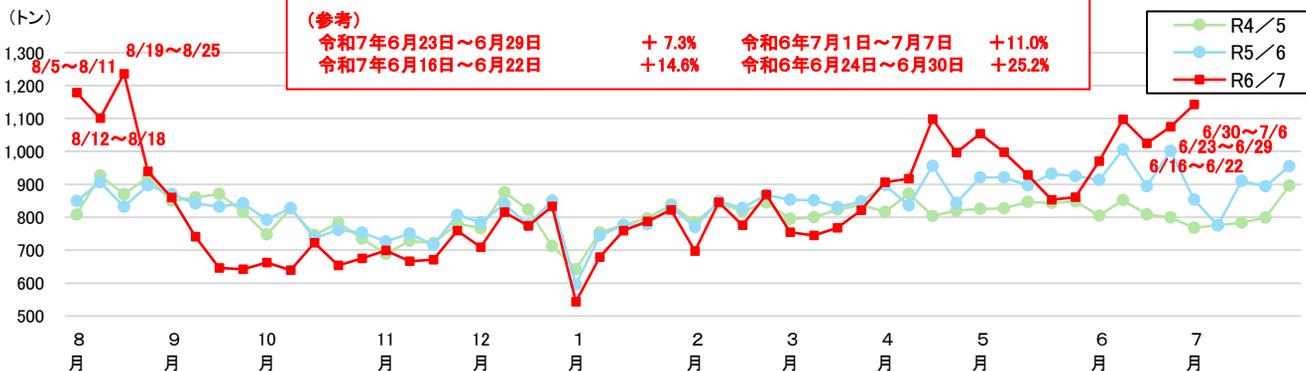
(参考)

令和7年6月23日～6月29日 +7.3%

令和6年7月1日～7月7日 +11.0%

令和7年6月16日～6月22日 +14.6%

令和6年6月24日～6月30日 +25.2%



うるち精米の主な銘柄の月別価格・販売数量

単位:円/5kg袋販売時換算(消費税込)、トン

	販売価格														販売数量		
	6年6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	7年1月	2月	3月	4月	5月	6月	前月差	前月差	7年6月	6年7月~7年6月
北海道 なつぽし	2,175	2,365	2,525	3,107	3,477	3,599	3,541	3,640	3,717	4,021	4,164	4,244	4,141	▲103	+1,966	266	3,801
北海道 ゆめびりか	2,476	2,618	2,853	3,555	3,766	3,865	3,838	3,842	4,047	4,247	4,362	4,433	4,442	+9	+1,966	218	2,636
北海道 ふっくりんこ	2,389	2,489	2,709	2,829	3,635	3,677	3,673	3,693	3,822	4,080	4,040	4,075	4,057	▲18	+1,668	16	306
北海道 きらら397	2,260	2,422	2,586	2,679	3,283	3,625	3,742	3,585	4,000	4,238	4,159	4,627	4,443	▲184	+2,183	2	84
北海道 きたくりん	2,070	2,252	2,511	2,577	3,264	3,409	3,364	3,593	3,857	3,962	3,845	4,389	4,320	▲69	+2,250	9	105
青森 青天の霹靂	2,289	2,446	2,641	2,794	3,461	3,673	3,686	3,769	4,038	4,353	4,642	4,658	4,378	▲280	+2,089	18	312
青森 まっしぐら	2,008	2,119	2,407	2,745	3,398	3,432	3,423	3,487	3,704	4,020	4,298	4,157	4,073	▲84	+2,065	38	344
青森 つがるロマン	2,052	2,115	2,191	3,030	3,073	2,487	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	45
岩手 ひとめぼれ	2,097	2,221	2,401	2,615	3,294	3,297	3,273	3,316	3,576	3,858	4,137	4,184	4,081	▲103	+1,984	54	915
岩手 銀河のしずく	2,073	2,184	2,367	2,696	3,241	3,261	3,294	3,381	3,625	3,850	4,051	4,037	3,888	▲149	+1,815	54	742
宮城 ひとめぼれ	2,114	2,301	2,514	3,060	3,188	3,277	3,289	3,562	3,708	3,926	4,006	4,135	4,115	▲20	+2,001	72	1,263
宮城 つや姫	2,203	2,320	2,566	2,751	3,579	3,438	3,598	3,705	3,864	4,193	4,266	4,418	4,340	▲78	+2,137	21	254
宮城 だて正夢	2,235	2,426	2,678	2,696	3,435	3,368	3,464	3,538	3,627	3,939	4,143	4,208	4,145	▲63	+1,910	4	132
秋田 あきたこまち	2,195	2,385	2,570	2,899	3,453	3,518	3,528	3,676	3,930	4,236	4,353	4,418	4,272	▲146	+2,077	185	2,242
山形 つや姫	2,492	2,654	2,844	2,979	3,731	3,736	3,794	3,850	4,151	4,448	4,554	4,655	4,697	+42	+2,205	93	1,044
山形 はえぬき	2,076	2,224	2,513	3,037	3,246	3,344	3,332	3,473	3,828	4,170	4,420	4,525	4,464	▲61	+2,388	78	747
山形 雪若丸	2,215	2,186	2,505	3,190	3,352	3,366	3,425	3,714	3,802	3,930	4,074	4,281	4,326	+45	+2,111	24	272
茨城 コシヒカリ	2,195	2,394	2,681	3,131	3,523	3,533	3,494	3,496	3,624	4,130	4,338	4,409	4,386	▲23	+2,191	31	691
茨城 あきたこまち	2,008	2,284	3,134	3,315	3,327	3,469	3,408	3,547	3,873	4,239	4,463	4,624	4,589	▲35	+2,581	2	317
栃木 コシヒカリ	2,152	2,284	2,502	3,199	3,521	3,370	3,581	3,691	3,812	4,139	4,445	4,442	4,341	▲101	+2,189	31	565
栃木 とちぎの星	1,918	2,115	2,406	2,698	3,149	3,114	3,273	3,418	3,553	4,014	4,310	4,448	4,487	+39	+2,569	20	152
千葉 ふさおとめ	2,279	2,346	2,963	3,237	3,399	3,356	3,426	3,587	3,745	4,222	4,374	4,585	4,741	+156	+2,462	5	454
千葉 コシヒカリ	2,349	2,547	2,920	3,315	3,438	3,527	3,590	3,637	4,103	4,477	4,662	4,874	4,661	▲213	+2,312	14	495
千葉 ふさこがね	2,178	2,337	3,073	3,199	3,145	3,106	3,346	3,527	3,735	3,976	4,491	4,430	4,424	▲6	+2,246	8	247
山梨 コシヒカリ	2,393	2,559	2,780	2,987	3,554	3,636	3,751	3,913	4,070	4,233	4,351	4,595	4,454	▲141	+2,061	8	168
長野 コシヒカリ	2,068	2,245	2,488	2,871	3,174	3,134	3,231	3,501	4,023	3,996	4,112	4,196	4,287	+91	+2,219	38	675
新潟 コシヒカリ 一般	2,279	2,551	2,806	3,266	3,550	3,569	3,595	3,721	4,216	4,450	4,648	4,817	4,683	▲134	+2,404	124	2,482
新潟 コシヒカリ 魚沼	2,756	2,885	3,095	3,422	3,915	3,779	3,941	4,084	4,392	4,613	4,844	4,898	4,620	▲278	+1,864	42	635
新潟 コシヒカリ 佐渡	2,344	2,501	2,872	2,840	3,568	3,627	3,784	4,193	4,461	4,498	4,633	4,922	4,700	▲222	+2,356	11	116
新潟 みずほの輝き	2,218	2,351	2,424	2,748	3,387	3,390	3,396	3,657	4,052	4,167	4,505	4,477	4,374	▲103	+2,156	10	484
新潟 こしいぶき	2,112	2,244	2,549	3,200	3,202	3,370	3,580	3,717	3,975	4,324	4,545	4,359	4,481	+122	+2,369	50	508
新潟 新之助	2,773	2,743	3,112	4,130	4,832	4,254	4,331	4,287	4,555	4,723	5,012	5,248	5,152	▲96	+2,379	46	436
富山 コシヒカリ	2,182	2,359	2,546	3,089	3,438	3,400	3,363	3,561	3,920	4,210	4,311	4,769	4,565	▲204	+2,383	88	1,262
富山 てんたかく	2,154	2,403	2,703	3,263	3,339	3,463	3,353	3,585	3,993	4,370	4,333	4,566	4,581	+15	+2,427	9	189
石川 コシヒカリ	2,109	2,268	2,497	2,973	2,990	3,012	3,032	3,338	3,676	3,891	4,087	4,138	4,143	+5	+2,034	51	611
石川 ひやくまん穀	2,254	2,273	2,289	3,067	3,044	3,033	3,051	3,043	3,766	3,782	3,874	4,185	4,229	+44	+1,975	4	264
石川 ゆめみづぼ	1,908	2,113	2,576	2,905	2,835	2,676	2,877	2,975	3,644	3,933	3,861	3,856	4,071	+215	+2,163	3	197
福井 ハナエチゼン	2,090	2,275	3,007	3,216	3,309	3,291	3,357	3,628	3,641	4,310	4,268	4,437	4,964	+527	+2,874	1	154
福井 いちほまれ	2,331	2,502	2,441	3,162	3,691	3,799	3,561	3,845	3,936	3,976	4,116	4,480	4,421	▲59	+2,090	16	202
福井 コシヒカリ	2,155	2,331	2,541	3,549	3,472	3,400	3,441	3,483	3,840	3,900	4,054	4,263	4,258	▲5	+2,103	11	185
愛知 コシヒカリ	2,337	2,583	3,057	3,510	3,465	3,604	3,747	3,977	4,280	4,828	4,827	4,945	5,030	+85	+2,693	3	132
三重 コシヒカリ 一般	2,119	2,264	2,987	3,207	3,327	3,475	3,607	3,738	3,924	4,366	4,503	4,444	4,332	▲113	+2,213	17	351
三重 コシヒカリ 伊賀	2,220	2,356	2,481	3,214	3,416	3,523	3,621	3,919	4,156	4,423	4,460	4,580	4,367	▲212	+2,147	10	231
滋賀 みずかがみ	2,432	2,562	2,691	3,316	3,348	3,649	3,640	3,828	3,938	4,528	4,881	4,975	4,901	▲74	+2,469	4	73
徳島 あきさかり	2,061	2,106	2,054	2,735	2,968	3,299	3,411	3,553	3,567	4,125	4,130	4,121	4,004	▲117	+1,943	5	100
愛媛 コシヒカリ	2,172	2,217	2,452	2,880	2,915	3,260	3,609	3,938	3,857	3,887	4,343	4,361	4,371	+10	+2,199	3	153
福岡 元気づくし	2,283	2,520	2,693	3,052	3,587	3,599	3,683	3,752	4,423	4,561	4,658	4,633	4,568	▲65	+2,285	22	337
福岡 夢つくし	2,230	2,421	2,607	3,438	3,455	3,467	3,538	3,664	4,342	4,523	4,588	4,579	4,503	▲76	+2,273	15	289
佐賀 夢しずく	2,097	2,397	2,591	2,792	3,295	3,351	3,342	3,553	4,142	4,424	4,422	4,560	4,320	▲240	+2,223	15	202
佐賀 さびより	2,116	2,420	2,570	2,938	3,054	3,506	3,611	3,669	4,105	4,462	4,563	4,560	4,521	▲39	+2,405	24	277
大分 ヒノヒカリ	2,060	2,273	2,450	2,475	3,417	3,590	3,639	3,684	4,125	4,266	4,438	4,470	4,410	▲60	+2,350	12	150
宮崎 ヒノヒカリ	2,050	2,391	2,786	2,924	3,200	3,349	3,494	3,506	3,654	4,043	4,439	4,814	4,868	+54	+2,818	14	231
宮崎 コシヒカリ	1,397	2,595	2,847	2,897	3,211	2,264	1,962	2,012	2,624	2,061	1,995	1,899	-	-	-	0	221
全POS取引平均価格	2,201	2,383	2,656	3,105	3,395	3,460	3,485	3,628	3,878	4,145	4,225	4,238	3,895	▲343	+1,694		
全POS取引数量(t)	4,289	3,804	4,959	3,113	2,907	2,973	3,553	3,019	3,239	3,569	4,271	4,190	4,527	+337	+238	4,527	44,123

(参考:ドラッグストア)

全POS取引平均価格	1,996	2,152	2,480	2,829	3,135	3,273	3,224	3,426	3,633	3,978	4,355	4,393	4,221	▲172	+2,225
------------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	------	--------

資料:(株)KSP-SPが提供するPOSデータに基づいて農林水産省が作成

注1:(株)KSP-SPが提供するPOSデータは、全国約1,000店舗のスーパー、生協等(ドラッグストアは約400店舗)から購入したデータに基づくものである。

注2:POSデータは、データ提供企業から遅れて報告されるものもあるため、時点によって集計結果に若干のずれが生じることがあり、今後、修正されることもある。

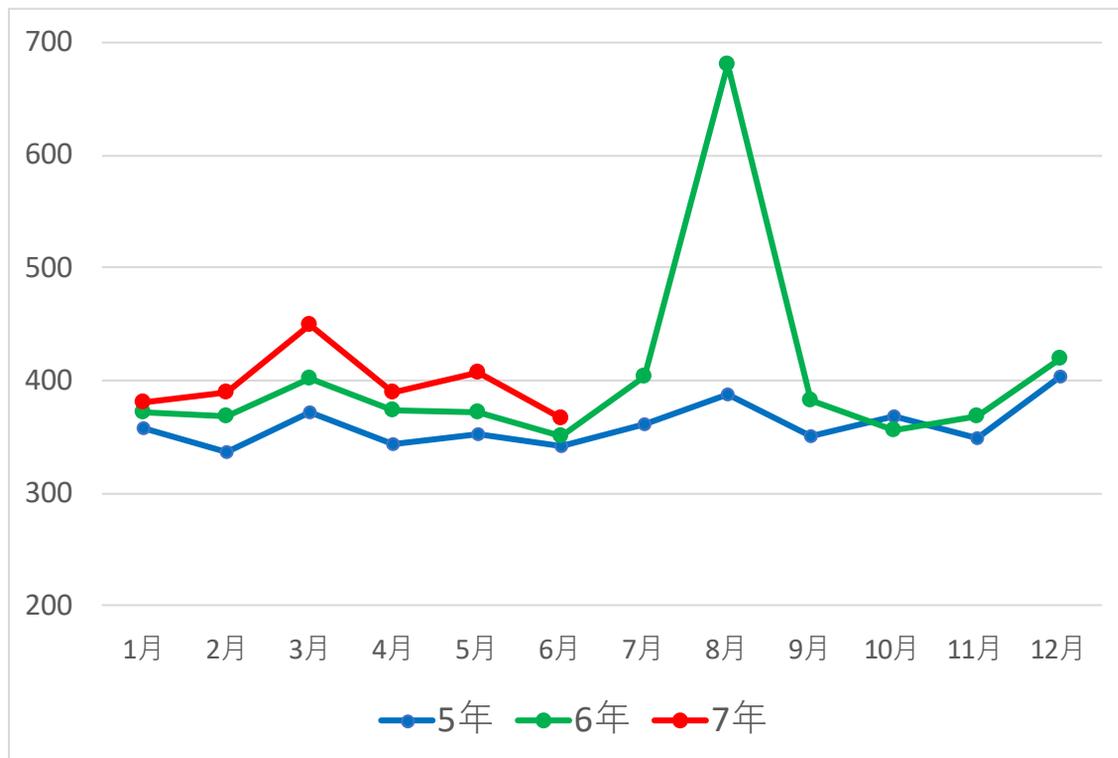
注3:POSデータの提供店舗数は、変動があることに留意が必要である。

注4:全POS取引平均価格は、POSデータを把握できる全ての精米の販売について5kg袋販売時に換算した上で加重平均を行った価格である。

注5:価格に含む消費税は8%である。

【パックご飯の販売数量】

(単位：精米トン)



(単位：精米トン、%)

	5年	6年 ①	7年 ②	対前年 同月比 ②/①
1月	357	372	381	102%
2月	337	368	389	106%
3月	371	401	450	112%
4月	344	374	390	104%
5月	352	371	407	110%
6月	341	350	366	105%
7月	361	403		
8月	388	680		
9月	351	383		
10月	369	356		
11月	349	368		
12月	403	420		

資料：(株)KSP-SPが提供するPOSデータに基づいて農林水産省が作成

注1：(株)KSP-SPが提供するPOSデータは、全国約1,000店舗のスーパー、生協等から購入したデータに基づくものである。

注2：POSデータは、データ提供企業から遅れて報告されるものもあるため、時点によって集計結果に若干のずれが生じることがあり、今後、修正されることもある。

注3：POSデータの提供店舗数は、変動があることに留意が必要である。

POSデータ 分類別販売個数 対前年同期比

分類コード	分類名	主な 分類基準	6年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	7年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	
米類			108%	138%	105%	95%	102%	100%	99%	103%	100%	107%	109%	107%	
	米	精米、玄米、もち米	114%	145%	94%	89%	98%	99%	100%	102%	101%	120%	117%	119%	
	包装餅	切り餅、板餅	104%	140%	116%	92%	110%	99%	101%	108%	103%	107%	107%	99%	
	米飯加工品			102%	147%	105%	91%	97%	101%	96%	102%	100%	101%	104%	100%
	かゆ・雑炊	主にレトルトパウチ等で販売される おかゆ、雑炊、リゾット		96%	122%	92%	87%	88%	100%	93%	88%	89%	99%	99%	98%
	無菌パック米飯	無菌パック(お米を加熱調理後に無菌 包装したものを)で販売される白飯、赤 飯、玄米、麦ごはん		101%	147%	101%	90%	97%	97%	93%	96%	102%	101%	106%	97%
	レトルト米飯	レトルト米飯(お米を容器に入れてから 炊飯したもの)で販売される白飯、赤 飯、玄米、麦ごはん		114%	177%	131%	98%	108%	115%	111%	136%	108%	106%	104%	110%
	冷凍米飯加工品			104%	120%	106%	102%	108%	105%	101%	104%	103%	106%	111%	106%
	冷凍ピラフ、炒飯	炒飯、焼めし、ピラフ、チキンライス、 ドライカレー などの米飯群		100%	117%	100%	92%	101%	96%	93%	95%	99%	103%	107%	102%
	冷凍おにぎり	おにぎり、焼きおにぎり		99%	115%	107%	103%	96%	103%	98%	114%	96%	92%	94%	92%
	その他冷凍米飯	白飯、赤飯、おこわ、炊き込みご 飯、オムライス、カレーライス		118%	127%	122%	126%	133%	129%	131%	126%	121%	114%	131%	121%
	惣菜			131%	117%	112%	113%	101%	100%	99%	95%	97%	98%	94%	93%
	おにぎり	おにぎり、おにぎりセット、おにぎりど おかずがセットになった弁当		128%	119%	117%	110%	99%	99%	100%	94%	96%	96%	88%	91%
	寿司	にぎり、いなり、ちらし、助六寿司、 細巻き、太巻き、恵方巻き		124%	113%	110%	115%	100%	95%	90%	86%	89%	85%	80%	76%
弁当	幕の内、唐揚げ弁当、のり弁当、駅 弁、オムライス、炒飯		132%	116%	105%	127%	112%	120%	116%	117%	115%	127%	136%	125%	
パン・シリアル類			99%	102%	102%	99%	102%	102%	98%	95%	98%	101%	103%	101%	
食パン	食パン、クロワッサン、 フランスパン		97%	101%	100%	97%	101%	101%	97%	96%	97%	100%	103%	102%	
菓子パン	果物、チョコレート、 クリーム・ジャムを使用したパン		98%	100%	100%	99%	100%	102%	97%	94%	96%	99%	102%	98%	
調理パン	サンドウィッチ、カレーパン、 ホットドック		107%	108%	109%	102%	106%	105%	102%	99%	102%	105%	107%	106%	
シリアル類	グラノーラ、コーンフレーク		106%	114%	112%	112%	112%	108%	103%	96%	105%	104%	105%	97%	
麺類			100%	109%	101%	97%	102%	101%	98%	102%	100%	106%	105%	103%	
インスタント 袋麺	袋入りのインスタントラーメン、 そば、うどん		101%	110%	98%	96%	103%	97%	96%	103%	98%	105%	106%	102%	
カップ麺	ラーメン、そば、 うどん等の即席麺		102%	114%	100%	99%	105%	102%	99%	105%	101%	107%	106%	101%	
生麺・ゆで麺	生麺、ゆでうどん、 中華そば・焼きそば		97%	103%	101%	96%	100%	101%	97%	99%	99%	103%	103%	105%	
スパゲッティ	乾スパゲッティ、 ゆでスパゲッティ		100%	119%	107%	98%	100%	103%	97%	100%	102%	106%	105%	102%	
冷凍麺	冷凍パスタ、 そば、うどんなどの種類		102%	106%	103%	98%	100%	101%	96%	99%	100%	109%	108%	103%	
粉類(米粉を除く)			98%	105%	99%	94%	96%	96%	90%	93%	92%	102%	104%	97%	
小麦粉	強力粉、薄力粉、中力粉		98%	107%	102%	98%	99%	98%	95%	98%	97%	100%	99%	95%	
パン粉	パン粉、生パン粉		99%	104%	100%	96%	101%	97%	95%	93%	91%	98%	100%	98%	
プレミックス	加糖ミックス(ホットケーキなどの 素)、お好み焼き粉、たこ焼き粉		97%	104%	97%	89%	91%	93%	85%	91%	91%	105%	110%	97%	
(参考)	味噌	ルータイプの味噌、 出し入り味噌	95%	97%	98%	95%	100%	100%	96%	95%	96%	99%	100%	96%	
	米粉	白玉粉、上新粉、だんご粉	110%	105%	109%	109%	114%	105%	112%	119%	113%	129%	127%	119%	
	米菓	煎餅、あられ、おかき	102%	105%	100%	97%	107%	104%	98%	96%	95%	102%	104%	102%	
	清酒		96%	100%	97%	94%	100%	99%	97%	96%	96%	98%	101%	96%	
	焼酎乙類		95%	100%	97%	95%	98%	97%	96%	95%	97%	96%	100%	98%	

資料：(株)KSP-SPが提供するPOSデータに基づいて農林水産省が作成

注1：(株)KSP-SPが提供するPOSデータは、全国約1,000店舗のスーパー、生協等から購入したデータに基づくものである。

注2：POSデータは、データ提供企業から遅れて報告されるものもあるため、時点によって集計結果に若干のずれが生じることがあり、今後、修正されることもある。

注3：POSデータの提供店舗数は、変動があることに留意が必要である。

注4：POSデータの販売個数は、商品容量にかかわらず販売された商品の個数を単純にカウントしたものであることに留意が必要である。

5 輸出入の動向

1 米・米加工品の輸出実績

(1) 米・米加工品の輸出実績の推移

2025年1～5月の米・米加工品の輸出額は278億円（対前年同期比+15%）となった。うち米の輸出実績は対前年同期比+24%の55億円、米菓は-1%の23億円、日本酒は+14%の192億円、パックご飯等は+63%の8億円、米粉及び米粉製品は-10%の0.4億円。

品目名		2021年	2022年	2023年	2024年	2025年		(参考) 主な輸出先国・地域
						1～5月	対前年同期比	
米・米加工品	数量 (原料米換算)	45,959トン	53,931トン	58,472トン	67,922トン	29,026トン	+13%	アメリカ 中国 香港 台湾 韓国
	金額	524億円	613億円	576億円	636億円	278億円	+15%	
米 (援助米を除く)	数量	22,833トン	28,928トン	37,186トン	45,112トン	19,274トン	+15%	香港(13,474) アメリカ(8,784) シンガポール(6,406) 台湾(3,577) カナダ(2,138)
	金額	59億円	74億円	94億円	120億円	55億円	+24%	
米菓 (あられ・せんべい)	数量	5,141トン	4,523トン	4,565トン	4,656トン	1,589トン	-6%	アメリカ 台湾 香港 韓国 サウジアラビア
	原料米換算	4,370トン	3,845トン	3,880トン	3,958トン	1,351トン	-6%	
	金額	56億円	55億円	61億円	66億円	23億円	-1%	
日本酒 (清酒)	数量	32,052 キロリットル	35,894 キロリットル	29,194 キロリットル	31,054 キロリットル	13,789 キロリットル	+10%	中国 アメリカ 香港 韓国 台湾
	原料米換算	18,054トン	20,218トン	16,444トン	17,492トン	7,767トン	+10%	
	金額	402億円	475億円	411億円	435億円	192億円	+14%	
パックご飯等 (加工米飯を含む)	数量	1,129トン	1,384トン	1,593トン	2,298トン	1,090トン	+44%	アメリカ 台湾 香港 オーストラリア シンガポール
	原料米換算	594トン	727トン	837トン	1,208トン	573トン	+44%	
	金額	6億円	8億円	10億円	14億円	8億円	+63%	
米粉及び米粉製品 (米粉麺等)	数量	88トン	173トン	101トン	123トン	49トン	-14%	アメリカ タイ ドイツ ロシア 台湾
	原料米換算	108トン	213トン	125トン	152トン	61トン	-14%	
	金額	0.6億円	1.0億円	0.8億円	1.1億円	0.4億円	-10%	
米・パックご飯・加工米飯 ・米粉及び米粉製品	数量 (原料米換算)	23,535トン	29,868トン	38,148トン	46,472トン	19,908トン	+15%	香港 アメリカ シンガポール 台湾 オーストラリア
	金額	66億円	83億円	105億円	136億円	63億円	+27%	

資料：財務省「貿易統計」（政府による食糧援助を除く。）

注1：米粉及び米粉製品のうち米粉製品の原料米換算は米粉100%として推計。

注2：「（参考）主な輸出先国・地域」は2024年の輸出金額上位5か国・地域を記載。米に関しては、2024年の輸出数量（トン）を記載。

(2) 商業用の米の輸出数量及び金額の推移

2025年1～5月の商業用の米の輸出は、輸出数量が19,274トン（対前年同期比+15%）、輸出額55億円（対前年同期比+24%）と、数量・金額ともに増加。

	2019年		2020年		2021年		2022年		2023年		2024年		2025年 (1～5月)	
	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円										
輸出合計	17,381 (+26%)	4,620 (+23%)	19,781 (+14%)	5,315 (+15%)	22,833 (+15%)	5,933 (+12%)	28,928 (+27%)	7,382 (+24%)	37,186 (+29%)	9,411 (+27%)	45,112 (+21%)	12,029 (+28%)	19,274 (+15%)	5,510 (+24%)
香港	5,436	1,372	6,978	1,796	8,938	2,118	9,880	2,344	11,301	2,630	13,474	3,267	5,508 (+10%)	1,380 (+14%)
アメリカ	1,980	543	1,989	565	2,244	625	4,459	1,169	6,883	1,768	8,784	2,527	4,067 (+27%)	1,265 (+38%)
シンガポール	3,879	802	3,696	785	4,972	1,025	5,742	1,201	5,593	1,153	6,406	1,353	2,497 (+6%)	554 (+11%)
台湾	1,262	411	2,004	622	1,907	575	2,532	716	3,116	877	3,577	1,016	1,316 (+8%)	398 (+22%)
カナダ	158	51	205	62	210	69	382	104	1,629	394	2,138	546	993 (+13%)	285 (+28%)
タイ	578	145	555	145	625	162	1,045	256	1,299	307	1,787	461	1,137 (+62%)	317 (+79%)
オーストラリア	770	233	1,074	334	893	283	1,245	390	1,204	386	1,351	460	567 (+13%)	212 (+27%)
イギリス	450	131	451	131	332	104	526	162	587	193	853	290	393 (+2%)	146 (+13%)
ドイツ	140	52	144	58	185	68	239	81	582	186	867	269	300 (-16%)	104 (-6%)
スペイン	31	12	7	4	13	10	87	28	544	135	675	182	294 (+47%)	85 (+64%)
アラブ首長国連邦	55	23	58	25	96	45	130	49	389	116	487	172	293 (+65%)	100 (+70%)
フランス	93	40	112	49	173	72	237	93	395	135	473	172	286 (+20%)	104 (+24%)
フィリピン	11	4	26	8	59	20	84	33	396	113	462	144	52 (-66%)	26 (-43%)
オランダ	102	30	110	40	92	33	93	31	293	85	420	130	226 (+14%)	74 (+25%)
イスラエル	—	—	2	2	13	8	43	17	252	82	370	118	148 (+33%)	49 (+34%)
スイス	11	7	24	14	57	27	60	28	243	76	356	103	91 (+34%)	40 (+33%)
メキシコ	—	—	—	—	—	—	—	—	133	37	332	98	141 (+8%)	42 (+14%)
ベトナム	213	65	159	46	167	48	219	54	296	74	330	89	112 (-10%)	31 (-5%)
中国	1,007	363	1,002	321	575	219	764	262	526	170	172	64	14 (-80%)	9 (-61%)
ロシア	174	64	199	72	227	79	151	58	254	93	180	59	105 (+48%)	41 (+87%)
その他	1,031	271	986	237	1,055	343	1,010	306	1,271	402	1,618	511	734	247
(参考)EU ※	1,050	326	629	219	757	272	957	317	2,253	672	3,110	971	1,457 (+18%)	484 (+27%)

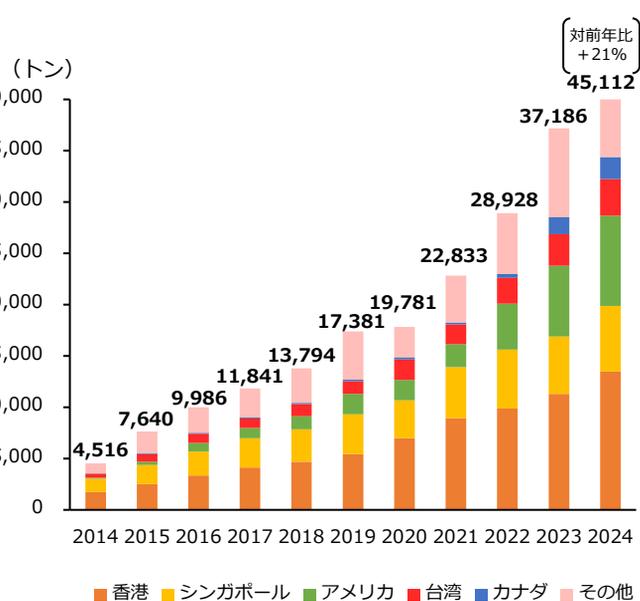
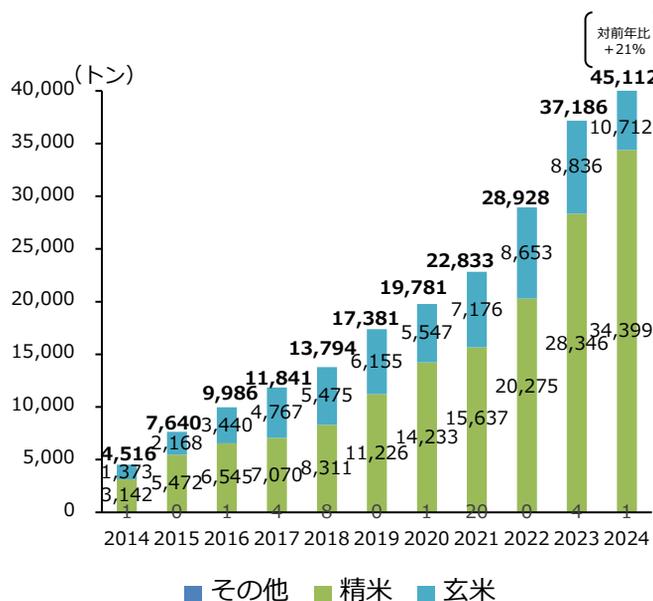
資料：財務省「貿易統計」（政府による食糧援助を除く。）
注1：2024年1～12月の輸出金額上位国・地域を記載。
注2：（ ）内は対前年同期増減比である。
注3：「—」は貿易統計上、実績が計上されていないことを示す。
※：2020年1月以前はイギリス分が含まれている。

(3) 2024年の米の輸出実績の主な増加要因

2024年の米（精米・玄米・粳・碎米）の輸出数量は45,112トン（対前年比+21%）、輸出額は120億円（対前年比+28%）。

① 商業用の米の玄米・精米別輸出量の推移

② 商業用の米の主な国・地域別輸出量の推移



香港 📈 13,474トン（対前年比+19%） 3,267百万円（対前年比+24%）

アメリカ 📈 8,784トン（対前年比+28%） 2,527百万円（対前年比+43%）

シンガポール 📈 6,406トン（対前年比+15%） 1,353百万円（対前年比+17%）

カナダ 📈 2,138トン（対前年比+31%） 546百万円（対前年比+38%）

- ・ 外食向けの需要増加等により、輸出が大きく増加。

(4) 米菓の輸出数量及び金額の推移

2025年1～5月の米菓の輸出は、輸出数量が1,589トン（対前年同期比-6%）、輸出額が22.8億円（対前年同期比-1%）と、数量・金額ともに減少。

	2019年		2020年		2021年		2022年		2023年		2024年		2025年 (1～5月)	
	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円
輸出合計	4,033 (-0%)	4,306 (-3%)	4,222 (+5%)	4,531 (+5%)	5,141 (+22%)	5,637 (+24%)	4,523 (-12%)	5,503 (-2%)	4,565 (+1%)	6,098 (+11%)	4,656 (+2%)	6,571 (+8%)	1,589 (-6%)	2,283 (-1%)
アメリカ	1,100	1,122	1,134	1,145	1,411	1,459	1,274	1,538	1,294	1,634	1,279	1,777	425 (-8%)	584 (-6%)
台湾	854	894	989	1,057	1,123	1,248	945	1,150	941	1,242	1,056	1,528	372 (+6%)	489 (-3%)
香港	603	724	629	749	718	863	548	718	656	945	552	829	230 (+9%)	351 (+16%)
韓国	119	156	65	77	95	118	141	192	211	309	233	364	64 (-26%)	105 (-17%)
サウジアラビア	258	161	335	215	380	252	462	360	273	263	315	331	130 (+30%)	147 (+50%)
シンガポール	209	243	227	267	233	281	193	283	174	292	154	268	51 (-16%)	86 (-25%)
ベトナム	75	155	90	195	93	210	95	218	83	208	91	241	33 (-7%)	79 (-20%)
タイ	62	83	80	104	96	121	95	127	95	134	104	150	30 (-35%)	49 (-25%)
オーストラリア	127	111	108	96	135	118	160	132	146	140	111	115	41 (-21%)	46 (-7%)
カナダ	35	42	35	41	40	52	38	51	60	90	76	113	49 (+91%)	90 (+127%)
オランダ	58	61	68	73	93	114	65	94	83	119	77	110	13 (-59%)	23 (-42%)
マレーシア	39	41	53	56	89	101	66	76	75	98	73	100	24 (-9%)	31 (-13%)
ブルガリア	149	40	102	25	144	33	76	22	106	38	181	71	23 (-73%)	9 (-73%)
グアム	19	24	21	27	22	34	19	30	19	35	36	65	9 (-47%)	18 (-43%)
アラブ首長国連邦	16	23	9	14	9	13	35	43	19	31	46	60	1 (-72%)	3 (-63%)
イギリス	21	32	21	34	13	20	14	19	19	35	29	57	10 (-6%)	23 (+13%)
フィリピン	27	27	26	27	33	33	20	26	31	38	33	51	14 (+94%)	24 (+155%)
ブラジル	40	41	26	27	24	24	28	30	40	49	39	47	10 (-19%)	14 (+8%)
スイス	12	19	14	21	13	20	10	19	13	28	18	41	7 (+28%)	15 (+26%)
中国	87	160	76	139	220	315	112	186	86	163	21	35	4 (-55%)	8 (-49%)
その他	123	149	116	144	156	206	128	190	141	207	133	219	49	89

(参考)EU ※	267	183	209	148	271	199	174	175	219	212	296	251	54 (-58%)	67 (-30%)
----------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	--------------	--------------

資料：財務省「貿易統計」
注1：2024年1～12月の輸出金額上位国・地域を記載。
注2：()内は対前年同期増減比である。
※2020年1月以前はイギリス分が含まれている。

(5) 日本酒（清酒）の輸出数量及び金額の推移

2025年1～5月の日本酒の輸出は、輸出数量が13,789キロリットル（対前年同期比+10%）、輸出額が192億円（対前年同期比+14%）と、数量・金額ともに増加。

	2019年		2020年		2021年		2022年		2023年		2024年		2025年 (1～5月)	
	数量 キロリットル	金額 百万円	数量 キロリットル	金額 百万円	数量 キロリットル	金額 百万円	数量 キロリットル	金額 百万円	数量 キロリットル	金額 百万円	数量 キロリットル	金額 百万円	数量 キロリットル	金額 百万円
輸出合計	24,928 (-3%)	23,412 (+5%)	21,761 (-13%)	24,141 (+3%)	32,052 (+47%)	40,178 (+66%)	35,894 (+12%)	47,489 (+18%)	29,194 (-19%)	41,063 (-14%)	31,054 (+6%)	43,456 (+6%)	13,789 (+10%)	19,176 (+14%)
中国	5,145	5,001	4,772	5,792	7,268	10,279	7,388	14,161	5,792	12,447	5,323	11,671	2,869 (+44%)	5,978 (+35%)
アメリカ	6,452	6,757	5,270	5,070	8,826	9,591	9,084	10,930	6,502	9,091	8,003	11,442	3,254 (+1%)	4,617 (+3%)
香港	1,926	3,943	2,629	6,178	3,243	9,308	2,717	7,116	2,328	6,024	2,015	5,117	822 (+2%)	2,071 (+17%)
韓国	2,912	1,360	1,535	979	2,418	1,503	4,054	2,523	4,192	2,905	4,894	3,743	2,373 (+6%)	1,813 (+12%)
台湾	2,246	1,359	2,273	1,430	2,648	1,726	3,076	2,222	3,104	2,677	2,890	2,670	1,182 (-6%)	1,046 (-3%)
シンガポール	609	857	688	1,113	919	1,802	917	2,326	698	1,510	702	1,484	244 (-18%)	533 (-16%)
カナダ	715	548	549	429	750	676	1,005	1,163	671	755	926	1,041	445 (+29%)	492 (+38%)
オーストラリア	483	439	525	491	747	730	806	932	532	645	678	782	248 (-1%)	321 (+12%)
イギリス	352	373	220	215	397	444	484	607	402	544	422	637	169 (-12%)	245 (-12%)
フランス	270	285	222	213	438	490	427	524	370	488	436	552	191 (+4%)	258 (+14%)
ベトナム	437	376	342	279	328	298	693	706	388	453	340	411	105 (-9%)	122 (-6%)
タイ	627	276	498	225	457	212	681	427	619	380	606	407	234 (+2%)	166 (+10%)
マレーシア	253	242	309	278	334	334	582	626	312	381	362	395	146 (+19%)	189 (+48%)
ドイツ	477	242	402	207	623	318	664	358	607	321	614	382	257 (+2%)	153 (-5%)
オランダ	247	142	288	178	460	273	484	341	323	318	461	365	168 (-5%)	155 (-6%)
イタリア	339	129	242	89	391	163	494	198	429	229	384	269	200 (+84%)	141 (+80%)
スペイン	130	75	81	49	195	154	263	163	218	170	268	225	111 (+8%)	100 (+20%)
ブラジル	248	119	146	76	272	152	344	178	329	189	279	192	159 (+66%)	99 (+49%)
フィリピン	114	71	56	52	68	81	119	140	113	123	140	165	36 (-34%)	35 (-36%)
アラブ首長国連邦	52	55	41	38	107	175	158	257	48	93	89	164	31 (+0%)	60 (-11%)
その他	891	765	673	760	1,162	1,469	1,452	1,593	1,218	1,322	1,223	1,343	546	582
(参考)EU ※	2,023	1,421	1,447	915	2,330	1,592	2,712	1,944	2,239	1,798	2,463	2,084	1,096 (+15%)	961 (+15%)

資料：財務省「貿易統計」
注1：2024年1～12月の輸出金額上位国・地域を記載。
注2：()内は対前年同期増減比である。
※2020年1月以前はイギリス分が含まれている。

(6) パックご飯等の輸出数量及び金額の推移

2025年1～5月のパックご飯等の輸出は、輸出数量が1,090トン（対前年同期比+44%）、輸出額が7.7億円（対前年同期比+63%）と、数量・金額ともに増加。

	2019年		2020年		2021年		2022年		2023年		2024年		2025年 (1～5月)	
	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円
輸出合計	1,018 (+10%)	513 (+8%)	1,205 (+18%)	658 (+28%)	1,129 (-6%)	593 (-10%)	1,384 (+23%)	790 (+33%)	1,593 (+15%)	996 (+26%)	2,298 (+44%)	1,433 (+44%)	1,090 (+44%)	767 (+63%)
アメリカ	442	167	447	169	454	177	545	255	635	341	1,162	599	578 (+65%)	322 (+73%)
台湾	105	56	145	88	123	99	127	115	202	169	245	184	125 (+38%)	106 (+53%)
香港	130	77	261	170	215	126	312	178	280	175	267	157	104 (+3%)	91 (+49%)
オーストラリア	3	2	20	9	4	2	5	3	4	3	120	127	55 (+56%)	60 (+64%)
シンガポール	21	17	43	24	48	26	61	36	97	52	122	80	35 (-11%)	26 (-4%)
ミャンマー	0	0	2	4	—	—	3	9	37	42	20	53	11 (+222%)	27 (+249%)
韓国	31	17	20	11	52	25	106	48	111	56	97	49	35 (-9%)	18 (-12%)
タイ	63	27	75	34	83	39	57	26	69	32	82	42	52 (+43%)	29 (+67%)
ニュージーランド	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	24	18	31 (注7)	24 (注7)
ベトナム	82	79	66	69	47	36	49	43	23	20	20	17	5 (-19%)	4 (-32%)
グアム	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	21	13	4 (-71%)	2 (-69%)
カナダ	6	3	5	2	7	3	10	6	27	22	20	12	11 (+55%)	7 (+74%)
中国	96	42	68	43	44	27	55	29	16	10	16	12	11 (+380%)	20 (+1,440%)
オランダ	4	3	4	5	1	2	4	7	5	9	7	11	6 (+49%)	9 (+44%)
インドネシア	5	4	10	6	12	7	9	6	14	9	13	10	5 (+19%)	4 (+18%)
マレーシア	1	1	8	5	4	3	5	3	19	9	16	10	12 (+80%)	7 (+86%)
イギリス	9	4	10	5	8	4	5	4	13	10	8	7	2 (-11%)	2 (+23%)
モンゴル	—	—	—	—	—	—	0	0	1	2	9	7	— (-100%)	— (-100%)
フィリピン	4	4	3	3	2	2	5	7	11	10	4	5	1 (+22%)	1 (+52%)
ドイツ	0	1	0	1	2	3	4	3	1	2	3	4	0 (-79%)	1 (-71%)
その他	15	10	19	11	25	13	20	11	28	21	22	17	9	7
(参考)EU ※	17	11	14	9	13	8	21	15	16	20	18	20	7 (-30%)	10 (-4%)

資料：財務省「貿易統計」（政府による食糧援助を除く。）

注1：2024年1～12月の輸出金額上位国・地域を記載。

注2：包装米飯、その他加工米飯のほか、加熱またはその他の調製をした調製食品のうち米のものを集計。（2017年1月から単独のコードとして独立。）

注3：（ ）内は対前年同期増減比である。

注4：「—」は貿易統計上、実績が計上されていないことを示す。

注5：数量0.5トン未満の場合は、数量の欄が「0」と表記されている。

注6：金額0.5百万円未満の場合は、金額の欄が「0」と表記されている。

注7：対前年同期増減比を記載していないのは、貿易統計上2024年1～5月の輸出実績が計上されていないため。

※2020年1月以前はイギリス分が含まれている。

(7) 米粉の輸出数量及び金額の推移

2025年1～5月の米粉の輸出は、輸出数量が40トン（対前年同期比-7%）、輸出額が32.4百万円（対前年同期比+11%）と、数量は減少、金額は増加。

	2019年		2020年		2021年		2022年		2023年		2024年		2025年 (1～5月)	
	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)
輸出全体	118	32.8	226 (+92%)	48.4 (+48%)	72 (-68%)	36.8 (-24%)	144 (+100%)	67.9 (+85%)	76 (-47%)	49.6 (-27%)	90 (+18%)	73.1 (+47%)	40 (-7%)	32.4 (+11%)
タイ	24	9.5	28	10.6	41	15.9	40	16.6	27	14.5	53	26.7	14 (-46%)	8.7 (-34%)
ロシア	0	0.6	8	3.3	2	1.6	2	1.0	2	1.4	10	9.2	3 (-40%)	2.5 (-41%)
台湾	1	2.2	0	1.8	2	4.4	5	8.2	3	6.7	4	7.2	2 (注4)	3.9 (+91%)
アメリカ	68	11.5	184	29.4	0	2.3	34	13.0	20	8.7	2	7.1	0 (注4)	2.9 (+50%)
シンガポール	1	0.6	0	0.3	0	1.4	2	3.9	5	6.1	4	6.5	0 (-100%)	1.4 (-9%)
フランス	—	—	0	0.4	0	0.8	1	4.9	0	3.0	0	5.7	0 (注4)	1.9 (+37%)
ドイツ	11	3.4	—	—	6	2.7	42	15.9	14	4.4	16	5.7	21 (+110%)	7.3 (+109%)
オーストラリア	—	—	—	—	—	—	0	0.2	—	—	1	1.6	— (-100%)	— (-100%)
フィリピン	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0	0.8	— (注5)	— (注5)
マレーシア	—	—	—	—	—	—	—	—	2	1.0	0	0.7	0 (注5)	0.3 (注5)
エストニア	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0	0.6	0 (注5)	0.4 (注5)
インドネシア	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0	0.5	0 (注5)	1.0 (注5)
オランダ	11	3.1	6	2.3	18	6.4	8	0.9	—	—	0	0.4	— (注4)	— (-100%)
香港	1	0.8	0	0.3	2	1.1	2	1.7	3	2.0	0	0.3	0 (注4)	0.6 (+142%)
カナダ	—	—	—	—	—	—	0	0.2	—	—	0	0.2	— (注5)	— (注5)
メキシコ	—	—	—	—	—	—	—	—	0	0.7	—	—	— (注5)	— (注5)
アラブ首長国連邦	—	—	—	—	1	0.2	0	0.3	0	0.5	—	—	0 (注5)	1.0 (注5)
ベトナム	0	0.3	—	—	—	—	—	—	0	0.3	—	—	— (注5)	— (注5)
ナイジェリア	—	—	—	—	—	—	—	—	0	0.2	—	—	— (注5)	— (注5)
スウェーデン	—	—	—	—	—	—	8	1.2	—	—	—	—	— (注5)	— (注5)
その他	1	0.7	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0	0.4
(参考)EU ※	23	7.2	6	2.7	24	9.9	59	22.9	14	7.5	16	12.5	21 (+110%)	9.6 (+89%)

資料：財務省「貿易統計」

注1：()内は対前年同期増減比である。

注2：「—」は貿易統計上、実績が計上されていないことを示す。

注3：数量1トン未満の場合は、数量の欄が「0」と表記されている。

注4：対前年同期増減比を記載していないのは、貿易統計上2024年1～5月の数量が1トン未満であるため。

注5：対前年同期増減比を記載していないのは、貿易統計上2024年1～5月の輸出実績が計上されていないため。

※2020年1月以前はイギリス分が含まれている。

(8) 米粉麵等の輸出数量及び金額の推移

2025年1～5月の米粉麵等の輸出は、輸出数量が9.1トン（対前年同期比-35%）、輸出額が10.0百万円（対前年同期比-44%）と、数量・金額ともに減少。

	2020年		2021年		2022年		2023年		2024年		2025年 (1～5月)	
	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)
輸出全体	23.2	24.1	15.8 (-32%)	19.2 (-20%)	28.9 (+83%)	30.3 (+58%)	25.4 (-12%)	27.9 (-8%)	33.4 (+31%)	37.6 (+35%)	9.1 (-35%)	10.0 (-44%)
アメリカ	10.6	11.8	5.9	9.1	11.9	14.8	13.3	16.1	15.1	21.3	1.5 (-83%)	1.8 (-86%)
イタリア	2.4	2.2	2.7	2.5	3.2	2.9	1.0	0.9	3.6	3.8	0.7 (-54%)	0.8 (-46%)
ドイツ	—	—	—	—	8.4	5.8	3.8	2.6	5.8	3.7	4.2 (+76%)	2.9 (+87%)
サウジアラビア	0.7	0.9	—	—	—	—	1.0	1.9	1.3	2.3	— (-100%)	— (-100%)
香港	5.6	5.3	2.0	2.0	0.7	0.6	1.1	0.8	3.9	2.2	0.4 (+146%)	0.5 (+132%)
オーストリア	—	—	—	—	—	—	—	—	1.3	1.3	— (注3)	— (注3)
オランダ	0.8	0.9	2.3	2.3	0.5	0.6	0.7	0.7	0.8	0.7	— (-100%)	— (-100%)
スペイン	2.1	2.0	1.7	1.5	0.6	0.6	0.6	0.7	0.5	0.6	0.2 (注3)	0.2 (注3)
アラブ首長国連邦	—	—	—	—	—	—	—	—	0.2	0.5	— (-100%)	— (-100%)
オーストラリア	0.2	0.2	0.3	0.5	0.8	0.9	0.4	0.5	0.4	0.4	— (注3)	— (注3)
スウェーデン	—	—	—	—	—	—	—	—	0.3	0.4	— (注3)	— (注3)
インドネシア	—	—	—	—	—	—	0.2	0.3	0.2	0.3	0.2 (注3)	0.3 (注3)
ミャンマー	—	—	—	—	—	—	0.5	1.0	—	—	— (注3)	— (注3)
カナダ	0.3	0.3	0.2	0.3	1.0	1.3	0.7	0.8	—	—	0.4 (注3)	0.6 (注3)
シンガポール	0.6	0.5	—	—	—	—	1.0	0.7	—	—	— (注3)	— (注3)
スロベニア	—	—	—	—	—	—	0.6	0.6	—	—	— (注3)	— (注3)
ポルトガル	—	—	—	—	—	—	0.4	0.5	—	—	0.2 (注3)	0.2 (注3)
中国	—	—	0.3	0.6	0.7	1.2	—	—	—	—	— (注3)	— (注3)
イスラエル	—	—	—	—	0.5	0.7	—	—	—	—	— (注3)	— (注3)
ニュージーランド	—	—	—	—	0.2	0.3	—	—	—	—	— (注3)	— (注3)
その他	—	—	0.5	0.4	0.4	0.5	—	—	—	—	1.3	2.6

資料：財務省「貿易統計」

注1：()内は対前年同期増減比である。

注2：「—」は貿易統計上、実績が計上されていないことを示す。

注3：対前年同期増減比を記載していないのは、貿易統計上2024年1～5月の輸出実績が計上されていないため。

注4：2022年から2024年の輸出金額を踏まえ、国・地域を記載。

2 米・米加工品の輸出をめぐる状況と対応方向について

(輸出拡大実行戦略のうち「米・パックご飯・加工米飯・米粉及び米粉製品」の輸出目標等)



1. 国別輸出額目標

国名	2024年実績※	2030年目標※	国別のニーズ・規制に対応するための課題・方策
合計	136億円	922億円	—
米国	32億円	216億円	<ul style="list-style-type: none"> ・ 西海岸・東海岸の主要都市や日系事業者だけでなく、中部などの地方都市の市場の開拓及び非日系のレストランやスーパーを中心とした商流構築の拡大が課題 ・ 中食・外食などの日系企業の海外展開を促進し、日本産米の利用拡大を図る ・ 品目団体・JETRO・JFOODOが連携し、寿司やおにぎり等の米を使った日本食のプロモーションや商流構築を推進することで、上記課題の克服を図る ・ 有機食品への関心の高まりを切り口に有機米の販売促進を図る
E U・英国	13億円	176億円	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本食の需要拡大にあわせて、日本産米のプロモーション等を実施しているが、輸出実績は小規模で現地に十分浸透していない ・ 中食・外食などの日系企業の海外展開を促進し、日本産米の利用拡大を図る ・ 品目団体・JETRO・JFOODOが連携し、米を使った日本食のプロモーションや商流構築を推進することで、寿司やおにぎり等の切り口で各国における非日系を含めた市場開拓・拡大を図る ・ 品目団体による展示会への出展や商談会の開催のほか、他品目との連携による顧客の深掘りや、拡大するグルテンフリー市場において米粉・米粉製品の需要開拓を図る ・ 容器・包装等の各種規制への対応に必要な取組を支援する ・ 英国のCPTPP加入に伴う関税撤廃を追い風に更なる輸出拡大を図る ・ 有機食品への関心の高まりを切り口に有機米の販売促進を図る
シンガポール・台湾・香港	61億円	141億円	<ul style="list-style-type: none"> ・ 輸出事業者が日系外食店・小売店を中心に需要を開拓しているが、一部では日本産米同士の競争が生じている ・ 他国産ジャポニカ米が安価で販売されており、価格による競争は限界 ・ 「冷めてもおいしい」といった日本産米の特性を訴求し、既存の販路に加え、非日系のレストランやスーパーとの商流やECサイトなど新たな販路の構築により更なる需要開拓を図る ・ 高級外食店・小売店に加え、手軽に食べられることが人気のおにぎり等のプロモーションを通じて日本産米の更なる市場開拓を図る
中国	0.8億円	128億円	<ul style="list-style-type: none"> ・ 指定精米工場及び登録くん蒸倉庫の追加や原発事故に伴う輸入規制の即時撤廃を、政府一丸となって強く働きかける ・ くん蒸対応の不要なパックご飯の需要拡大、認証の取得や必要な機械・設備の導入等を支援 ・ 中食・外食などの日系企業の海外展開を促進し、日本産米の利用拡大を図る ・ インバウンド向けを含め、日本料理店等をターゲットとしたプロモーションやバイヤー招へい等を通じた商流構築を推進
カナダ	6億円	104億円	<ul style="list-style-type: none"> ・ 炊飯の習慣が必ずしも一般的ではない中で、より簡便に日本産米を食べることが可能なパックご飯の需要拡大を図りつつ、寿司等の日本食の広がりに応じた日本産米の需要開拓を図る
その他 (中東、豪州等)	24億円	157億円	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中食・外食などの日系企業の海外展開を促進し、日本産米の利用拡大を図る ・ インバウンドによる食消費の拡大を通じた輸出拡大との好循環の形成を図る

※ 四捨五入の関係で内訳の計と合計が一致しないことがある

2. 輸出産地の育成・展開

育成すべき輸出産地	
【現状（2024年）】フラッグシップ輸出産地 6 産地 【目標（2030年）】フラッグシップ輸出産地30産地を目指す	
現状・課題	方策
<ul style="list-style-type: none"> 供給が追いつかず、旺盛な海外需要に応えきれしていない 他国産に比べ割高で、国際競争力も十分でない 	<ul style="list-style-type: none"> 農地の大区画化等の基盤整備、農地の集積・集約化による分散錯圃の解消等の生産基盤の強化の推進、官民をあげた多収品種の普及・開発の拡大、スマート農業等と低コスト生産技術の導入・定着、輸出産地の規模拡大等に伴う精米施設・乾燥調製施設の整備等により、低コストで生産できる大規模輸出産地の形成や海外需要のある有機米の作付け拡大を推進

3. 加工施設等の整備及び認証の取得

現状・課題	方策
<ul style="list-style-type: none"> 輸出先国・地域の規制等への対応が十分進んでいない 物流における低コスト化や輸送効率の改善が十分行われていない 	<ul style="list-style-type: none"> パックご飯や加工米飯について、輸出先国・地域の規制に対応するための国際認証等の取得や輸出向け生産に必要な機械・設備の導入等を支援 生産者と輸出事業者等のマッチングを促進する等、生産から販売までの国内外一貫したサプライチェーンの構築を推進 国内流通も含め、低コスト化や作業効率の改善につながる産地から精米工場への推奨フレコンによる出荷や鉄道へのモーダルシフトを推進

4. 品目別団体を中心とした販路開拓

現状・課題	方策
<ul style="list-style-type: none"> 更なる輸出拡大が見込める主要輸出先国・地域での新たな購買層の深掘りや輸出事業者の進出が不十分な国・地域での市場開拓が不十分 海外における日本産米の理解醸成が十分でない 	<ul style="list-style-type: none"> （一社）全日本コメ・コメ関連食品輸出促進協議会（全米輸）による輸出国・地域のマーケット情報の収集・発信、プロモーション活動を実施。実施に際しては、他の品目団体や輸出支援プラットフォームとも連携 現地ニーズを踏まえた商品提案や商流構築を行うため、現地にエージェントを設置 輸出支援プラットフォーム等とも連携して、消費者と事業者に対し、日本産米の多様性や特徴をPRするなど、マーケットに応じた訴求を図る インバウンドによる食消費の拡大を通じた輸出拡大との好循環の形成を図る

3 MA米の輸入数量（輸入先国別及び輸入方式別）

輸入米の入札情報については、農林水産省ホームページの「農産」の分野別分類「米(稲)・麦・大豆」、品目別分類「輸入米麦入札関連資料」で御覧いただけます。

【<https://www.maff.go.jp/j/seisan/boueki/nyusatu/index.html>】

(単位:千玄米トン)

	米 国	タイ	中 国	オーストラリア	その他	合 計	うち一般輸入	うちSBS輸入 ※
平成7年度	194	107	32	87	5	426	415	11
平成8年度	233	144	40	87	6	511	488	22
平成9年度	290	151	46	95	13	596	537	55
平成10年度	313	152	78	109	29	681	551	120
平成11年度	339	159	86	115	24	724	591	120
平成12年度	356	168	99	120	24	767	632	120
平成13年度	364	146	136	110	11	767	655	100
平成14年度	361	153	112	96	44	767	710	50
平成15年度	355	153	110	90	51	759	647	100
平成16年度	361	185	98	20	103	767	661	94
平成17年度	362	186	84	19	116	767	655	100
平成18年度	358	179	76	52	102	767	654	100
平成19年度	358	243	82	-	13	696	585	100
平成20年度	430	261	72	-	6	769	658	100
平成21年度	358	332	71	-	5	767	655	100
平成22年度	356	345	19	40	6	767	725	37
平成23年度	358	241	56	71	40	767	658	100
平成24年度	362	281	46	64	13	767	656	100
平成25年度	359	351	1	41	15	767	700	61
平成26年度	359	332	55	14	6	767	754	12
平成27年度	359	344	56	1	6	767	734	29
平成28年度	376	375	3	7	7	767	685	73
平成29年度	365	264	56	74	8	767	655	100
平成30年度	359	316	69	14	8	767	701	59
令和元年度	360	306	83	0	17	767	681	77
令和2年度	360	322	70	-	15	767	699	60
令和3年度	345	314	69	27	12	767	743	21
令和4年度	236	398	81	40	11	767	751	14
令和5年度	348	333	28	41	16	767	693	66
令和6年度	346	286	42	70	24	767	649	100
令和7年度 (7月15日時点)	87	45	41	15	2	190	156	30

資料：農林水産省「米をめぐる関係資料」

※SBS輸入数量の単位は千実トン。

注：1 各年度の輸入契約数量の推移。

2 ラウンドの関係で合計と内訳が一致しないことがある。

3 千実トンと千玄米トンのため合計は一致しないことがある。

(参考) MA米以外で、枠外税率を支払って輸入されるコメの数量は、例年600~800トン程度

4 加工原材料用に係る政府所有MA米の見積合せ結果（令和6年度）

（単位：実トン）

令和6年度(うち)		令和5年度(うち)	
令和6年4～6月分（長期契約）	31,350	令和5年4～6月分（長期契約）	12,448
4月分（月別契約）	290	4月分（月別契約）	310
5月分（月別契約）	3,225	5月分（月別契約）	384
6月分（月別契約）	3,543	6月分（月別契約）	560
令和6年4～6月小計	38,408	令和5年4～6月小計	13,702
7～9月分（長期契約）	26,446	7～9月分（長期契約）	16,008
7月分（月別契約）	351	7月分（月別契約）	161
8月分（月別契約）	577	8月分（月別契約）	339
9月分（月別契約）	1,029	9月分（月別契約）	978
令和6年7～9月小計	28,403	令和5年7～9月小計	17,486
10～12月分（長期契約）	24,512	10～12月分（長期契約）	17,526
10月分（月別契約）	382	10月分（月別契約）	448
11月分（月別契約）	1,591	11月分（月別契約）	383
12月分（月別契約）	3,266	12月分（月別契約）	1,354
令和6年10～12月小計	29,751	令和5年10～12月小計	19,711
令和7年1～3月分（長期契約）	26,769	令和6年1～3月分（長期契約）	29,745
1月分（月別契約）	391	1月分（月別契約）	339
2月分（月別契約）	389	2月分（月別契約）	243
3月分（月別契約）	1,194	3月分（月別契約）	1,694
令和7年1～3月小計	28,743	令和6年1～3月小計	32,021
令和6年度うち合計	125,305	令和5年度うち合計	82,920

令和6年度(もち)		令和5年度(もち)	
令和6年4～7月分	2,400	令和5年4～7月分	2,117
8～11月分	3,184	8～11月分	2,673
令和6年12～令和7年3月分	2,257	令和5年12～令和6年3月分	1,877
令和6年度もち合計	7,841	令和5年度もち合計	6,667

※うち見積合せ結果のうち以下は契約解除

- ・ 4月分（月別契約）290トンのうち5トン
- ・ 7～9月分（長期契約）26,446トンのうち25トン

資料：農林水産省「加工原材料用に係る政府所有ミニマム・アクセス米の見積合せ結果の概要について」

5 SBS輸入米の見積合せ結果（令和7年度）

（単位：実トン）

		アメリカ		タイ		中国		オーストラリア		その他		合計
		うるち	もち	うるち	もち	うるち	もち	うるち	もち	うるち	もち	
第1回 （令和7年6月27日）	一般米	23,961	80	708		560				1,691		27,000
	砕精米	1,120	380					1,500				3,000
	計	25,081	460	708		560		1,500		1,691		30,000
令和7年度計	一般米	23,961	80	708	0	560	0	0	0	1,691	0	27,000
	砕精米	1,120	380	0	0	0	0	1,500	0	0	0	3,000
	計	25,081	460	708	0	560	0	1,500	0	1,691	0	30,000
令和6年度計 （参考）	一般米	55,104	1,736	4,996	90	980	0	11,126	0	15,968	0	90,000
	砕精米	2,992	780	2,260	108	0	0	3,000	0	860	0	10,000
	計	58,096	2,516	7,256	198	980	0	14,126	0	16,828	0	100,000
令和5年度計 （参考）	一般米	31,102	1,960	7,159	162	1,234	0	1,012	0	8,827	72	51,528
	砕精米	11,730	500	600	234	0	0	0	0	940	0	14,004
	計	42,832	2,460	7,759	396	1,234	0	1,012	0	9,767	72	65,532
令和4年度計 （参考）	一般米	54	1,116	4,111	184	0	0	0	0	3,793	0	9,258
	砕精米	908	300	1,360	316	200	0	0	0	1,400	0	4,484
	計	962	1,416	5,471	500	200	0	0	0	5,193	0	13,742
令和3年度計 （参考）	一般米	1,094	2,492	4,132	222	670	0	0	0	5,202	0	13,812
	砕精米	4,534	300	1,700	0	440	0	0	0	600	0	7,574
	計	5,628	2,792	5,832	222	1,110	0	0	0	5,802	0	21,386
令和2年度計 （参考）	一般米	25,727	1,732	4,384	180	1,620	0	0	0	8,678	0	42,321
	砕精米	14,342	300	2,310	0	500	0	0	0	500	0	17,952
	計	40,069	2,032	6,694	180	2,120	0	0	0	9,178	0	60,273

資料：農林水産省「輸入米に係るSBSの結果の概要」

6 CPTPP・国別枠の見積合せ結果（令和7年度）

		オーストラリア	
		うるち	もち
第1回 (令和7年5月27日)	一般米	1,200	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	1,200	0
令和7年度計	一般米	1,200	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	1,200	0
令和6年度計 (参考)	一般米	6,960	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	6,960	0
令和5年度計 (参考)	一般米	6,198	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	6,198	0
令和4年度計 (参考)	一般米	520	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	520	0
令和3年度計 (参考)	一般米	620	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	620	0
令和2年度計 (参考)	一般米	595	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	595	0

資料:農林水産省「輸入米に係るSBSの結果の概要」

6 主食用米以外の情報

1 加工用米及び新規需要米等の生産状況

(1) 加工用米の生産量

(単位:トン)

	合計			(参考)	
	うるち米	もち米		全国流通	地域流通
平成22年産	190,883	21,945	212,829	134,958	77,870
23年産	122,699	31,856	154,555	46,087	108,468
24年産	148,695	32,190	180,885	65,821	115,064
25年産	178,411	29,471	207,882	82,534	125,348
26年産	232,315	34,053	266,368	110,914	155,455
27年産	205,448	47,739	253,186	95,747	160,771
28年産	219,454	58,943	278,397	99,972	178,367
29年産	215,531	63,532	279,063	100,249	183,755
30年産	221,580	52,611	274,191	117,617	165,185
令和元年産	203,740	49,186	252,926	100,798	155,741
2年産	194,452	48,736	243,188	97,543	150,309
3年産	195,333	66,867	262,200	98,608	163,792
4年産	201,345	69,644	270,989	101,576	174,078
5年産	195,311	70,965	266,276	95,642	174,506
6年産	204,855	67,462	272,317	102,366	175,007

資料：農林水産省「加工用米生産量」

注1：「需要に応じた米の生産・販売の推進に関する要領」の規定により報告された生産集出荷数量。

注2：参考の全国流通は、取組主体が全国生産出荷団体であるもの。地域流通は、取組主体が都道府県出荷団体、認定方針作成者及び農業者であるものの合計。

注3：参考の平成27年産以降は、認定計画ベースの値。このため、合計（実績値）と一致しない。

注4：ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

(2) 新規需要米等の用途別作付・生産状況の推移

(単位:面積ha、生産量トン)

	新規需要米 合計		米粉用米		飼料用米		WCS用稲 (稲発酵粗 飼料用稲)	新市場開拓用米 (輸出用米等)		酒造用米		バイオエタノール 用米		その他 (わら専用稲・ 青刈り用稲)	
	面積	生産量	面積	生産量	面積	生産量	面積	面積	生産量	面積	生産量	面積	生産量	面積	生産量
22年産	37,072	97,632	4,957	24,639	14,883	68,011	15,939	388	1,959	-	-	397	2,488	508	535
23年産	65,569	202,572	7,324	36,842	33,955	160,900	23,086	287	1,514	-	-	415	2,553	501	763
24年産	68,091	205,150	6,437	32,617	34,525	166,537	25,672	454	2,423	-	-	450	2,783	553	790
25年産	53,744	134,865	3,965	20,444	21,802	108,576	26,600	507	2,665	-	-	414	2,566	457	614
26年産	71,073	218,712	3,401	18,352	33,881	186,564	30,929	1,092	6,003	859	4,255	384	2,458	527	1,080
27年産	125,454	478,562	4,245	22,975	79,766	440,066	38,226	1,547	8,289	1,387	6,857	-	-	283	375
28年産	139,028	540,344	3,428	19,014	91,169	505,998	41,366	1,437	7,903	1,420	7,027	-	-	207	402
29年産	142,738	542,308	5,307	28,408	91,510	499,499	42,893	1,328	7,159	1,448	7,213	-	-	252	30
30年産	131,048	473,359	5,295	27,695	79,535	426,521	42,545	3,578	19,143	-	-	-	-	96	-
令和元年産	124,477	439,544	5,306	27,964	72,509	389,264	42,450	4,097	22,316	-	-	-	-	114	-
2年産	126,205	446,901	6,346	33,391	70,883	380,502	42,791	6,089	33,008	-	-	-	-	96	-
3年産	174,497	741,209	7,632	41,615	115,744	662,724	44,248	6,748	36,869	-	-	-	-	124	-
4年産	206,203	889,073	8,403	45,903	142,055	803,390	48,404	7,248	39,780	-	-	-	-	92	-
5年産	203,729	834,965	7,587	40,298	133,925	744,893	53,055	9,091	49,775	-	-	-	-	71	-
6年産	172,790	615,508	6,330	31,744	98,666	522,631	56,479	11,246	61,133	-	-	-	-	69	-

資料：農林水産省「新規需要米等の用途別作付・生産状況の推移（平成22年産～令和6年産）」

注1：「WCS用稲」及び「その他」のうち、わら専用、青刈り用稲については子実を採らない用途であるため生産量を取りまとめていない。

注2：「酒造用米」は、「需要に応じた米の生産・販売の推進に関する要領」（以下「要領」）に基づき生産数量目標の枠外で生産された玄米であり、平成30年産以降は取りまとめていない。

注3：平成30年産以降の「バイオエタノール用米」は、要領の改正により「新市場開拓用米」に含まれている。

注4：「-」は、事実がない又は認定及び取りまとめを行っていないことを表す。また、ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

(3) 令和6年産 都道府県別の生産状況

(単位:トン)

産地	加工用米			新規需要米				政府備蓄米	合計
	うるち米	もち米		飼料用米	新市場開拓用米	米粉用米			
全国	272,317	204,855	67,462	615,508	522,631	61,133	31,744	172,016	1,059,841
北海道	38,360	25,986	12,374	50,093	35,178	14,034	881	4,686	93,138
青森	4,294	3,872	422	35,017	32,088	2,878	50	24,416	63,727
岩手	7,011	5,623	1,388	28,978	26,513	2,373	93	3,415	39,404
宮城	5,161	4,171	990	46,162	39,253	6,436	473	11,276	62,599
秋田	48,823	28,293	20,530	18,536	13,916	3,077	1,543	14,512	81,871
山形	24,357	21,984	2,374	29,692	26,441	2,684	567	20,195	74,244
福島	2,413	2,127	286	38,300	37,228	989	83	26,313	67,026
茨城	6,872	6,544	328	60,223	53,937	5,763	523	616	67,710
栃木	10,393	10,125	268	64,808	60,384	321	4,103	5,773	80,974
群馬	6,790	6,790		5,579	4,669	11	899		12,369
埼玉	665	665		13,288	8,810	271	4,207	204	14,156
千葉	11,346	6,683	4,663	39,028	38,165	264	599	642	51,016
東京									
神奈川				58	57		1		58
新潟	36,416	20,796	15,620	32,854	15,491	9,842	7,521	24,499	93,769
富山	6,073	4,617	1,456	14,149	10,485	2,007	1,658	10,261	30,483
石川	2,799	2,130	670	4,253	2,466	477	1,310	874	7,926
福井	2,552	2,088	465	9,883	7,879	1,404	600	2,500	14,935
山梨	338	335	4	189	90		99		527
長野	4,626	4,447	179	4,056	1,992	1,868	197	1,352	10,034
岐阜	5,424	5,418	6	14,417	13,440	605	373	423	20,264
静岡	509	509		3,651	3,625	3	22	19	4,179
愛知	3,193	3,001	192	8,079	6,400	194	1,485	722	11,994
三重	845	789	56	8,718	7,914	556	247	0	9,562
滋賀	2,562	2,166	397	8,573	7,144	1,217	212	1,159	12,294
京都	2,609	2,595	14	656	506	102	48		3,265
大阪	1	1		34	30		4		35
兵庫	3,289	3,042	247	4,075	2,883	1,021	171		7,364
奈良	45	45		295	144		150		340
和歌山				18	13		5		18
鳥取	86	86		3,495	3,355	137	4	389	3,970
島根	1,050	946	104	3,386	3,339	12	35	126	4,562
岡山	1,525	1,436	89	7,165	5,654	1,082	428	191	8,881
広島	1,895	1,780	115	2,905	2,146	285	474	28	4,829
山口	4,791	4,700	91	5,563	5,092	377	95		10,355
徳島	92	89	2	2,975	2,741	179	55	235	3,302
香川	246	246		1,023	816	173	34		1,269
愛媛	260	260		1,651	1,625		26		1,912
高知	410	410		3,775	3,692		83	10	4,195
福岡	1,033	546	487	11,078	9,781	56	1,241	35	12,146
佐賀	2,022	100	1,921	3,884	3,745	45	94	0	5,905
長崎	26	26		630	591	15	23		656
熊本	3,389	1,727	1,662	8,038	6,959	208	871	0	11,427
大分	751	751		8,696	8,639	20	37	91	9,538
宮崎	10,276	10,276		4,523	4,307	143	73		14,799
鹿児島	6,571	6,508	63	3,060	3,009	4	47		9,631
沖縄	128	128		3	1		1		131

資料：農林水産省「加工用米生産量（年産別、都道府県別）」、「令和6年産新規需要米生産集出荷数量」、「令和6年産備蓄米の政府買入入札の結果」

注1：政府備蓄米の合計は、買入対象米穀の産地の指定無し分17,054トンを含んでいる。

注2：ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

(4) 加工用米及び新規需要米における多収性品種

① 需要に応じた米の生産・販売の推進に関する要領に定める品種

品種名
あきいいな、亜細亜のかおり、いわいだわら、笑みたわわ、えみゆたか、オオナリ、きたげんき、北瑞穂、クサホナミ、たちじょうぶ、ふくのこ、ふくひびき、べこあおば、べこごのみ、北陸193号、ホシアオバ、ミズホチカラ、みなちから、モグモグあおば、もちだわら、モミロマン、夢あおば

② 都道府県知事の申請に基づき地方農政局長等が特に認める品種（特認品種）

都道府県	品種名	都道府県	品種名
北海道	そらゆたか	三重県	タチアオバ、あきだわら、やまだわら
青森県	ゆたかまる	滋賀県	吟おうみ
岩手県	つぶゆたか、つぶみのり、たわわっこ	京都府	あきだわら、やまだわら
宮城県	東北211号	兵庫県	あきだわら、兵庫牛若丸
秋田県	秋田63号、たわわっこ	鳥取県	日本晴、コガネヒカリ
山形県	山形22号、山形糯110号	島根県	みほひかり
福島県	たちすがた、アキヒカリ、まいひめ	岡山県	中生新千本、とよめき、やまだわら
茨城県	月の光、あきだわら、ちほみのり	広島県	中生新千本
栃木県	月の光	山口県	あきだわら
群馬県	月の光	徳島県	あきだわら
埼玉県	むさしの26号	愛媛県	媛育71号
千葉県	アキヒカリ、初星	高知県	とよめき、たちはるか
山梨県	ふくおこし	福岡県	ツクシホマレ、夢一献、タチアオバ
長野県	ふくおこし	佐賀県	レイホウ、さがうらら
静岡県	どんとこい、あきだわら、月の光	長崎県	夢十色
新潟県	新潟次郎、アキヒカリ、ゆきみのり、亀の蔵、いただき、ゆきみらい	熊本県	タチアオバ、越のかおり
富山県	やまだわら、アキヒカリ	大分県	タチアオバ
石川県	アキヒカリ、とよめき、やまだわら	宮崎県	タチアオバ、み系358、宮崎52号、ひなたみのり
福井県	あきだわら、シャインパール	鹿児島県	タチアオバ、ルリアオバ、ミナミユタカ、夢十色、夢はやと、くいつき
岐阜県	あきだわら、アキヒカリ		
愛知県	タチアオバ、たちはるか、とよめき、もみゆたか		

(5) 新規需要米における米粉用向け専用品種

① 需要に応じた米の生産・販売の推進に関する要領に定める品種

品種名
亜細亜のかおり、あみちゃんまい、越のかおり、笑みたわわ、北瑞穂、こなだもん、ふくのこ、ほしのこ、ミズホチカラ

② 都道府県知事の申請に基づき地方農政局長等が特に認める品種（特認品種）

都道府県	品種名
青森県	あおもりっこ
宮崎県	ひなたみのり

2 米加工品の状況

(1) 主な米加工品の生産状況

(トン、k2)

	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	対前年 同期比
	(1~4月)								
加工米飯	390,170	398,750	404,707	409,034	428,950	440,068	471,765	157,205	107%
レトルト米飯	28,163	27,474	27,245	27,885	32,435	41,713	46,534	15,632	107%
無菌包装米飯	170,218	182,797	197,185	206,179	213,376	208,654	216,270	73,593	110%
冷凍米飯	181,559	178,068	171,307	166,099	174,158	181,357	200,050	65,143	103%
チルド米飯	4,845	4,520	3,894	3,624	3,245	2,885	2,895	842	94%
缶詰米飯	553	526	422	422	451	395	402	105	78%
乾燥米飯	4,832	5,365	4,654	4,825	5,285	5,063	5,614	1,890	93%
米 菓	221,481	221,796	219,437	214,587	212,519	203,933	202,915	67,426	97%
あられ	93,504	92,259	93,506	93,836	93,674	90,294	90,526	30,064	98%
せんべい	127,977	129,537	125,931	120,751	118,845	113,639	112,389	37,362	96%
味 噌	478,068	481,574	474,700	462,083	468,027	457,850	456,487	152,281	101%
米みそ	408,093	412,038	404,717	394,187	399,840	391,542	394,048	131,985	102%
調合みそ	28,483	27,950	28,805	28,687	31,263	31,627	30,777	10,582	102%
(麦みそ)	16,166	15,555	16,466	15,653	13,275	12,977	12,439	4,039	92%
(豆みそ)	25,326	26,031	24,712	23,556	23,649	21,704	19,223	5,675	82%
米穀粉	93,956	91,179	91,076	84,964	92,470	96,998	102,740	34,623	100%
上新粉	45,643	43,345	40,559	35,918	42,676	42,984	43,007	13,909	89%
もち粉	9,663	9,406	8,280	8,812	9,683	9,728	10,499	3,530	98%
白玉粉	4,821	4,742	4,851	4,062	4,068	4,282	4,181	1,333	105%
寒梅粉	1,534	1,560	1,485	1,492	1,507	1,535	1,491	530	100%
らくがん粉・みじん粉	984	1,120	1,013	993	1,008	732	769	223	81%
だんご粉	1,310	1,159	1,114	1,016	1,042	1,002	995	307	91%
菓子種	2,506	2,508	2,528	2,183	1,885	1,947	2,126	602	76%
新規米粉	27,495	27,339	31,246	30,488	30,601	34,787	39,672	14,189	115%
包装もち	59,536	60,894	66,181	65,570	67,696	70,812	68,150	17,088	114%
日本酒	495,052	466,872	418,507	404,299	404,486	390,443	377,655	117,761	97%
特定名称酒	170,642	164,641	142,121	138,084	145,394	145,644	143,370	43,988	100%
吟醸酒	23,126	22,240	19,682	19,464	19,736	18,727	18,803	20,037	100%
純米吟醸酒	45,377	45,491	40,362	41,611	45,582	47,645	46,937	14,589	98%
純米酒	63,998	61,799	54,729	52,669	55,250	55,035	55,179	17,564	101%
本醸造酒	38,141	35,111	27,349	24,339	24,826	24,237	22,452	6,387	95%
一般酒	324,410	302,231	276,386	266,215	259,092	244,800	234,285	73,773	96%
単式蒸留焼酎	441,824	424,569	411,894	389,556	392,344	371,022	355,068	108,064	95%
いも焼酎	189,979	182,169	176,801	164,226	165,230	154,434	146,185	45,564	99%
米焼酎	36,362	34,531	31,507	29,552	29,897	29,690	29,086	8,790	93%
(麦焼酎)	176,608	171,222	168,352	162,420	163,487	153,416	149,080	46,602	96%

資料：加工米飯、米菓、味噌、米穀粉及び包装もちは、食品産業動態調査（農林水産省）。日本酒及び単式蒸留焼酎は、日本酒造組合中央会調べ。

注1：日本酒及び単式蒸留焼酎は、課税移出数量。令和6年及び令和7年は概算値。石川県のデータが令和5年12月以降一部未集計。

注2：日本酒の一般酒は、日本酒全体から特定名称酒の数量を差し引いて算出。

(2) 令和3米穀年度における加工原材料用米穀の使用状況（推計）

- 日本酒、米菓、米穀粉などの原料として使用される米穀の令和3米穀年度における使用量は、日本酒の出荷量の減少等により、対前年▲5万トンの約86万トン（推計）。
- 種類別には、うるち米が約67万トン、もち米が約19万トン。制度別には、主食用米、加工用米及び特定米穀などの国産米が約78%。残りの約22%はMA米及び輸入米粉調製品の外国産米。
- 用途別には、日本酒において加工用米を中心に使用量が減少。

＜うるち米＞

（単位：万玄米トン）

制度 用途	主食用米	加工用米	新規需要米 (米粉用米)	特定米穀	MA米	輸入米粉調製品	うるち米計
日本酒用	9 (7)	6		3			18 (7)
米菓用	1	2		5	3	2	12
加工米飯用 (無菌包装米飯除く)	2	8					10
味噌用		1		4	4		9
焼酎用 (泡盛含む)		1		3	1		6
米穀粉用		1	4	1	2	1	8
その他用	1	1		1	1		4
合計	12	20	4	17	11	3	67

＜もち米＞

（単位：万玄米トン）

制度 用途	主食用米	加工用米	新規需要米 (米粉用米)	特定米穀	MA米	輸入米粉調製品	もち米計
包装もち用	4	3				1	8
米菓用	1	2		2		1	6
米穀粉用		1				1	2
加工米飯用 (無菌包装米飯除く)	1						1
その他用						1	2
合計	7	5		2	1	4	19

- 注1： 日本酒用の（ ）書きは、酒造好適米で内数。
 2： 加工米飯用は、レトルト米飯用、冷凍米飯用などとして使用される原料米の使用量であり、無菌包装米飯用として使用される原料米約11万トンを含んでいない。
 3： 焼酎は単式蒸留しょうちゅう（穀類又はいも類、これらの麴等及び水を原料として発酵させたアルコール含有物を単式蒸留機により蒸留したアルコール度数が45度以下のもの（酒税法第3条第10号））であり、泡盛用として使用される原料米を含んでいる。
 4： その他用には、玄米茶用、みりん用、朝食シリアル用などがある。
 5： 特定米穀とは、水稲収穫量調査で使用するふるい目1.7mmと農家が出荷の際に使用する1.75～1.9mmの間の「ふるい下米」と、1.7mm未満の小さな粒の米（一般的に「くず米」と呼ばれているもの）の総称。
 6： ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

【推計根拠】

- 用途別の原料米使用量合計は、加工団体等からの聞き取りのほか、以下のデータにより推計。
 日本酒用・・・「清酒の製造状況等について」（国税庁）
 焼酎用・・・「課税移出数量」（国税庁）
 米菓用、米穀粉用、加工米飯用、味噌用、包装もち用、その他用・・・「食品産業動態調査」（農林水産省）による生産量等
- 制度別の使用状況は、加工団体等からの聞き取りのほか、以下のデータにより推計。
 主食用米・・・全国出荷団体等からの聞き取り。
 なお、酒造好適米は「酒造好適米の需要量調査」（農林水産省）等に基づく推計
 加工用米・・・「需要に応じた米の生産・販売の推進に関する要領」（農林水産省）に基づく報告
 新規需要米（米粉用米）・・・「米粉をめぐる状況について」（農林水産省）等に基づく推計
 MA米（SBS含む）・・・「販売実績」（農林水産省）
 輸入米粉調製品・・・「貿易統計」（財務省）
 特定米穀・・・1で推計した用途別原料米使用量から主食用米、加工用米、新規需要米（米粉用米）、MA米及び輸入米粉調製品を差し引いた数量

(3) 加工原材料用米穀の使用状況（推計）の推移

<うるち米>

(単位: 万玄米トン)

用途	米穀年度	主食用米	加工用米	新規需要米 (米粉用米)	特定米穀	MA米	輸入米粉調製品	うるち米計
日本酒用	29	12 (10)	9		3			24 (10)
	30	11 (9)	9		4			24 (9)
	元	11 (9)	9		3			23 (9)
	2	9 (8)	8		3			21 (8)
	3	9 (7)	6		3			18 (7)
米菓用	29	1	2		4	5	1	13
	30	1	1		5	5	2	13
	元	1	2		5	3	2	13
	2	1	1		6	3	2	13
	3	1	2		5	3	2	12
加工米飯用 (無菌包装米飯除く)	29	5	5					11
	30	5	6					11
	元	4	7					11
	2	4	6					10
	3	2	8					10
味噌用	29		1		2	7		10
	30		1		2	7		10
	元		1		3	5		10
	2		1		3	5		10
	3		1		4	4		9
焼酎用 (泡盛含む)	29		2		3	2		8
	30		2		3	2		7
	元		1		4	2		7
	2		1		4	2		7
	3		1		3	1		6
米穀粉用	29		1	2	1	2	1	8
	30		1	3	1	2	1	8
	元		1	3	1	2	1	9
	2		1	3	1	2	1	9
	3		1	4	1	2	1	8
その他用	29	1	1		1	1		4
	30	1	2		1	1		4
	元	1	1		1	1		4
	2	1	2		1	1		4
	3	1	1		1	1		4
合計	29	19	22	2	15	18	2	78
	30	18	21	3	16	16	3	77
	元	16	22	3	18	13	3	76
	2	15	20	3	18	13	3	72
	3	12	20	4	17	11	3	67

<もち米>

(単位: 万玄米トン)

用途	米穀年度	主食用米	加工用米	新規需要米 (米粉用米)	特定米穀	MA米	輸入米粉調製品	もち米計
包装もち用	29	3	3				1	8
	30	2	3				1	7
	元	3	3				1	8
	2	4	3				1	8
	3	4	3				1	8
米菓用	29	1	2		1	1	1	6
	30	1	2		1	1	1	6
	元	1	2		1	1	1	6
	2	1	2		1	1	1	6
	3	1	2		2		1	6
米穀粉用	29	1	1				1	3
	30	1	1				1	3
	元	1	1				1	3
	2	1	1				1	3
	3		1				1	2
加工米飯用 (無菌包装米飯除く)	29	1						1
	30	1						1
	元	1						1
	2	1						1
	3	1						1
その他用	29						1	2
	30						1	2
	元						1	2
	2						1	2
	3						1	2
合計	29	6	6		1	2	5	19
	30	6	6		1	1	5	19
	元	6	5		1	2	5	19
	2	6	5		2	1	4	19
	3	7	5		2	1	4	19

注1: 日本酒用の()書きは、酒造好適米で内数。

2: 加工米飯用は、レトルト米飯用、冷凍米飯用などとして使用される原料米の使用量であり、無菌包装米飯用として使用される原料米を含んでいない。

3: 焼酎は単式蒸留しょうちゆう(穀類又はいも類、これらの麴等及び水を原料として発酵させたアルコール含有物を単式蒸留機により蒸留したアルコール度数が45度以下のもの(酒税法第3条第10号))であり、泡盛用として使用される原料米を含んでいる。

4: その他用には、玄米茶用、みりん用、朝食シリアル用などがある。

5: 特定米穀とは、水稲収穫量調査で使用するふるい目1.7mmと農家が出荷の際に使用する1.75~1.9mmの間の「ふるい下米」と、1.7mm未満の小さな粒の米(一般的に「くず米」と呼ばれているもの)の総称。

6: ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

3 酒造好適米の需給状況

(1) 日本酒の出荷状況

- 日本酒の国内出荷量は、ピーク時（昭和48年）には170万klを超えていたが、他のアルコール飲料との競合などにより、近年は50万klを下回る水準まで減少。
- 消費者の志向が量から質へと変化していることから、国内出荷量全体に占める特定名称酒（吟醸酒、純米酒等）の割合は増加傾向で推移。
- 令和2年以降については、新型コロナウイルス感染症拡大の影響等により日本酒の国内出荷量が大幅に減少。
- また、輸出については、日本食ブーム等を背景に近年増加傾向で推移。

日本酒の国内出荷量の推移

(千kl)

	平成	15年	20年	25年	30年	令和	2年	3年	4年	5年	6年	7年	
	10年					元年						(1~4月)	対前年同期比
日本酒国内出荷量	1,133	871	659	580	495	467	419	404	404	390	378	118	97%
特定名称酒	291	221	174	164	171	165	142	138	145	146	143	44	100%
吟醸酒	34	30	20	21	23	22	20	19	20	19	19	5	107%
純米吟醸酒	25	26	24	29	45	45	40	42	46	48	47	15	98%
純米酒	62	54	57	58	64	62	55	53	55	55	55	18	101%
本醸造酒	169	111	73	56	38	35	27	24	25	24	22	6	95%
一般酒	842	650	485	416	324	302	276	266	259	245	234	74	96%

資料：日本酒造組合中央会調べ。年は暦年。令和6年、7年は概算値。石川県のデータが令和5年12月以降一部未集計。

注1：日本酒は、一般酒のほか、原料米及び製造方法などの諸条件（原料、精米歩留）により、吟醸酒、純米酒、本醸造酒等に分類され、これらを総称して「特定名称酒」という。一般酒は、日本酒国内出荷量から特定名称酒の数量を差し引いて算出。

注2：国内出荷量には輸出量は含まれていない。

日本酒の輸出量の推移

(千kl)

	平成	15年	20年	25年	30年	令和	2年	3年	4年	5年	6年	7年	
	10年					元年						(1~5月)	対前年同期比
日本酒輸出量	8	8	12	16	26	25	22	32	36	29	29	19.2	114%
アメリカ合衆国	1	2	4	4	6	6	5	9	9	7	7	4.6	100%
中華人民共和国	0	0	0	1	4	5	5	7	7	6	6	6.0	135%
香港	1	1	1	2	2	2	3	3	3	2	2	2.1	117%
台湾	4	2	2	2	2	2	2	3	3	3	3	1.0	97%
大韓民国	0	0	2	4	5	3	2	2	4	4	4	1.8	112%
その他	2	2	3	4	6	6	5	8	10	7	7	3.7	108%

資料：「貿易統計」（財務省）。年は暦年。

(2) 日本酒原料米の使用状況

- 日本酒の原料米は、一般的に主食用としても流通している品種のほか、醸造用に適した品種である山田錦、五百万石などの「酒造好適米」が使用されている。
- 日本酒原料米の使用量は、平成25~29年産では、製品当たりの米の使用量が多い特定名称酒の出荷が増加していたため、24~25万トン程度で推移していたが、平成30年産以降は、特定名称酒も減少に転じたこと等から、18~23万トン程度で推移。

日本酒原料米の使用状況

(千トン)

	10年産	15年産	20年産	25年産	30年産	元年産	2年産	3年産	4年産	5年産	対前年比 5/4年
日本酒原料米	405	315	261	243	227	206	180	184	198	192	104%
酒造好適米	99	75	77	76	88	83	70	67	73	80	119%
加工用米	86	89	74	95	90	85	63	67	71	68	101%
その他	220	151	110	72	49	38	47	50	53	45	89%

資料：農林水産省による推計値。

(3) 酒造好適米の生産量

- 酒造好適米の生産量（農産物検査数量）については、作付面積が増加し、作柄が良かった平成27年産の109千トン进行ピークに減少傾向で推移。
- 令和2及び3年産は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響等により、日本酒の国内出荷量が急減したことから、生産抑制が行われ、生産量が大幅に減少。

酒造好適米の生産量（農産物検査数量）の推移

(トン)

	平成		20年産	25年産	30年産	令和		3年産	4年産	5年産	6年産	対前年産比
	10年産	15年産				元年産	2年産					
酒造好適米	99,448	74,854	76,788	75,813	95,856	96,454	85,179	74,756	79,472	91,630	94,539	103.2%
山田錦	24,639	22,853	21,399	23,081	33,916	34,644	28,342	27,609	28,168	34,608	33,952	98.1%
五百万石	33,282	23,169	24,186	20,602	21,203	19,767	17,561	13,612	14,970	17,072	17,469	102.3%
美山錦	11,304	7,487	7,016	6,426	6,408	6,475	5,710	3,816	3,742	4,525	4,654	102.9%
雄町	2,502	1,827	1,780	1,700	2,723	2,932	1,987	2,289	2,677	3,142	2,965	94.4%
その他	27,721	19,518	22,407	24,004	31,607	32,636	31,578	27,429	29,915	32,283	35,500	110.0%

資料：「農産物検査結果」（農林水産省）

注：令和6年産は、令和7年3月31日現在の速報値を直近3カ年の3月31日現在の農産物検査の進捗率により確定値見合いに推計したものの。

(4) 酒造好適米の需要量

- 酒造好適米の需要量は、令和6年7月に実施した需要量調査の結果により推計したところ、令和6年産が81～83千トン程度、令和7年産が82～84千トン程度と見込まれる。

酒造好適米等の需要量調査結果

(トン)

	令和4年産	5年産		6年産		7年産	
			対4年産比		対4年産比		対4年産比
酒造好適米の需要量調査結果(実数)	60,124	65,406	108.8%	67,446	112.2%	67,903	112.9%
山田錦	24,058	27,485	114.2%	28,533	118.6%	28,573	118.8%
五百万石	12,252	13,054	106.5%	13,085	106.8%	12,880	105.1%
美山錦	2,861	2,975	104.0%	2,993	104.6%	3,005	105.0%
雄町	1,510	1,623	107.5%	1,571	104.0%	1,597	105.8%
その他	19,443	20,268	104.2%	21,265	109.4%	21,848	112.4%
酒造好適米の全体需要量(推計)	73～74千トン	79～81千トン		81～83千トン		82～84千トン	

資料：「令和6年度 酒造好適米等の需要量調査結果」（農林水産省）

注1：「酒造好適米の需要量調査結果(実数)」は、令和6年度酒造好適米等の需要量調査において回答のあった酒造メーカーの需要量の積み上げの実数。

注2：「酒造好適米の全体需要量(推計)」は、令和6年度酒造好適米等の需要量調査において回答のあった酒造メーカーの需要量が全体需要量の約81～83%と推計されるため、各年産の需要量を当該割合で除することにより推計。

産地銘柄毎の需要量等の酒造好適米に関する詳細な情報は、以下URLの「日本酒をめぐる状況」及び「酒造好適米等の需要量調査結果等」を参照ください。
URL：https://www.maff.go.jp/j/seisaku_tokatu/kikaku/sake.html

別冊「資料編」では、より詳細な情報をご覧ください。

－ 別冊「資料編」の目次 －

1 米の需給

主食用米等の需給見通し(米の基本指針(令和7年3月26日))

需給-1

2 米の在庫情報

令和4・5年産の産地別民間在庫の推移(うるち米)

在庫-1

Excel

3 米の価格情報

- 1 米の相対取引価格の推移(通年平均価格)(平成20年産～令和5年産)
- 2 スポット価格の状況(株式会社クリスタルライス)
- 3 米の現物市場の状況
- 4 堂島取引所による米穀指数市場(先物取引)の状況

価格-1

Excel

価格-4

価格-5

価格-6

4 米の契約・販売情報

- 1 令和5年産米の産地別契約・販売状況(累計、うるち米)
- 2 政府備蓄米の買入札の結果(落札実績)(平成24年産～令和6年産)

契約-1

Excel

契約-7

5 支援事業等

- (1) 水田活用の直接支払交付金等
- (2) 畑地化促進事業
- (3) 畑作物産地形成促進事業
- (4) コメ新市場開拓等促進事業
- (5) 小麦・大豆の国産化の推進
- (6) 畑作物の直接支払交付金(ゲタ対策)
- (7) 米・畑作物の収入減少影響緩和交付金(ナラシ対策)
- (8) 収入保険
- (9) 主食用米の需給安定の考え方、米穀周年供給・需要拡大支援事業
- (10) コメ海外市場拡大戦略プロジェクト

支援-1

支援-2

支援-3

支援-4

支援-7

支援-8

支援-10

支援-13

支援-15

支援-17

6 その他

- (1) 水稻うるち玄米の農産物検査結果
- (2) 国産飼料用米の需要情報
- (3) 麦・大豆の需要情報
 - ① 令和7年産麦の産地別銘柄別入札結果
 - ② 令和6年産大豆の産地品種銘柄別入札結果
- (4) 野菜等の需給情報
- (5) 令和6年産水稻の収穫量
- (6) 年産・都道府県別の主食用米作付面積及び収穫量等の推移

その他-1

その他-2

その他-4

その他-6

その他-11

その他-15

その他-24

農業者と農林水産省をつなぐ
新たなコミュニケーションツール

MAFFアプリ

農業に役立つ情報が直接届く。
現場の情報を直接届ける。



Android iOS



○米に関する各種情報は「米に関するメールマガジン」でも毎月発行中です。登録方法は下記URLを参照ください。
<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/index.html>